
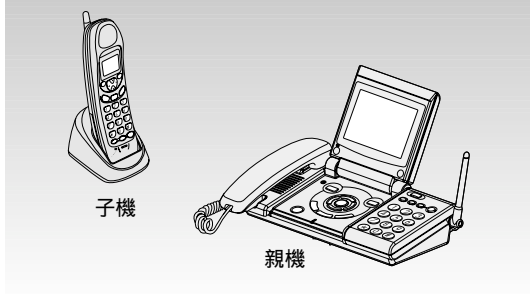


# Panasonic

 **Lモード** 対応

**ND** ナンバー・ディスプレイ 対応  
ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ  
NTTへのサービス申し込みが必要です。(有料)

## デジタルコードレス電話機 取扱説明書



品番

### VE-PV11L

親機 VE-PVC11L... 1台

子機 VE-PS109N... 1台

# 応用編

応用・接続／設置編

別冊の「基本編」も  
合わせてお読みく  
ださい。

# 本書の見かた / もくじ

## 本書の見かた

取扱説明書は「基本編」と「応用編」の2冊構成となっています。

### 基本編

### 応用編

応用・接続／設置編

#### 接続や設置について

【P.6】を参照して必要な設定・登録を行なってください。

#### 基本編は...

普段お使いの基本的な使いかたや、困ったときの対処方法などが紹介されています。

- 以下の操作には、あらかじめ設定や登録が必要です。応用編をご参照ください。
  - ▶ ワンタッチで電話がかけられる  
ワンタッチダイヤル .....【基.12】
  - ▶ 番号1つでかけることができる簡単ダイヤル...【基.13】
  - ▶ 電話帳を利用してかける .....【基.14、17】

#### 応用編は...

準備から、必要に応じて設定や登録をするための手順が紹介されています。

「ナンバー・ディスプレイ」の利用のしかたや、「Lモード」を使った情報検索サービスの利用のしかたも紹介されています。

- 以下の場合にも応用編をご参照ください。
  - ▶ NTTの各サービスをご利用時 .....【P.8】
  - ▶ 子機やドアホン、プリンターなどを増設時 ...【P.68】
  - ▶ 文字の入力のしかた .....【P.80】

#### お知らせ

- 本書に使用している説明用のボタンイラストは、実際の形状とは異なり親機・子機共通となっております。あらかじめご了承ください。
- 通常は親機の表示部を開けた状態でお使いください。

注) 日本国内専用です。電圧、電話交換方式、電波法などの異なる海外では使用できません。

CAUTION: These telephones are for use in Japan only.  
They cannot be used in other countries  
because of differences in voltages, telephone  
switching system and radio regulation laws.

## もくじ

### はじめに

ご使用になる前に .....	4
----------------	---

### 準備

親機の準備 .....	6
子機の準備 .....	11

### 電話機能

〔親機〕メニュー操作の説明 .....	14
〔子機〕メニュー操作の説明 .....	15
内線通話の使いこなし .....	16
非通知または通知で電話をかける ..... 非通知発信・通知発信	17
電話番号を組み合わせてかける ..... 組み合わせダイヤル	17
通話中にかかってきた電話に出る ..... キャッチホン切替	18
通話中にプッシュ(トーン)信号を送る..... ワンタッチトーン	18

### 留守番機能

録音した用件のいろいろな再生のしかた... 用件再生	19
再生の飛び越し・繰り返し・停止 ... 再生中操作	19
自分の声で応答できるようにする ..... 応答メッセージ録音	19
自分の声の応答メッセージを消去する ..... 内蔵の応答メッセージに戻す	19
自動応答するまでの着信回数を変える ... 着信回数の設定	20
外出先から用件録音の有無を確認できるようにする ..... トールセイバー	20
用件録音する時間の長さを変える ... 録音時間の設定	20
用件を録音しない設定にする ..... 応答専用	20
録音済みの用件を消さない留守セットにする ..... アクムレート録音	20
外出先から留守番機能を利用する... 外線リモコン	21
用件が録音されると外出先に知らせる... 留守転送	22

### 電話帳

〔親機〕電話帳 / 簡単ダイヤルの登録 .....	24
〔子機〕電話帳 / 簡単ダイヤルの登録・修正 .....	26
電話帳 / 簡単ダイヤルの修正・削除 .....	28
電話帳コピー .....	29

### ワンタッチ

ワンタッチで電話番号を登録する .....	30
自分でワンタッチの電話番号を登録する... ワンタッチ登録	30

**各種登録設定**

着信音に効果をつける ..... エフェクト設定 31  
 液晶表示の文字の濃淡を調節する ... LCDコントラスト 31  
 ボタンを押したときの「ピッ」音を消す... キータッチトーン 31  
 電話回線種別を設定する ..... ダイアル種別の設定 32  
 未応答表示の画面を点滅させない..... 未応答表示の点滅設定 32  
 充電台からとっても通話状態にしない... クイック通話 32  
 待ち受け画面を選ぶ ..... 待ち受け画面の設定 33

**ナンバー・ディスプレイ**

ナンバー・ディスプレイについて ..... 34  
 電話がかかってきたときの表示について ..... 36  
 かけてきた相手の番号を記憶する  
 ..... 未応答表示 / 着信メモリー 38  
 記憶した番号にかけ直す  
 ..... コールバック / 留守コールバック 38  
 話し中にかけてきた相手の番号を表示する  
 ..... キャッチホン・ディスプレイ 39  
 鳴り分け設定 ..... 40  
 グループ鳴り分け ..... 41  
 セレクトコール ..... 42  
 ・特定電話番号登録 指定呼出 着信拒否 ..... 43  
 ・非通知対策  
 非通知拒否 非通知留守応答 「非通知」表示 ... 44  
 ・公衆電話対策  
 公衆電話留守応答 「公衆電話」表示 ..... 45

**Lモード**

メッセージ到着お知らせサービス ..... 46  
 Lモードについて ..... 47  
 情報検索サービス ..... 49  
 ・サイトに接続する  
 ・接続時間を表示する L時間  
 画面上の操作のしかた ..... 50  
 URL入力 ..... 51  
 お気に入り ..... 52  
 Lワーブ ..... 53  
 ワンタッチ登録 / 接続(URL)..... 54  
 画面メモ ..... 55  
 前回ページ / 再読込 / 画像選択表示 ..... 56  
 スクリーン設定 / メロディダウンロード ..... 57  
 メールサービスを利用する / 署名編集 / 署名貼付設定 ... 58  
 メール受信音 / 受信メールを上手に使う ..... 59  
 送信メール一覧 ..... 60  
 受信メール一覧 ..... 63  
 送信 / 受信メール一覧の活用 ..... 65  
 Lモードをもっと活用 ..... 66

**増設**

子機増設 ..... 68  
 プリンター増設 ..... 70  
 ドアホン増設 ..... 71  
 ドアホン通話 ..... 72  
 ドアホン着信規制 / ドアホンワーブ ..... 73

**その他**

お手入れ / 切り取って使える便利カード ..... 75  
 壁掛け寸法・外線リモコン番号 / 壁掛けにするとき ..... 76  
 Q&A ..... 77  
 Quick Reference Guide ..... 78

**文字入力**

文字入力のしかた ..... 80  
 ・文字入力モードを切り替える ..... 80  
 ・ダイアルボタンで文字を入力する ..... 80  
 ・入力文字一覧 ..... 81  
 ・漢字 / ひらがな / カタカナを入力する ..... 82  
 ・読みかたの分からない文字を入力する... 区点コード入力 82  
 ・いない文字を消去する ..... 83  
 ・すべての文字を消去する ..... 83  
 ・文字を挿入する ..... 83  
 [親機]だけのいろいろな文字入力のしかた ..... 84  
 ・定型文を入力する ..... 84  
 ・自分用の定型文を作る ..... 自作定型文 84  
 ・絵文字を入力する ..... 85  
 ・文字をコピーする ..... 85  
 ・コピーしてある文字を貼り付ける ..... 85

区点コード一覧表 ..... 86

機能一覧 ..... 裏表紙

基本編の参照ページについて  
 【基. 】と書かれているのは、基本編の参照ページです。

本文中のマークについて

 マークは親機の操作です。  
 マークは子機の操作です。

# ご使用になる前に

## NTTの表記について

この取扱説明書では東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社を総称してNTTと表記しています。

## おことわり

次の内容に関してご承知おきください。

- 説明文の中の画面表示は、お買い上げの商品によっては異なる表示になっている場合があります。
- 増設により子機を2台以上お持ちでない方は、子機間の内線通話をご利用できません。
- 子機を2台以上お持ちの場合でも、VE-PS109Nどうしてもトランシーバー機能は使えません。

- 付属の子機(VE-PS109N)は、PHS回線契約はできません。

## 本書に記載の電話番号などについて

トラブル防止のため、電話番号やEメールアドレスの例として実在しない表示を使用しています。あらかじめご了承ください。

## NTTの各種サービスを契約したとき

- 本機でナンバー・ディスプレイまたはLモードをご利用になるときは、1本の電話回線を分岐、または別のモジュージャックから接続している他の電話機やFAXを取りはずしてください。ナンバー・ディスプレイまたはLモードを使った機能が正常に働きません。

- 構内交換機やホームテレホン、ホームターミナル切替器などの内線電話機として接続されているときはご利用になれないことがあります。
- 1本の電話回線に2台以上の電話を接続しているときは電話番号が正しく表示されないことがあります。

## NTTのレンタル電話機について

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合はNTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は、不要となります。詳しくは、[局番なしの116番\(無料\)](#)へお問い合わせください。

## 各機能の登録・設定に共通のお願い

エラー音が鳴ったり、間違えたり、設定し直すときは最初からやり直してください。

- 子機の場合、エラー音は「ピッ」が4回鳴ります。( **切** を押すと、待ち受け画面に戻ります )  
操作中に電話がかかってきたときは、設定できません。
- 通話終了後に設定し直してください。
- 電話帳の登録やメールのアドレス登録などは手間と時間がかかります。登録中に電話がかかってくると、途中まで入力した内容が無効になってしまいますので、電話のかかってこない時間帯に登録することをおすすめします。

## 機器接続の条件について

VE-PV11Lを接続している回線に、他のコードレステレホンやコードレスFAXを別に接続することはできません。

- 子機が正常に動きません。  
日本国内専用です。電圧、電話交換方式、電波法などの異なる海外では使用できません。

This telephone is for use in Japan only.

It cannot be used in other countries because of differences in voltages, telephone switching methods and radio wave formats.

デジタルコードレス電話機は、ISDN(デジタル)回線に直接接続することはできません。

## スピーカーホン通話について

受話器(または子機本体)を持たずにマイクとスピーカーで話したり聞いたりすることができます。(別称;ハンズフリー)



以下の点に気を付けてください。

- まわりが騒がしいと、声かとぎれて聞き取りにくくなる場合があります。
- 相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。
- マイクからの距離は、約50cmが目安です。離れ過ぎると相手に声が聞こえにくくなります。
- 相手の声が小さいときは、**音量** を押してスピーカー音量を大きくしてください。
- 時報・天気予報などを聞くと、音が小さくなったり、とぎれて聞き取りにくくなる場合があります。そのときは **音量** を押してスピーカー音量を下げてください。
- 受話専用に切り替えることはできません。

## 重要な内容はメモを残してください

お客様または第三者などが本機のお取り扱いを誤ったとき、本機のメモリなどが静電気ノイズの影響を受けたとき、故障修理などのとき、誤動作や子機の電池切れなどの外部要因により、まれに記憶内容が変化、消失することがあります。

重要な内容は必ずメモに取るなどして保管しておいてください。記憶内容が変化、消失したことによる損害については、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。設定が消えたり変わったりする内容については【基.38~39】をご覧ください。

## 電源について

必ず親機のACアダプターを接続して使用してください。

- 留守番機能やスピーカーホン機能、Lモード、子機、ワイヤレスリンク機能などが使えなくなります。

ACアダプターは、必ずAC100Vの電源でご使用ください。

- 故障の原因になります。  
電圧が不安定な場合、通話が切れたり通話中に保留になることがあります。

## 充電台について

子機の充電台を使用しているときは、必ずACアダプターコードを接続してご使用ください。

- ACアダプターを接続しないと子機の充電ができません。
- クイック通話【P.32】を設定しているときは、充電中にACアダプターコードがはずれると、子機が話し中の状態になります。

## 充電端子について

子機は汚れやすい所に立てて置かないでください。

- 充電端子が汚れていると、充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。
- 月に一度、乾いた布でふいてください。【P.75】

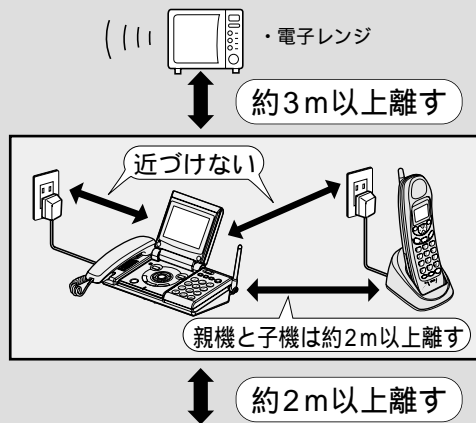
## 機器の設置場所

クリアな通話のために

- 金属製家具の近くの設置や使用は避けてください。
- 親機と子機や充電台のACアダプターコード、子機どうしまたは他の機器から約2m以上離してください。
- アンテナの近くにACアダプターや電話機のコード、充電台または他の機器の電源コードを近づけると、「ブーン」という音がすることがありますので離してください。
- 放送局や無線機などが近く、雑音が入るときは、親機の設置場所を変えてみてください。電波が強すぎると子機が使用できないことがあります。
- 子機の受話口近くを持って話をしないでください。まれに雑音が入ることがあります。
- 別々の電話回線に、デジタルコードレス電話機やデジタルコードレスFAXを接続して使用する場合、まれに互いの電波が干渉し合って正しく動作しないことがありますので、十分に距離を取ってください。

電気製品、AV、OA機器などから離す

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話できなくなることがあります。(とくに電子レンジ使用時は影響を受けることがあります。必ず約3m以上離してください)
- 近いとテレビ・ラジオなどの雑音や受信障害の原因になったり、UHFやケーブルテレビの特定チャンネルではテレビ画面が乱れることがあります。



- ・スピーカー
- ・ラジオ
- ・蛍光灯
- ・電気こたつ
- ・インバーターエアコン
- ・ISDNターミナルアダプター
- ・FAX
- ・デジタルCSチューナー
- ・テレビ
- ・ワープロ
- ・パソコン
- など...

デジタルCSチューナーをマンションなど共聴アンテナで使用する場合

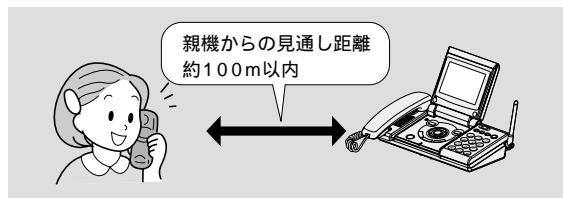
- 本機の電波がアンテナ伝送路への混入を防ぐため、分波器や分配器、接続ケーブルはシールド性の高い衛星放送対応のものをお使いください。

- 【例】
- 分波器や分配器などの機器は衛星放送対応のものを使用する。
  - 接続ケーブルは衛星専用の5C-FBタイプを使用する。
  - 接続ケーブルのコネクターは、衛星専用ケーブル対応F型接栓を使用する。

故障の原因になるような場所に置かない

- 直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く。
- 湿気やホコリの多いところ。
- 不安定なところや振動の多いところ。
- 硫化水素の発生する場所(温泉地など)では、電話機の寿命が短くなることがあります。

## 子機の使用範囲



準備【P.6~13】のあと、親機と子機の間で内線通話をして通話できる範囲や雑音の入らない場所であるかどうかを確かめておいてください。

- 通話圏外に近づくと、通話中に表示部の「Til」マークの「||」が消えたり「ブツツ」という音が入ったり「ピーッ、ピーッ」と警報音が鳴りますので親機に近づいてください。

周囲の環境(壁、家具など) 建物の構造によっては狭くなります。

- 雑音がひどいときなどは、親機の設置場所を変えてみてください。

## 傍受に気を付けてください(盗聴防止)

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使つての通話は、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。機密を要する重要な通話には、親機を使用されることをおすすめします。

- 傍受(ぼうじゅ)とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

## 補聴器をお使いの方の場合

補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入ります。そのときは親機をお使いください。

## ISDN回線に接続される場合

【P.77】

直接接続することはできません。

## 1本の回線に他の電話機も接続する場合

【P.77】

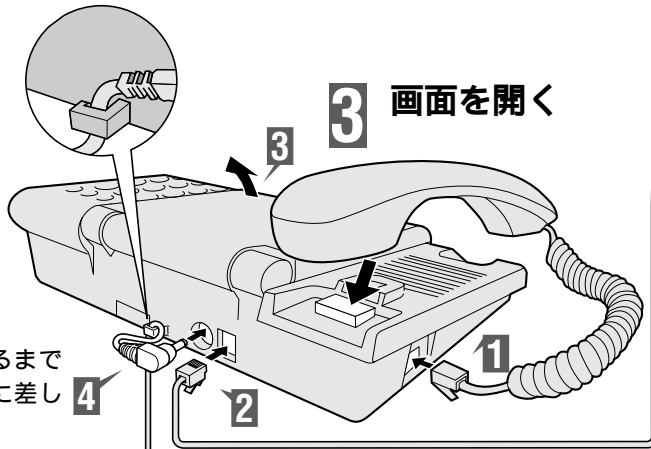
## FAXに親機を接続される場合

【P.77】

## ワイヤレスリンクをご利用の場合

【P.69】

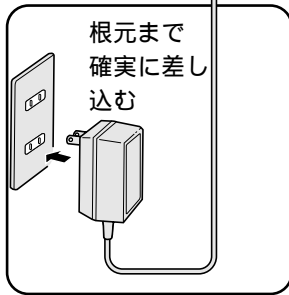
## 1 受話器コードを差し込む



止まるまで  
確実に差し  
込む

## 3 画面を開く

## 4 電源に接続する



根元まで  
確実に差し  
込む

ACアダプター(大ノ付属品)を  
電源コンセント(AC100V)に  
差し込む

- ・ ゆるんだり、すき間ができていないか、  
ときどき確認ください。
- ・ 待ち受け中でも約3Wの電力を  
消費しています。



製品案内画面

### 電話回線の種別(ダイヤル種別) が自動的に設定される

回線自動設定中

- ・ この電話機の電話回線(プッシュ回線、ダイヤル回線の20または10)の種別を自動的に選択します。(回線自動設定)

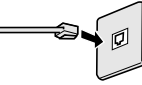
12:00

- ・ 設定が終了すると、月・日が表示されていない待ち受け画面になります。

## 2 電話機コードを本体と電話回線に接続する

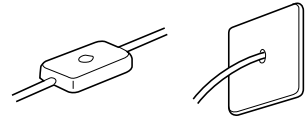
モジュラー式の場合

そのまま使えます。



直結配線の場合

工事が必要

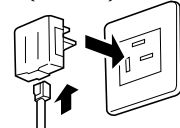


- お求めの販売店またはNTTへ

3ピンプラグ式の場合

アダプターが必要

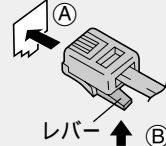
(市販品)



- お求めの販売店へ

モジュラープラグ(電話機・受話器コード)の接続とはずしかた

- 接続は「カチッ」と音がするまで差し込む。
- 抜くときはレバーを矢印方向に押しながらかく。



お知らせ

- ステップ2で電話回線を接続せずに、ステップ4を行なうと、製品案内のデモンストレーション用画面が表示されたままとなります。

お願い

- ステップ4のあと、次の場合は電話回線が自動設定されません(電話がかけられない)ので、ご自分で回線を選択し、設定してください。【P.32】
  - ・ PBX、構内交換機や[0]発信などでの使用。
  - ・ FAX・ISDNターミナルアダプターに接続しての使用。
  - ・ ホームテレホンの内線電話機としての使用。
  - ・ FAXや他の電話機を同じ回線に追加接続しての使用。
- 以下の場合は「プッシュ回線」に設定を変えてください。【P.32】
  - ・ プッシュ回線に電話回線契約を変えたとき。(回線工事終了後に変えてください)
  - ・ 電話回線に接続しないで内線電話としてお使いのとき。
- Lモードならびにナンバー・ディスプレイをご利用にならない(またはご利用できない)場合は、番号表示の設定【P.9】を「しない」に設定してください。

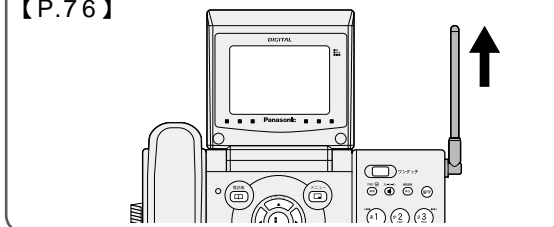
## 5 アンテナを垂直に立てる

平置きにした場合



壁掛けにした場合

【P.76】



## 6 カレンダーを設定する

1 待ち受け中に受話器を置いたまま **メニュー** **2** **0** を押す

カレンダー設定  
2002年01月01日  
12時00分

設定されている日時が表示されます

・お買い上げ時の設定は「2002年01月01日12:00」。

2 年、月日、時刻 をダイヤルボタンで入力する

【例】2002年10月1日午後3時30分の場合

2 0 0 2 (2002年)  
1 0 0 1 (10月1日)2ケタで入力します  
曜日は自動的に設定されます  
1 5 3 0 (15時30分)24時間制で入力します

・間違えたときは修正する数字に **・** でカーソルを移動させてから入力し直します。

3 **メニュー**(OK)を押す

カレンダー  
設定しました

「ピー」音が鳴り、左の画面のあと待ち受け画面に戻ります

「入力が誤っています」が表示され、手順1の画面に戻ったときは、手順をよく確認しながら設定し直してください。

### お知らせ

- カレンダーを設定したあと、待ち受け中ふだんはカレンダーが表示されます。
- カレンダーには1990年1月～2089年12月までのうるう年、曜日のデータが入っています。
- 待ち受け中の画面は3種類の中から選ぶことができます。【P.33】
- 子機で外線通話を行なうと、親機のカレンダーのデータが子機に書き込まれます。ただし年は書き込まれません。子機のカレンダー設定【P.12】でも設定できます。
- 時刻は、あくまで目安としてご利用ください。また、誤差が生じたときはカレンダーを設定し直してください。

2002/10/ 1(火)

15:30

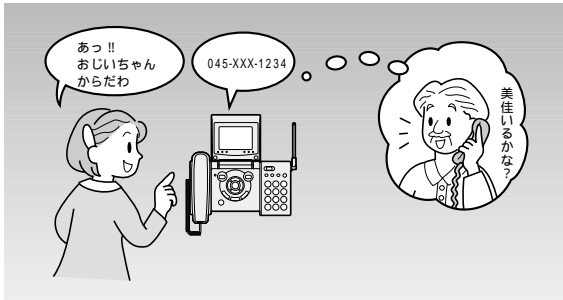
### お知らせ

- 本機は、電話会社を自動的に選択するACRなどの機能は搭載していません。電話をかけるとお客様が「マイライン」または「マイラインプラス」でご契約になられた電話会社を選択されます。



必要に応じてNTTのサービスを申し込む

### ナンバー・ディスプレイとは



本機では、ナンバー・ディスプレイの機能を使って、以下のように利用することができます。

#### 着信時の表示機能

- 相手の電話番号を表示 .....【P.36】
- 相手の名前を表示 ..... 電話帳名前表示 ...【P.36】
- 非通知の電話であることを表示 .....【P.37】
- 公衆電話からの電話であることを表示 .....【P.37】
- 表示圏外からの電話であることを表示 .....【P.37】

#### かけてきた相手の番号を記憶する機能

- 電話があったことをお知らせ ... 未応答表示 ...【P.38】
- 受けた電話の内容を確認する ... 着信メモリー ...【P.38】
- 留守番機能で、用件再生中に表示された番号にかける ..... 留守コールバック ...【P.38】

#### 迷惑電話対応に利用できる機能 [セレクトコール]

- 相手によって鳴らす電話機を指定する ..... 指定呼出 ...【P.43】
- 出たくない相手からの電話を( 応答専用メッセージで )拒否する ..... 着信拒否 ...【P.43】
- 非通知の電話を拒否してメッセージを流す ..... 非通知拒否 ...【P.44】
- 非通知の電話に留守番機能で応答する ..... 非通知留守応答 ...【P.45】
- 公衆電話からの電話に留守番機能で応答する ..... 公衆電話留守応答 ...【P.45】

#### 相手の番号によって着信音を変える機能[ 鳴り分け設定 ]

- 親機で鳴り分け設定のための電話帳を登録する .....【P.40】
- 子機で鳴り分け設定のための電話帳を登録する .....【P.41】
- 子機の着信音をグループで鳴り分けさせる .....【P.41】

### キャッチホンとは

電話でお話しをしているときでも、別の人からかかってきた電話に出てお話しを、ふたたび元の人の電話に戻ることができるサービスです。

【P.18】

### キャッチホン・ディスプレイとは

上記のキャッチホンご利用に加え、別の人からかかってきた電話番号などの表示を確認してから、電話に出ることができるサービスです。

相手先の名前が電話帳に登録されている場合は、登録されている名前が表示されます。【P.39】

### まずNTTへ申し込みを！！

「ナンバー・ディスプレイ」および「キャッチホン」「キャッチホン・ディスプレイ」をご利用になるにはNTTへの申し込みが必要です。(有料)

お申し込みは、電話機をお買い上げになった販売店へどうぞ。

局番なしの「116番」、またはお近くのNTT支店・営業所でもお申し込みになれます。

次のような場合、ナンバー・ディスプレイの申し込みができません。

- ダイヤルイン
- ダイヤルQ2
- 転送電話サービス
- キャッチホン・ディスプレイのみの申し込み

など、NTTのサービスを契約されている方はあらかじめNTTにご相談ください。

### お知らせ

- 携帯電話・自動車電話( デジタル方式 )、PHSから番号を通知してかけてきた相手の電話番号も表示させることができます。( 非通知、表示圏外の表示が出ることもあります )
- INSネット契約者からの着信についても、かけてきた相手の電話番号を表示させることができます。

### お願い

- ナンバー・ディスプレイご利用の場合は、必ず番号表示の設定の「する」を確認してください。【P.9】  
「する」に設定されていないと番号表示できません。また、電話がつかない場合もあります。



ご利用になるサービスの設定をする  
(利用者以外は「しない」または「なし」に設定してください)

### 親機で待ち受け中の操作



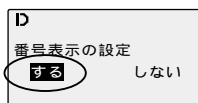
#### ナンバー・ディスプレイご利用の設定

**番号表示の設定** NTTとの契約後、(既にご利用中の方も)以下の設定が「する」になっているかを確認するために、下記の操作を行なってください。

・お買い上げ時は「する」

1 メニュー 4 0 を押し、  
 (する)を押す

・「する」が選択された画面を確認します。



2 メニュー (OK)を押す

・「ピー」音が鳴り、「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。



「D」の表示を確認

解除するときは

メニュー 4 0 (しない) メニュー (OK)の順に押す

・「D」表示が消灯します。

#### お願い

- 本機でナンバー・ディスプレイをご利用になるときは、他の電話機やFAXを取りはずしてください。  
ナンバー・ディスプレイを使った機能が正常に動きません。
- FAXや他の電話機を並列に接続したときやホームテレホン、ホームターミナルなどの内線電話機としてご利用になるときは、ナンバー・ディスプレイはご利用になれません。必ずナンバー・ディスプレイの設定を解除してください。

#### お知らせ

- ナンバー・ディスプレイ対応のアダプターは使えません。使うと本機が正しく動作しません。本機だけでナンバー・ディスプレイがご利用になれます。

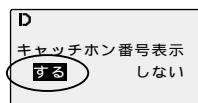
#### キャッチホン・ディスプレイご利用の設定

**キャッチホン番号表示** キャッチホン・ディスプレイご利用の方は、以下の設定が「する」になっているかを確認するために、下記の操作を行なってください。

・お買い上げ時は「する」

1 メニュー 4 6 を押し、  
 (する)を押す

・「する」が選択された画面を確認します。



2 メニュー (OK)を押す

・「ピー」音が鳴り、「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

解除するときは

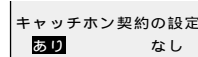
メニュー 4 6 (しない) メニュー (OK)の順に押す

#### キャッチホン契約の設定

キャッチホンご利用の方は、留守セット中の誤動作を防ぐために以下の設定を行なってください。

・お買い上げ時は「なし」

1 メニュー 2 5 を押し、  
 (あり)を押す



2 メニュー (OK)を押す

・「ピー」音が鳴り、「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

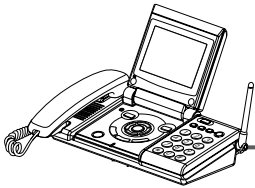
解除するときは

メニュー 2 5 (なし) メニュー (OK)の順に押す

## Lモードのサービスを利用する

Lモードとは、パソコンがなくても本機だけでブラウザ(情報検索)サービスの利用やメールのやりとりといったインターネットの活用が電話機を使って手軽にお楽しみいただけるサービスです。

Lモードを利用するためには、事前にNTTと契約する(申込書に記入のうえNTTにお申し込みください)と同時に月額使用料が必要となります。また、契約したあと、下記のLモードの利用開始操作を行なう必要があります。



アクセス  
ポイント

Lモード  
ゲートウェイ

インターネット

メインメニューを  
使って接続する

NTTが契約しているサービス  
提供者による番組(サイト)

- 天気予報
- 行政サービス情報
- バンキング
- チケット予約
- ⋮

一般の番組(インターネット)  
ホームページ

- http://..... URLを指定  
して接続し  
ます
- http://.....
- ⋮

メール利用者



Lモードゲート  
ウェイを経由し  
てメールを送受信  
します

情報検索サービス

メールサービス

- ・Lモードは親機のみ利用することができます。

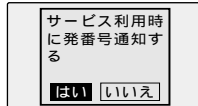
## Lモードが使えるように設定する

### 端末機器自動設定

Lモードを契約された場合は、以下の操作を行なってください。

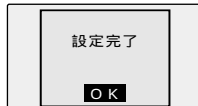
- ・この設定を行なわなかったり、設定を途中で中止するとLモードをご利用になれません。
- ・未契約でも設定は可能です。アクセスするとセンターからのメッセージが表示されます。

#### 1 待ち受け中に **L** を押す



#### 2 「はい」が選択されていることを確認して **L** を押す

- ・「接続中です」「設定中」の画面が表示され、自動的に設定が完了します。
- ・「いいえ」を選んだ場合は自動設定を行ないません。



#### 3 **L** を押す

- ・「ピッ」音のあと待ち受け画面に戻ります。

## Lモードご利用中に再設定する場合

- 1 待ち受け中に **メニュー** **6** **1** (する) **メニュー** (OK) の順に押す
- 2 「Lモードが使えるように設定する」の手順 **2** に進む

## 解除する場合

- 1 待ち受け中にACアダプターを抜く
- 2 再度差し込む(Lモードが利用できなくなります)
  - ・NTTとの契約は解除されません。

申込書に記入のうえ、NTTまで  
お申し込みください。

[ 申し込みについての詳しい内容 ]  
は申込書をご覧ください。

## お知らせ

- 「接続中です」または「設定中」と表示されている間は、電話として使用することができません。
- ACアダプターを抜いたり、停電・移設などしたときは設定が解除されますので再設定してください。
- ACアダプターを抜くと受信メールやお気に入りの参照はご利用できなくなります。
- PBX、構内交換機や[0]発信などをご使用の場合は、Lモードをご利用いただけません。
- Lモードをご利用になるには、発番号(お客様の電話番号)を通知する必要があります。

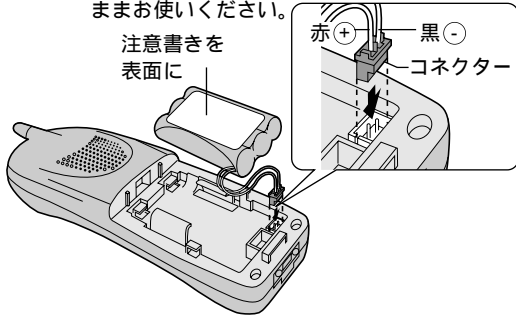
# 子機の準備

## 1 子機に電池パックを入れる

電池パックは消耗品です。  
交換時下記のとおり要領で交換してください。

### 1 コネクターを接続する

- ・ 赤・黒線の方向を確かめて最後まで確実に差し込みます。
- ・ 電池パックのビニールカバーは破かずにそのままお使いください。

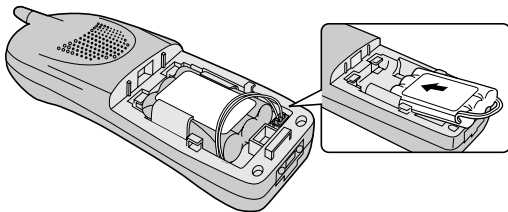


#### はずすときは

コネクターをこじらないように真上に引き抜く

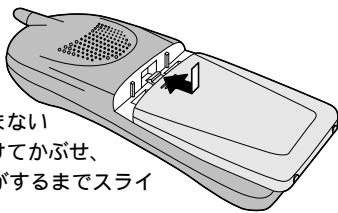
### 2 スライドさせて電池パックを入れる

- ・ 図のようにコードを電池パックにできるだけ寄せておいてください。



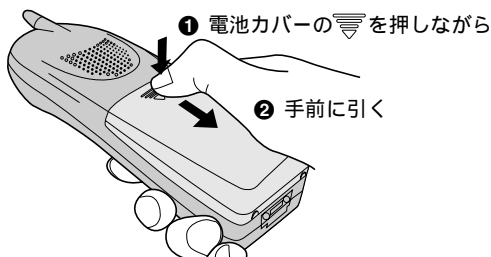
### 3 電池カバーを取り付ける

- ・ コードをはさまないように気を付けてかぶせ、「パチッ」と音がするまでスライドさせます。



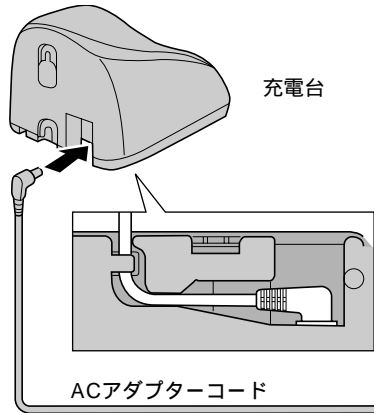
#### 電池カバーの開けかた

- ・ 電源 を2秒以上押し続けて電源を切ってください。

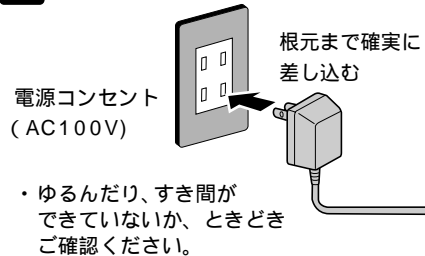


## 2 充電台とACアダプターを接続する

### 1 ACアダプター(小/付属品)のプラグを最後まで確実に差し込む



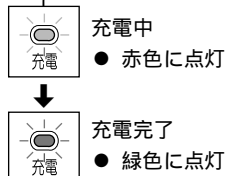
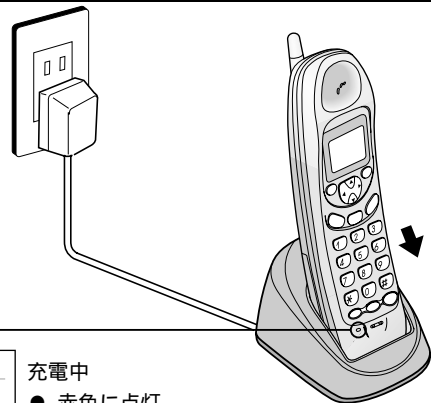
### 2 ACアダプターを差し込む



## 3 子機を充電台に置いて充電する

使いはじめや電池交換時は必ず電源「切」の状態<sup>①</sup>で連続6時間以上充電してください。

必ずダイヤル面を前面にして置き、充電ランプが点灯したことを確認し、充電してください。





## 子機の準備(つづき)

準備

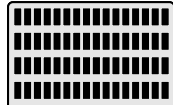
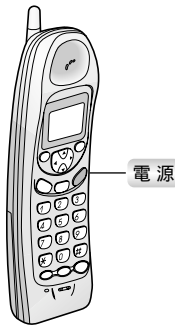
子機の準備

### 4 電源を入れる

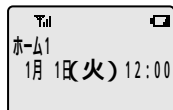
通常は電源を入れたまま使います。  
(電源を入れたまま充電もできます)

#### 1 充電台からとる

#### 2 電源 を1秒以上押す



約1秒後



・電源「入」で待ち受け中は時刻が表示されています。

#### 電源の切りかた

切 を2秒以上押す

・電源「切」のときや、  
電池がなくなったとき  
は表示が消えています。



#### お知らせ

- 充電ランプが点灯しないときは、正しく充電台に置いてあるか確認してください。
- 充電完了後、そのままつづけて充電しても支障ありません。(子機の電池カバー、充電台の一部が熱くなりますが、充電によるもので支障ありません)
- 電池パックを交換しても、親機から子機にコピーして記憶した電話帳の内容【P.29】は消えません。

#### お願い

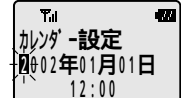
- 1週間以上子機を使用しないときは、切 を2秒以上押して電源を「切」にし、充電台からはずしておいてください。  
(電池パックの性能保持のため)
- ACアダプターを抜かないと充電していなくても約0.9Wの電力を消費します。
- 充電は5～35℃の温度環境で行なってください。  
(電池パック性能保持のため)

### 5 カレンダーを設定する

・下記の設定をしなくても、子機で外線通話を行なうと親機のカレンダーのデータが書き込まれます。  
ただし年は書き込まれません。【P.7】

#### 1 充電台からはずして

切 を押し、  
待ち受け画面にして  
から メニュー 0 9  
を押す



設定されている日時が表示されます。

#### 2 年、月日、時刻をダイヤルボタンで入力する

例) 2002年10月1日午後3時30分の場合

2 0 0 2 (2002年)

1 0 0 1 (10月1日)2ケタで入力します  
曜日は自動的に設定されます

1 5 3 0 (15時30分)24時間制で入力します

・間違えたときは修正する数字に  
  でカーソルを移動させてから入力し直します。



#### 3 メニュー(ケッテイ)を押す

・「ピー」音が鳴り、「設定しました」と表示後、  
待ち受け画面に戻ります。

#### お知らせ

- お買い上げ時は「2002年01月01日12:00」に設定されています。
- カレンダーには2002年1月～2021年12月までのうるう年、曜日のデータが入っています。
- 電池消耗時や電池交換時、カレンダー設定はお買い上げ時の状態に戻ります。

#### ふだんお使いのとき

##### ふだんは充電しながら使う

- 電話機としてご利用時、充電不足によって通話が切れてしまう心配が少なくなります。

##### 充電台からはずしておいても使えます

- はずしておくときは 切 を短く押し、通話 ランプを消しておいてください。  
(消し忘れると話中のままとなります)
- 充電完了後、はずしておける時間は右記の「電池の使用可能時間の目安」を参照してください。

## 機能を設定・登録するとき



はじめに「切」を押して「通話」ランプを消し、待ち受け画面にしておいてください。

- ・「通話」ランプが点灯しているときは、受話口から「プー」音が聞こえ、通話中の状態となっています。このとき親機や、増設した他の子機では電話をかけることができません。
- ・使わないときは充電台に戻すか、「切」を押して「通話」ランプを消し、待ち受け画面にしておいてください。

### 設定・登録操作時の例

- ① 充電台からとる
- ② 「切」を押し、「通話」ランプを消す  
・待ち受け画面になります。
- ③ 設定・登録操作をする
- ④ 充電台に戻す

## 使用可能時間について



### 電池の使用可能時間の目安

条 件	使用可能時間
連 続 通 話	約7時間
連 続 待 ち 受 け	約700時間

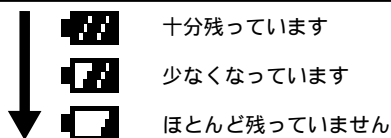
一度も通話や操作をせずに、連続して待ち受け状態を保った場合を「連続待ち受け時間」、ずっと通話だけを行なった場合を「連続通話時間」といいます。

- 通話時間が長くなると、待ち受けの時間が短くなります。
- 電波の弱い場所では、待ち受け時間が短くなることがあります。
- 「連続通話時間」および「連続待ち受け時間」は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波の状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は約半分程度になることがあります。  
スピーカーホン通話でお使いの場合は短くなります。

## 電池残量マークの見かた



充電時以外のとき、画面の右上に表示される マークで電池の残量の目安がわかります。



### 電源「入」の状態では電池がなくなると

「充電して下さい」が表示されます。

### 通話中に電池がなくなると

□ 「ピー」という警報音のあと、約1分で通話が切れます。

## 電池パックについて



### 電池パック性能保持のため

- 1週間以上子機を使用しないときは、「切」を2秒以上押し、電源を「切」にし、充電台からはずしておいてください。（電池パックの性能保持のため）
- 通話終了時、「通話」ランプを点灯させたまま消すのを忘れて、約1日以上放置した場合や、充電台に置いたまま子機のACアダプターを抜き、長時間放置したときなどは、電池が過放電し、電池パックの寿命を縮める原因になりますのでお気を付けください。

### 電池パックの交換時期

- お買い上げ時にくらべ使用できる時間が半分近く短くなったときや、数十分たっても充電を開始しない場合は電池パックの寿命です。電池パックをお買い上げの販売店などでお買い求めください。（別売）品番HHR05 TA3A12
- 電池パック交換時は【P.11】を参考にしながら交換してください。
- 電池を分別収集している市町村では、その条例に基づいて古い電池パックを廃棄処理してください。

## 電波の受信レベル表示について



親機からの電波の強さを、画面上の マークで知ることができます。

表 示	受信レベル	内 容
	普通	通話に適しています。
	やや弱い	
	弱い	電波が弱く、電話をかける受けるの操作ができない場合があります。通話に適した場所へ移動してください。
圏外	電波が届いていない	通話できません。

# [ 親機 ] メニュー操作の説明

各機能を設定するには、メニュー画面をスクロール表示させながら操作する方法と、メニュー番号(機能を呼び出す番号)を直接押す方法があります。

(本書の説明はメニュー番号を直接押す方法で記しています)

- ・ヘルプ表示を使えば、メニュー番号がわからなくても設定したいメニュー機能がさがせます。
- ・メニュー番号を直接押すと設定したいメニュー機能の画面が表示されます。

## 親機で待ち受け中の操作



### メニュー画面の操作

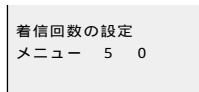
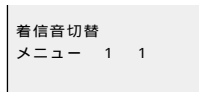
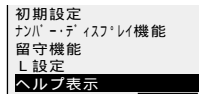
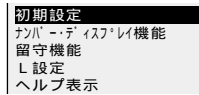
- 1 **メニュー** を押す
- 2 **メニュー** でメニューを選ぶ
- 3 **メニュー** (OK) を押す
- 4 選んだメニューの内容にしたがって操作する



### スクロール表示で設定するとき

例)「着信回数の設定」を検索して設定する場合

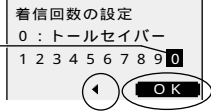
- 1 **メニュー** を押し、**メニュー** を押す
- 2 **メニュー** (OK) を押す
- 3 **メニュー** を押し、「ヘルプ表示」を選択する
- 4 **メニュー** (OK) を押す  
・機能のなまえとメニュー番号が表示されます。
- 5 **メニュー** で検索する  
・「着信回数の設定」を表示させると、メニュー番号も表示されま
- 6 メニュー番号である **メニュー 5 0** を押す  
・着信回数の設定が行なえます。



### メニュー番号で設定するとき

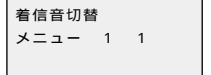
例)「着信回数の設定」：メニュー番号50の場合

- 1 **メニュー 5 0** を押す  
カーソルで選択されている内容
- 2 画面の表示にしたがって、メニュー機能の操作を行なう  
・画面の下に表示される[◀]は **メニュー** を押してカーソルを左方向に移動させることができることをガイドしています。  
・ [ **OK** ]は **メニュー** を押すとカーソルで選んだ内容が決定できることをガイドしています。



### 「ヘルプ表示」でメニュー番号を確認するとき

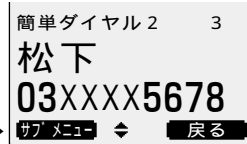
- 1 **メニュー 9** を押す
- 2 **メニュー** で検索する  
・メニュー番号を確認後、設定するときは上記の「メニュー番号で設定するとき」を行なってください。



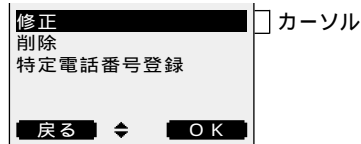
### サブメニューの使いかた

電話帳の登録内容を修正・削除するときや、Lモードで情報検索やメール機能を使うときに、サブメニューが利用できます。

画面左下に **サブメニュー** が表示されているときに **電話帳** を押します。



↓ **電話帳** (サブメニュー) を押すと



- **メニュー** で利用したい機能を選んで **メニュー** (OK) を押します。
- **電話帳** (戻る) を押すと、元の画面に戻ります。

# [子機]メニュー操作の説明

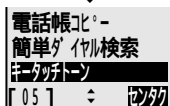
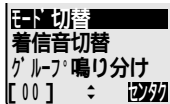
子機で各機能を設定するには、ナビゲーションボタンでスクロール表示させて検索する方法と、メニュー番号（機能を呼び出す番号）を直接押す方法の2通りがあります。

## 子機で待ち受け中の操作

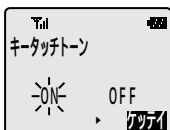
### スクロール表示で設定するとき

例)「キータッチトーン」を検索して設定する場合

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **電話帳** でスクロール表示させ「キータッチトーン」を選ぶ



- 3 **メニュー** (センタク) を押す
  - ・ 選択されている内容が点滅します。
  - ・ 画面の表示にしたがって、メニュー機能の操作を行ないます。

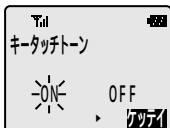


### メニュー番号で設定するとき

(本書の説明はメニュー番号を直接押す方法で記しています)

例)「キータッチトーン」の設定：メニュー番号05の場合

- 1 **メニュー** **0** **5** を押す
  - ・ 選択されている内容が点滅します。



- 2 画面の表示にしたがって、メニュー機能の操作を行なう
  - ・ 画面の下に表示される[◀]は **電話帳**、[▶]は **メニュー** を押して選択の点滅を移動させることができることをガイドしています。
  - ・ [ **電話帳** ]は **メニュー** を押すと選んだ点滅の内容が決定できることをガイドしています。

## サブメニューの使いかた

電話帳の登録内容を修正・削除するときには、サブメニューを使います。

画面左下に「サブメニュー」が表示されているときに **電話帳** を押します。



↓ **電話帳** (サブメニュー) を押すと



- **電話帳** で利用したい機能を選んで **メニュー** (ケツテイ) を押します。
- **電話帳** (モデル) を押すと、元の画面に戻ります。

# 内線通話の使いこなし

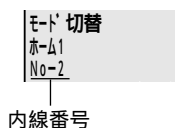
## 子機で待ち受け中の操作



### 子機の内線番号を確認する

- 1 メニュー 0 0 を押す
- 2 確認後 切 を押す

・待ち受け画面に戻ります。



内線番号

### すべての親機や子機を一斉に呼び出す

2台以上の子機をお持ちの方や増設したとき、一度にすべての親機や子機を呼び出すことができます。どの部屋にいるかわからない相手呼び出すときに便利です。

## 親機で待ち受け中の操作



### 親機から一斉に呼び出す

- 1 内線 を押す
- 2 「ブー」音が聞こえたら \* を押す  
・子機を呼び出す「ブルブル」音が鳴ります。
- 3 相手の声がスピーカーから聞こえたらマイクに向かって話す  
・受話器でも通話できます。  
・相手が出ないときは手順 4 に進みます。
- 4 通話が終わったら、内線 を押すか受話器を戻す  
・待ち受け画面に戻ります。

## 子機で待ち受け中の操作



### 子機から一斉に呼び出す

- 1 充電台からとり、切 を押す（待ち受け画面）
- 2 内線 を押して \* を押す（通話ランプ点灯）  
・相手呼び出す「ブルブル」音が鳴ります。
- 3 相手が出たら通話する  
・相手が出ないときは手順 4 に進みます。
- 4 通話が終わったら、切 を押す  
・待ち受け画面に戻ります。

### お知らせ

- 音声での呼び出しはできません。  
「ブルブル」音で呼び出され、どれかが応答するとお話しができます。（最初に応答した相手とのみ通話できます。）
- 増設した子機によっては呼び出す音が異なります。
- 内線 を押したとき「ツーツー...」という話中音が聞こえたときは、始めからやり直してください。

## 親機で待ち受け中の操作



### 「内線呼出の設定」を変える

内線で相手を呼び出すとき、トーン信号か音声かを親機で設定できます。（お買い上げ時は「音声呼出」）

- 1 メニュー 2 7 を押す
- 2 (音声呼出)または (トーン呼出)を選ぶ
- 3 メニュー (OK)を押す

内線呼出の設定  
音声呼出 トーン呼出  
現在の設定が反転表示

・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### 内線番号の代わりに名前を表示させる「内線名前登録」

子機を使う人の名前や置き場所を登録しておけば、内線で子機を呼び出すときに名前が表示されます。増設した子機の分も登録できます。

内線?  
2 はなこ 3 応接間

- 1 メニュー 2 2 を押す
- 2 (登録する子機の内線番号)を選び、メニュー (OK) を押す

内線名前  
2 : 内線 2  
3

現在の設定が反転表示

- 3 名前を全角5文字(半角10文字)以内で入力し、メニュー (OK) を押す  
・待ち受け画面に戻ります。

名前を消去するときは

- ① 「内線名前登録」の手順 1 2 のあと クリア を1秒以上押し全文字消去する
- ② メニュー (OK) を押す

## 親機・子機で内線通話中の操作

内線通話中、電話がかかってきたり、ドアホンから呼び出されたとき

電話がかかってくると、受話口から「ブルルル」音が聞こえます。（子機間またはドアホン通話中も同様）

キャッチ を押すと、内線通話を終了して外の相手と通話できます。

ドアホンを増設しているときはドアホン着信音が聞こえます。約30秒以内にキャッチ を押すと、内線通話を終了してドアホンと通話できます。

### お知らせ

- 親機でドアホン通話中は子機から内線や外線に電話をかけることはできません。
- 内線通話を保留することはできません。
- 内線やドアホンで通話中は外に電話をかけることができません。



# 非通知発信・通知発信 / 組み合わせダイヤル

非通知または通知で電話をかける  
(非通知発信・通知発信)

電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知する / しな  
いに関して、NTTとの契約には下記の2種類があります。

- ・「通話ごと非通知」で契約(通常通知) :  
通常通りダイヤルすると電話番号は常に相手に通知  
されます。  
電話番号を知らせたくない相手には、  
「非通知発信」で電話をかけます。
- ・「回線ごと非通知」で契約(通常非通知) :  
通常通りダイヤルすると電話番号は常に相手に通知  
されません。  
電話番号を知らせたい相手には、  
「通知発信」で電話をかけます。

## 親機・子機共通

「非通知発信」でかける

- 1 相手の番号を押す前に **1** **8** **4** を押す
- 2 相手の番号を押し、電話をかける

「通知発信」でかける

- 1 相手の番号を押す前に **1** **8** **6** を押す
- 2 相手の番号を押し、電話をかける

## アドバイス

- 「184」や「186」のダイヤルと、電話帳で登録した  
内容を組み合わせでかけることもできます。

電話番号を組み合わせでかける  
(組み合わせダイヤル)

ふだん電話をかけるときに押すダイヤル操作(通常のダイヤ  
ル)や再ダイヤル、電話帳の内容を組み合わせでかけること  
ができます。

- ・組み合わせでかけることができるのは親機・子機ともに合  
計で40ケタまでのダイヤルです。  
(40ケタを超える場合は41ケタ目以降がダイヤルされま  
せん)

組み合わせることができるダイヤル

●通常のダイヤル	電話帳
●電話帳	通常のダイヤル
●再ダイヤル	通常のダイヤル
●着信メモリー	通常のダイヤル

親機のみ、組み合わせることができるダイヤル

●ワンタッチ	通常のダイヤル
	電話帳
	着信メモリー
●通常のダイヤル	着信メモリー
●通常のダイヤルを送出後	ワンタッチ
●電話帳を送出後	ワンタッチ
●着信メモリーの番号を送出後	ワンタッチ

例)「電話帳」と「通常のダイヤル」を組み合わせでかける

- 1 待ち受け中に **電話帳** を押す
- 2 **電話帳** で相手を選び **メニュー**(詳細 / ショウサイ)  
を押す
- 3 つづきの番号をダイヤルボタンで押す
- 4 受話器をとるか **スピーカホン** を押す  
(子機の場合は充電台からとるか **通話** か **スピーカホン** を押す)

## お知らせ

- 組み合わせダイヤルでかけた電話番号は1件の電話番号  
として再ダイヤルに記憶されます。
- ナンバー・ディスプレイの「184(電話番号非通知)」  
や「186(電話番号通知)」などを通常にダイヤルし、  
電話帳の内容と組み合わせでかけることもできます。
- 簡単ダイヤルと組み合わせでかけることはできません。
- 子機の場合、通常のダイヤルのあと電話帳を組み合わ  
せるとき、組み合わせた電話帳にデータが登録されてい  
ないときは、発信操作をしてもダイヤル発信されませ  
ん。
- プッシュ回線の場合、ダイヤルスピードが速いため、  
誤ダイヤルする可能性があります。

# キャッチホン切替 / ワンタッチトーン

## 親機・子機共通

### 通話中にかかってきた電話に出る (キャッチホン切替)

外線通話中、他から電話がかかってきたときにそれまでの通話を保留にして、あとからかかってきた電話に出ることができます。(NTTのキャッチホンサービスの契約が必要です)

- 1 通話中に受話口から着信音が聞こえたら  
キャッチ を押す
- 2 切り替わった別の方と通話する
- 3 前の方との通話に戻るには  
キャッチ を押す

#### お知らせ

- スピーカーホン通話中でも上記と同じ操作でキャッチホン切替ができます。
- FAXに本機を接続してお使いの場合、キャッチホンサービスを利用できない場合があります。必ずFAXの取扱説明書をご覧ください。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用の方は、あとからかけてきた相手の番号を確認することができます。【P.39】
- キャッチホンで通話を切り替えたとき通話時間の表示は切り替わりません。

#### お願い

- 留守セット中の誤動作を防ぐため「キャッチホン契約の設定」をしておいてください。【P.9】
  - ・設定しないと、用件録音中に他の電話がかかると録音停止することがあります。

### 通話中にプッシュ(トーン)信号を送る (ワンタッチトーン)

ダイヤル回線をご利用の場合でも、相手先につながったあとトーン信号を送り、チケット予約などのサービスを利用することができます。

- 1 サービス先に電話する
- 2 電話がつながったらダイヤル回線をお使いの方は  
✖ を押す  
・プッシュ(トーン)信号に切り替わります。
- 3 サービス先に合わせて操作する

#### お知らせ

- 電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
- プッシュ(トーン)信号に切り替えても利用できないときはサービス提供先にお確かめください。
- スピーカーホン通話中でも上記と同じ操作でワンタッチトーンをご利用できます。

## 親機のみでの操作



録音した用件のいろいろな再生のしかた  
(用件再生)

留守録以外にも通話録音【基.22】で録音された内容も聞くことができます。

### 用件再生後、留守セットを解除する場合

留守 ランプ点滅中に 留守 を押す

- ▶録音された用件数と用件・時刻・曜日が聞こえる
- ・再生終了後、留守セット解除になります。

### 留守セットを解除しないで再生する場合

留守 ランプ点滅中に 再生 を押す

- ▶録音された用件数と用件・時刻・曜日が聞こえる
- ・再生終了後、留守セット状態に戻ります。
- ・次に用件が録音されても、再生した用件は残っています。

### 留守セットされていないときに再生する場合

留守 ランプ消灯中に 再生 を押す

- ▶録音された用件数と用件・時刻・曜日が聞こえる

再生の飛び越し・繰り返し・停止  
(再生中操作)

今再生している用件を繰り返し聞いたり、飛ばしたり、1つ前の用件再生に戻したりできます。

ボタン	はたらき
1	頭出し再生
3	次の用件の頭出し再生
終了または 井	再生を終了

例)3件ある用件の、2件目を再生中の場合

- 2件目の頭から再生するとき▶ 1 を押す
- 3件目の頭から再生するとき▶ 3 を押す
- 1件目の頭から再生するとき▶ 1 を2回押す
- 再生を終了するとき ▶ 終了または 井 を押す

ナンバー・ディスプレイご利用時、再生中に相手の電話番号が表示されたとき

- ▶受話器をとるか **スピーカ** を押す
  - ・そのままその相手に電話をかけることができます。
  - 「留守コールバック」【P.38】
  - ・通話後は **再生** を押せば再生に戻れます。

## 親機のみでの待ち受け中の操作



自分の声で応答できるようにする  
(応答メッセージ録音)

自分の声の応答メッセージを録音しておく、留守セット時は自分の声でメッセージが流れます。  
(約20秒以内 / 1件のみ)

- 1 **メニュー** **5** **3** を押す
- 2 受話器をとり、  
応答メッセージを録音する  
(約20秒以内)

応答メッセージ録音  
録音時間残り 20秒  
録音開始 受話器

- 3 受話器を戻すか **メニュー**(OK)を押す
  - ・録音した応答メッセージが再生されます。  
(20秒いっぱい録音したときは自動的に再生されます)
  - ・「録音しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

自分の声の応答メッセージを消去する  
(内蔵の応答メッセージに戻す)

録音した応答メッセージを消去せずに内蔵の応答メッセージに戻すことはできません。

- 1 **メニュー** **5** **4** を押す
- 2 **消去** を押す
- 3 **メニュー**(OK)押す

応答メッセージ消去  
消去しますか?  
**消去** 中止

- ・「消去しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## 内蔵の応答メッセージ

- 用件を録音するとき  
ただいま留守にしています。おそれいりますが「ピー」と鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。
- 用件を録音しないとき(応答専用設定時)  
ただいま留守にしています。おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。

## 自分の声で録音するときの応答メッセージ例

- 用件を録音するとき  
はい です。ただいま外出しています。  
「ピー」という音のあとでお名前とご用件をどうぞ。
- 用件を録音しないとき(応答専用設定時)  
はい です。ただいま外出しておりますので、のちほどおかけ直してください。

用件を録音するときでも、録音容量がいっぱいのときは内蔵の応答専用メッセージとなります。

# 着信回数の設定 / トールセイバー / 録音時間の設定 / 応答専用 / アキュムレート録音

留守番機能

着信回数の設定

トールセイバー

録音時間の設定

応答専用

アキュムレート録音

## 親機のみ待ち受け中の操作



自動応答するまでの着信回数を変える  
(着信回数の設定)

電話を受けてから応答メッセージを再生し始めるまでの着信回数を決めておけます。

・お買い上げ時は「4回」(トールセイバーは解除されます)

- 1 メニュー 5 0 を押す
- 2 1 ~ 9 (1~9回)から1つ選んで押す  
・  でも選べます。
- 3 メニュー (OK) を押す  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。



## お知らせ

- 外から本機に電話をかけると「ブルルル」と呼出音が受話口から聞こえます。(「本機に電話をかけたときに、かけた電話機から聞こえる呼出音が何回鳴れば応答がはじまるか」の設定です)
- 構内交換機などに接続されている場合(構内交換機などの特別な呼出音が鳴るとき)や、ターミナルアダプターに接続しているときは実際の呼出回数が設定した回数と異なる場合があります。

外出先から用件録音の有無を確認できるようにする(トールセイバー)

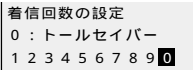
留守セット中に外出先から本機に電話をかけて、呼出音の回数で用件が録音されているかを確認できるように設定できます。(お買い上げ時は「トールセイバー」は解除)

例)留守セット中、外から電話して、

- 2回目の呼出音でつながった  
→用件あり
- 3回目の呼出音でつながらない  
→用件なし

(5回目につながります)

- 1 メニュー 5 0 を押す
- 2 0 (トールセイバー) を押す
- 3 メニュー (OK) を押す  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。



解除するときは

「着信回数の設定」を行なう

## 親機のみ待ち受け中の操作

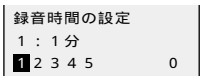


用件を録音する時間の長さを変える  
(録音時間の設定)

用件録音の時間を1~5分の間で変更することができます。

・お買い上げ時は「1分」(応答専用【下記】は解除されます)

- 1 メニュー 5 6 を押す
- 2 1 ~ 5 (1~5分)から1つ選んで押す  
・  でも選べます。
- 3 メニュー (OK) を押す  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

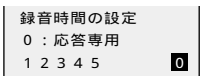


用件を録音しない設定にする  
(応答専用)

相手には応答専用メッセージを流します。

・お買い上げ時は応答専用「解除」

- 1 メニュー 5 6 を押す
- 2 0 (応答専用) を押す
- 3 メニュー (OK) を押す  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。



解除するときは

上記の「録音時間の設定」を行なう

録音済みの用件を消さない留守セットにする  
(アキュムレート録音)

留守セットした際、新しい用件が前の用件を消さずに録音されるように設定できます。

- ・この設定は、録音された用件が残りがつづ、用件録音時間約10分を超えるか、録音用件数59件を超えると応答専用となり、用件が録音できなくなりますので、必要に応じて用件を消去してください。
- ・非通知留守応答、公衆電話留守応答【P.45】ではアキュムレート録音は働きません。
- ・お買い上げ時は「しない」

- 1 メニュー 5 1 を押す
- 2 (する) を押す
- 3 メニュー (OK) を押す  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。



解除するときは

メニュー 5 1 (しない) メニュー (OK) の順に押す

留守セット前の古い用件を再生したいときは

留守 ランプ消灯中に 再生 を押す

# 外線リモコン



## 外出先から留守電機能を利用する(外線リモコン)

外出先から留守番電話に録音された件を確認したり、留守セットすることができます。

- ・4ケタのリモコン暗証番号の登録が必要です。登録した番号は「外線リモコン操作カード」への記入をおすすめします。【P.75】



### 親機のみ待ち受け中の操作

#### 外線リモコンするための3つの準備

##### 1 リモコン暗証番号を登録する

- ・一度登録しておけば、そのつど登録する必要はありません。
- ・リモコン暗証番号の確認はできないため、忘れたときは登録し直してください。
- ・お買い上げ時は「登録なし」。

- 1 **メニュー** **2** **1** を押す
- 2 暗証番号(4ケタ)を入力する  
・間違えたら **クリア** で消去できます。
- 3 **メニュー**(OK)を押す  
・「暗証番号を登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

暗証番号を  
入力して下さい  
- \* \* \* \*

解除するときは

**メニュー** **2** **1** **メニュー**(削除)の順に押す

##### 2 誤動作防止のための設定をする (キャッチホンサービスご利用の方のみ)

- ・お買い上げ時は「なし」。

- 1 **メニュー** **2** **5** を押す
- 2 **あり** (あり)を押す
- 3 **メニュー**(OK)を押す  
・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

キャッチホン契約の設定  
**あり** なし

解除するときは

**メニュー** **2** **5** **なし** **メニュー**(OK)の順に押す

##### 3 外出時に留守セットする

**留守** を押す ( **留守** ランプ点灯 )

- ・次回からは留守セットするだけで外線リモコンがご利用できます。

## 親機のみ待ち受け中の操作

リモコン暗証番号を登録しておく必要があります。

### 外出先から留守セットできるようにする (在宅応答の設定)

留守セットし忘れても外出先から留守セットできるように、在宅時に応答の設定をしておきます。

- ・一度登録しておけば、そのつど登録する必要はありません。
- ・お買い上げ時は「解除」。

- 1 **メニュー** **5** **2** を押す
- 2 **15回応答** (15回応答)を押す
- 3 **メニュー**(OK)を押す

在宅応答の設定  
**15回応答** 解除

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

解除するときは

**メニュー** **5** **2** **解除** **メニュー**(OK)の順に押す

## お知らせ

在宅応答の設定をして留守セットしないと、電話がかかったとき約15回の呼出音で自動的に電話がつながり、相手に通話料金がかかります。

- 在宅時は早めに電話に出てください。
- 外出先から留守セットするときに、暗証番号を入力する必要があります。

## 外出先からの操作

在宅応答の設定をしておく必要があります。

### 外出先から留守セットする

必ずプッシュホン、またはプッシュ(トーン)信号に切り替えのできる電話機で操作してください。

- ・約15回の呼出音のあと、アナウンスが流れて操作を案内します。

プッシュホンから本機に電話をかける  
「ピッ」「ポッ」「バッ」

RRR...呼出音が約15回鳴ったあと、  
「暗証番号をどうぞ...」と聞こえる

リモコン暗証番号(4ケタ)を押す

応答メッセージが聞こえたら受話器を置く  
「ビー、番号を押してください」が聞こえても操作をしないでください。

- ・外から留守セットの解除はできません。
- ・これで留守セットが完了しました。

# 外線リモコン(つづき) / 留守転送

## 外出先からの操作

外線リモコンで留守番電話を操作する  
(必ずブッシュ信号の出る電話機から操作してください)

- 1 外出先からブッシュホンで本機に電話をかける
- 2 応答メッセージが聞こえているうちに4ケタのリモコン暗証番号を押す
- 3 「ピー 番号を...」を聞いてからリモコン番号を押す

### リモコン番号の押しかた

- 2 を押して用件を再生する

再生中...

- 1 頭出し再生
- 3 次の用件の頭出し再生

- 1 1つ前の用件の頭出し再生
- 2 押すたびに[遅い][早い][普通]と再生速度変更

再生後...

- 2 再度再生
- 6 全消去して再セット

用件を残す場合は電話を切る

### お知らせ

- PHS、自動車電話、携帯電話では、電波を使用しているため、雑音などにより正しく操作できないことがあります。
- 留守セットを解除することはできません。
- 再セット **6** を押すと用件をすべて消去し、用件数0に戻ります。

### アドバイス

- リモコン暗証番号は留守応答中の操作時...
  - ・間違えたら3秒以上待って、正しい番号を1ケタ目から押してください。
- リモコン番号は外線リモコン操作時...
  - ・受話器を置いて終了せずに、つづけて操作したいときはリモコン番号を押してください。
  - ・4秒以上押さないときや番号を間違えたときは、リモコン番号を音声で案内するリモコンヘルプガイドが聞こえます。
  - ・そのまま正しい番号を押してください。
  - ・ヘルプガイド中でも番号を押せません。(ガイド終了後、約8秒で電話が切れます)
  - ・応答メッセージ終了後に暗証番号を押したときは、必ず「ピー、番号を押してください」を聞いてからリモコン番号を押してください。
- 切り取って使える「外線リモコン操作カード」をご利用ください。【P.75】

## 用件が録音されると外出先に知らせる(留守転送)

留守番電話に用件が録音されると、登録しておいたPHS、携帯電話、一般の電話機などに転送し、電話があったことをお知らせします。

(転送できるのは1か所のみです)

- ・ NTTの転送でんわサービスなどとは異なります。
- ・ マイラインでご契約の電話会社を利用して転送されます。

## 親機のための待ち受け中の操作



### 留守転送するための3つの準備

#### 1 転送先の電話番号を登録する

- ・ 40ケタまで登録できます。
- ・ **クリア** で番号を消去して修正ができます。
- ・ お買い上げ時は「未登録」。

#### PHS / 携帯へ転送する場合

- 1 **メニュー** **5** **8** を押す
- 2 **2** (PHS / 携帯電話) を押し、**メニュー** (OK) を押す
- 3 転送先のPHS / 携帯電話の電話番号を入力し、**メニュー** (OK) を押す

留守転送先

- 1 : 一般電話
- 2

- 4 留守番電話サービスなどの設定を行なう

【P.23】「アドバイス」もご参照ください。

サービスを利用している場合

- 1 **なし** (あり) を押し、**メニュー** (OK) を押す

- 2 サービスご利用時にガイダンスなどで案内される終了操作を入力し、**メニュー** (OK) を押す (お買い上げ時は「#1」)

例) # : メッセージの最後に押す操作

- 1 : メッセージの内容を変更せず、そのまま終了させるための操作

- 3 サービス先に電話をかけてからアナウンスが終了するまでの時間(操作待ち時間)を40~99秒で入力(カーソル上の数字を上書き)し、**メニュー** (OK) を押す (お買い上げ時は「40秒」)

・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

サービスを利用していない場合

- 1 **なし** (なし) を押し、**メニュー** (OK) を押す

・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## 一般電話へ転送する場合

- 1 **メニュー** **5** **8** を押す
- 2 **1** (一般電話)を押し、**メニュー**(OK)を押す
- 3 転送先の電話番号を入力し、**メニュー**(OK)を押す  
・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

登録した電話番号を消去するときは

**メニュー** **5** **9** (YES) **メニュー**(OK)の順に押す

## アドバイス

- 登録した内容で留守転送されるか、一度試してご確認ください。確認中、親機・子機は操作しないでください。操作すると転送操作が中止されます。手順 **4** は留守番電話サービスを利用している場合、PHSや携帯電話が圏外などで、電話がつかないときに、メッセージを留守番電話サービスセンターなどにあずけるための設定です。留守転送がうまくいかない場合は、ご利用になるサービス先に電話をかけて、「電話をかけてからアナウンスが終了するまでの時間」や「終了時の操作」「アナウンスの内容」などを確認して手順 **1** から登録し直し、手順 **4** の**2**の「終了操作」や**3**の「操作待ち時間の秒数」を調整してみてください。


## 2 「留守転送」の設定をする

留守番機能に用件が録音されたことを転送先にお知らせし、転送先の電話機(一般電話機、PHS、携帯電話機)で用件を聞くことができます。


- ・転送先の電話で用件を聞くためには外線リモコンをするための準備が必要です。【P.21】
- ・お買い上げ時は「しない」。

- 1 **メニュー** **5** **7** を押す
- 2 (する)を押す
- 3 **メニュー**(OK)を押す

留守転送の設定  
する しない

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。
- ・「」が表示されます。

「留守転送」の設定を解除するときは

- メニュー** **5** **7** (しない) **メニュー**(OK)の順に押す  
・「」の表示が消えます。

## お知らせ

- 留守転送設定時に「転送先未登録です」と表示されたときは転送先の電話番号を登録してください。
- 留守番機能が応答専用設定されているときは留守転送されません。「録音時間の設定」を1~5分のいずれかに設定してください。【P.20】

## 3 外出時に留守セットする

**留守** を押す ( **留守** ランプ点灯 )

留守番機能に用件が録音されると、約30秒後に登録した転送先に転送される  
(転送先から用件を確認してください：下記参照)

在宅時に留守転送を解除するときは

**留守** を押す ( **留守** ランプ消灯 )

- ・留守セットが解除されます。
- ・留守セットし直すと、留守転送も働きます。

## 外出先からの操作

### 電話機に転送されたら

転送先の電話機が呼び出されたら、外線リモコン【P.22】で用件を聞くことができます。  
ブッシュ(トーン)信号が出せる電話機に限ります。

呼び出されたら電話を受ける

- 「この電話は留守転送です。暗証番号をどうぞ。」とメッセージが流れます。
- 一般の電話機で、ブッシュ(トーン)信号に切り替えできる電話機の場合は次の手順の前に切り替えてください。

リモコン暗証番号(4ケタ)を押す

- 「ピー番号を押してください。」とメッセージが流れます。
- 暗証番号を押し間違えたときは約3秒後、入力し直してください。

**2** (再生)を押し、用件を聞く

- ・つづけてリモコン操作をすることができます。

用件を聞き終わったら電話を切る

## お知らせ

- 転送先の一般電話が話中の場合は自動的に約3分間隔で3回までかけ直します。  
転送先のPHS / 携帯電話が話中の場合は約10分間隔で3回までかけ直します。  
それでも相手が出ないときは電話は切れます。
- 転送できなかったときは次の用件が録音されるまで転送されません。
- PHSや携帯電話の留守番電話サービスに「この電話は留守転送です。暗証番号をどうぞ。」が録音されていたら本機に電話をかけ、外線リモコンで用件を聞いてください。
- 留守セットをしないで録音された非通知留守応答は転送されません。

# [ 親機 ] 電話帳 / 簡単ダイヤルの登録



## 電話帳に登録して使える機能

- ・「電話帳」を利用して電話をかける（最大200件）
- ・「簡単ダイヤル」を利用して電話をかける（最大10件）
- ・登録した相手からの着信音を変える（鳴り分け設定）
  - ナンバー・ディスプレイご利用時のみ。
- ・登録したメールアドレスを使いメールを送信する（最大50件 / Lモード利用時のみ）
- ・親機に登録した電話帳を子機にコピーする
  - 「鳴り分け設定」「メールアドレス」はコピーされません。

## 1件の電話帳に入力できる文字数と文字の種類

### 名前

全角8文字	漢字・ひらがな・カタカナ
半角16文字	カタカナ・英字・数字・＊・＃・記号

### フリガナ

16文字	カタカナ・英字・数字・＊・＃・記号
------	-------------------

### 電話番号

24ケタ	数字・＊・＃・_（ポーズ）
------	---------------

## 検索の優先順位について

電話帳に登録した内容は、ご利用の際に下記の順に検索されますので、よく使う電話番号は優先的に検索できるよう登録しておいてください。

（優先順位はフリガナに入力された文字で判断します）

### 優先順位

1	スペース
2	カナ文字(50音順) 大文字 小文字の順)
3	英字(アルファベット順) 大文字 小文字の順)
4	数字(若い順)
5	記号

記号: ! " # \$ % & ' ( ) \* + , - . / : ; < = > ? @ [ ¥ ] ^ \_ { | } ~ 。 、 ・ - °

## 親機で待ち受け中の操作

### 電話帳 / 簡単ダイヤルを登録する

- ・文字入力のみ【P.80】

#### 1. 「名前」を入力する

##### 1 電話帳 を1秒以上押す

- ・約5分間何も操作しないと待ち受け画面に戻ります。
- ・登録を途中で中止したいときは **終了** を押します。

登録：名前？

##### 2 名前を入力する

- ・ **電話帳** を押すたび入力モードの切り替えができます。

#### 2. 「フリガナ」を入力する

##### 3 名前入力後、 を押す

- ・「名前」入力で入力した文字が表示されます。  
（区点コードで入力した文字は表示されません）
- ・入力し直す必要がないときは次の手順へ。
- ・ を押すと「名前」の入力に戻ります。

フリガナ？  
フリガナ

#### 3. 「電話番号」を入力する

##### 4 フリガナ入力後、 を押す

ダイヤル？

##### 5 電話番号を市外局番から入力する（24ケタ以内）

- ・ を押すと「フリガナ」の入力に戻ります。
- ・電話番号を入力しないときは次の手順へ。

## お知らせ


- 市外局番からの入力について
    - ・ナンバー・ディスプレイご利用時、電話番号は必ず市外局番からの入力が必要です。
    - ・転居などにより、市外局番が変わった場合でも、入力した内容がそのままお使いになれます。
- 非通知発信で登録したいときは「184」、通知発信で登録したいときは「186」を先に入力してください。

## アドバイス

- 電話番号を入力中 **保留** を押すと[ \_ ]が入力され、約1秒のポーズ(待ち時間)が入ります。  
(ポーズも1ケタとして考えます)
- ナンバー・ディスプレイご利用時、電話番号の途中に[ \_ ](ポーズ)を入力すると、発信者名が正しく表示されなかったり、鳴り分け設定が働きません。




## 4. 「鳴り分け設定」を設定する

6 電話番号入力後、 を押す7  で着信音を選ぶ

- ・ナンバー・ディスプレイにご契約の方のみ利用できる機能です。【P.40】

## 5. 「メールアドレス」を入力する

8 鳴り分け設定後  を押す


メールアドレス？

9 メールアドレスを入力する

(英/数字半角50文字以内)

- ・Lモードご契約の方のみ利用できる機能です。【P.58】


## 6. 「簡単ダイヤル」を登録する

10 メールアドレス入力後  を押す

- ・未登録の番号が点滅しています。


- ・登録しないときは手順 12 へ。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0  
簡単ダイヤル  
登録番号 なし


11  で簡単ダイヤル番号を選ぶ

- ・点灯状態の登録済の番号は、選ばません。

- ・ を押すと1つ前の手順に戻ります。

- ・ を押すと「名前」の入力に戻ります。

## 7. 登録を完了する


12  (登録) を押す

- ・待ち受け画面に戻ります。

登録しました  
簡単ダイヤル 1  
残り 199件

登録しました  
残り 199件


簡単ダイヤルに  
登録しなかった場合

- ・「登録しました」を表示中に  を押すと、次の登録に移ります。

登録した電話帳で電話をかけるときは【基.14】参照。




## 電話帳登録の使いこなし

## 「再ダイヤル」や「着信メモリー」の内容を電話帳に登録する





- ① 利用したい電話番号を表示させる
  - ・普通にダイヤルする
  - ・ を押す(再ダイヤル)
  - ・着信メモリーを表示させる【P.38】
- ② 手順 1 ~ 12 を行なう  
(電話番号は自動的に入力されます)

## 「名前とフリガナ」や「電話番号」だけ登録する

例) 電話番号だけ登録する

- ①  を1秒以上押しして登録の画面にする
- ②  (OK) を押す
- ③ 電話番号を入力する
- ④  (登録) を押す

## 登録済の電話帳に簡単ダイヤルを追加 / 削除する

- ・簡単ダイヤルを追加して登録し直すとき
    - ① 「電話帳や簡単ダイヤルの内容を修正する」【P.28】の手順 1 ~ 6 で簡単ダイヤルの登録画面を表示させる
    - ②  で登録したい簡単ダイヤル番号を選ぶ
    - ③  (登録) を押す
  - ・簡単ダイヤルを削除して登録し直すとき
    - ① 「電話帳や簡単ダイヤルの内容を修正する」【P.28】の手順 1 ~ 6 で簡単ダイヤルの登録画面を表示させる
    - ②  で「登録番号なし」を表示させる
    - ③  (登録) を押す
- 着信メモリーはナンバー・ディスプレイをご利用時のみ、利用できます。



## 電話帳検索時の表示について

「詳細」表示中、条件によっては画面の上段に電話帳の登録内容が表示されます。

● 簡単ダイヤル0~9  
登録してある簡単ダイヤルの番号  
● 1~6  
鳴り分け設定されている着信音の種類

簡単ダイヤル2 3  
松下  
03XXXX5678

matsushita@ . . .ne.  
jp

- ・ を押すと、登録されているメールアドレスが表示されます。
- ・メールアドレス表示中でも  を押しつづけて高速スクロール検索ができます。(検索後は5名前表示)

# [子機]電話帳 / 簡単ダイヤルの登録・修正

## 電話帳に登録して使える機能


- ・「電話帳」を利用して電話をかける（最大100件）
- ・親機の電話帳をコピーして使うこともできます。【P.29】（最大200件）
- ・「簡単ダイヤル」を利用して電話をかける（最大10件）
- ・登録した相手からの着信音を変える（鳴り分け設定）（ナンバー・ディスプレイご利用時のみ）

## 1件の電話帳に入力できる文字数と文字の種類

名前	
全角 8 文字	漢字
半角 16 文字	ひらがな・カタカナ・英字・数字・記号・キャラクター
フリガナ	
16文字	カタカナ・英字・数字・記号・キャラクター
電話番号	
24ケタ	数字・*・#・_（ポーズ）

## 検索の優先順位について

電話帳に登録した内容は、以下の優先順位の順に検索されます。

優先順位	文字	
1	スペース	
2	キャラクター（  ）	
3	カナ文字（50音順）大文字 小文字の順	
4	英字（アルファベット順）大文字 小文字の順	
5	数字（若い順）	
6	記号	! " # \$ % & ' ( )
		* + , - . / : ; <
		= > ? @ [ ¥ ] ^ _
		{   } ~ 。 、 ・ - °

## キャラクターの利用区分

電話帳に登録するとき、名前にキャラクターを付けることができます。

グループ分けや、電話番号かポケベルか、PHSなどの携帯電話か自宅かなど、区別がしやすくなります。




 ...ハート（親友など）	 ...ポケベルなど
 ...1番目（項目など）	 ...PHSや携帯電話など
 ...2番目（項目など）	 ...自宅など
 ...3番目（項目など）	 ...会社や学校など

## キャラクターを使った登録例

名前のはじめに使う例

♥ 伊藤...
♥ 加藤...
♥ 佐藤...

名前の後ろに使う例

伊藤  ... ポケベル番号
伊藤  ... PHS番号
伊藤  ... 自宅番号

- ・仲間などのグループ分けに利用すれば、さがつときも便利。
- ・キャラクターは電話帳を検索するとき、優先的に検索されます。（キャラクター検索）
- ・同一人物でも、連絡先を区別して管理できます。


## 子機で待ち受け中の操作

### 電話帳 / 簡単ダイヤルに登録する

- ・文字入力のみ【P.80】

#### 1. 「名前」を入力する


##### 1 電話帳 を1秒以上押す

- ・約5分間何も操作しないと待ち受け画面に戻ります。
- ・登録を途中で中止したいときは  を押します。

登録:名前?




##### 2 名前を入力する

- ・  を押すたびに入力モードの切り替えができます。

#### 2. 「フリガナ」を入力する

##### 3 名前入力後、 を押す

- ・「名前」入力後に入力した文字が表示されます。
- （区点コードで入力した文字は表示されません）
- ・入力し直す必要がないときは次の手順へ。
- ・  を押すと「名前」の入力に戻ります。

フリガナ?

かがワジ




#### 3. 「電話番号」を入力する

##### 4 フリガナ入力後、 を押す

ダイヤル?



##### 5 電話番号を市外局番から入力する（24ケタ以内）

- ・  を押すと「フリガナ」の入力に戻ります。
- ・電話番号を入力しないときは次の手順へ。

## お知らせ

- 市外局番からの入力について
  - ・ナンバー・ディスプレイご利用時、電話番号は必ず市外局番からの入力が必要です。
  - ・転居などにより、市外局番が変わった場合でも、入力した内容がそのままお使いになれます。
- 非通知発信で登録したいときは「184」、通知発信で登録したいときは「186」を先に入力してください。

## アドバイス

- 電話番号を入力中   の順に押すと[ \_ ]が入力され、約1秒のポーズ（待ち時間）が入ります。（ポーズも1ケタとして考えます）
- ナンバー・ディスプレイご利用時、電話番号の途中に[ \_ ]（ポーズ）を入力すると、発信者名が正しく表示されません。



## 4. 「鳴り分け設定」を設定する

6 電話番号入力後、 を押す

7 で着音を選ぶ

- ・ナンバー・ディスプレイにご契約の方のみ利用できる機能です。【P.41】

## 5. 「簡単ダイヤル」を登録する

8 鳴り分け設定後、 を押す

- ・未登録の番号が点滅しています。
- ・登録しないときは手順 9へ。



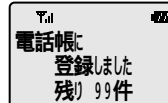
9 で簡単ダイヤル番号を選ぶ

- ・登録済の番号は点灯状態になっており、選ぶことができません。
- ・登録しておく、簡単に電話をかけることができます。
- ・ を押すと1つ前の手順に戻ります。

## 6. 登録を完了する

10 (トウロク) を押す

- ・待ち受け画面に戻ります。



登録した電話帳で電話をかけるときは【基.17】参照。

## 電話帳登録の使いこなし

## 「再ダイヤル」や「着信メモリー」の内容を電話帳に登録する

- 利用したい電話番号を表示させる
  - ・再ダイヤルを押す(再ダイヤル)
  - ・着信メモリーを表示させる【P.39】
- 電話帳(サブメニュー)を押し、 (ケッテイ) を押す
- 「電話帳/簡単ダイヤルを登録する」手順 2 ~ 10 を行なう(電話番号は自動的に入力されます)

## 「名前とフリガナ」や「電話番号」だけ登録する

例) 電話番号のみ登録する

- 電話帳を1秒以上押して登録の画面にする
- を押す
- 電話番号を入力する
- (トウロク) を押す
- で簡単ダイヤル番号を選び (トウロク) を押す  
着信メモリーはナンバー・ディスプレイご利用時のみ利用できます。

## 子機で充電台からはずした待ち受け中の操作

## 電話帳や簡単ダイヤルの内容を修正する

- ・登録されている内容を修正し、「新規に追加登録する」(元の内容は元のまま残る)または、修正した内容を「上書き登録する」の2種類の修正方法があります。
- ・登録済の電話帳に簡単ダイヤルを追加/削除できます。
- ・コピーした親機の電話帳の内容は修正できません。

1 電話帳を押す

2 で修正したい相手を表示させる

- ・「名前」を入力して検索することもできます。

3 (ショウサイ) を押す

- ・電話帳の登録が2件以内の場合は押す必要はありません。

4 電話帳(サブメニュー)を押す

5 (ケッテイ) を押す



6 で修正したい内容を表示させる

7 修正する

- ・ でカーソルを修正部分へ移動
- ・クリアを短く押して1文字消去
- ・クリアを1秒以上押して全文字消去
- ・ダイヤルボタンで文字入力

8 「簡単ダイヤル」の登録画面で

登録番号を変更する場合は

で選び直し、 (トウロク) を押す

登録番号を変更しない場合は

(トウロク) を押す

9 修正を完了する

元の内容を上書きする場合は

(YES) (ケッテイ) の順に押す

- ・「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

新規に追加登録する場合は

(NO) (ケッテイ) の順に押す

- ・「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

- ・簡単ダイヤルの登録番号が変更されていないと「簡単ダイヤル変更して下さい」が表示され、手順 8に戻ります。

# 電話帳 / 簡単ダイヤルの修正・削除

## 親機で待ち受け中の操作



### 電話帳や簡単ダイヤルの内容を修正する

- 1 電話帳 を押す
- 2 [ ] [ ] で修正したい相手を表示させる  
・「名前」を入力して検索することもできます。
- 3 メニュー (詳細) を押す
- 4 電話帳 (サブメニュー) を押す
- 5 メニュー (OK) を押す
- 6 [ ] [ ] で修正したい内容を表示させる
- 7 修正する  
・ [ ] [ ] でカーソルを修正部分へ移動  
・ クリア を短く押して1文字消去  
・ クリア を1秒以上押して全文字消去  
・ ダイヤルボタンで文字入力
- 8 手順 6 ~ 7 を繰り返し、修正が終わったら「登録」が表示されている画面で メニュー (登録) を押す  
・ 「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

修正  
削除  
特定電話番号登録

### 電話帳や簡単ダイヤルの内容を削除する



一度削除すると元には戻りません。  
削除する前にもう一度内容をお確かめください。  
・ 簡単ダイヤルも同時に削除されます。  
・ 親機の電話帳の内容をすべて一度に削除することはできません。

- 1 「電話帳や簡単ダイヤルの内容を修正する」修正の手順 1 ~ 4 のあと、[ ] を押して「削除」を選ぶ
- 2 メニュー (OK) を押し、[ ] (YES) を押す
- 3 メニュー (OK) を押す  
・ 「削除しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

修正  
削除  
特定電話番号登録

## 子機で充電台からはずした待ち受け中の操作



### 電話帳や簡単ダイヤルの内容を削除する

- 一度削除すると元には戻りません。  
削除する前にもう一度内容をお確かめください。  
・ 簡単ダイヤルも同時に削除されます。
- 1 電話帳 を押す
  - 2 [ ] [ ] で修正したい相手を表示させる  
・ 「名前」を入力して検索することもできます。
  - 3 メニュー (ショウサイ) を押す  
・ 電話帳の登録が2件以内の場合は押す必要はありません。
  - 4 電話帳 (サブメニュー) を押す
  - 5 [ ] で「削除」を選ぶ
  - 6 メニュー (ケッテイ) を押し、[ ] (YES) を押す
  - 7 メニュー (ケッテイ) を押す  
・ 「削除しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

修正  
削除

### すべての内容を削除するとき

子機の電話帳に登録されている内容をすべて削除します。  
(親機から子機にコピーした内容は削除されません)

- メニュー 0 7 を押す
- [ ] (YES) を押し、メニュー (ケッテイ) を押す

子機の電話帳(最大100件)とは別に親機の電話帳(最大200件)の内容が子機でも使えるようになります。親機を使用していないときに親機の近くで子機を操作してください。(この操作をするたびに、新しい親機の電話帳の内容に入れ替わります)

- デジタルハンズフリー子機VE-PS109Nまたは増設ができるデジタルハンズフリー子機【P.68】でこの機能をご利用いただけます。

漢字表示に対応していない増設子機の機種では、親機電話帳のフリガナ部分が名前としてコピーされます。

次の場合はコピーすることができません。

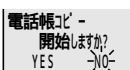
- ・親機が使用中のとき。
- ・親機との距離が離れ過ぎているとき。(圏外)



## 子機で待ち受け中の操作

### 電話帳コピーを開始する

- 1 **メニュー** **0** **3** を押す



- 2 **YES** を押し、**メニュー**(**ケッテイ**)を押す

- ・すべてのコピーが終了すると「コピーしました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。
- ・親機に登録されているすべての内容を1つずつコピーします。
- ・登録内容や電波状況により多少変化しますが、200件の場合、約180秒でコピーが終了します。
- ・すでに登録されていた内容がある場合は消去され、新しい内容に書き換えられます。
- ・親機に電話帳の登録がない場合に、電話帳コピーを開始すると、すでに登録されていた内容が消去されます。

### コピーした内容をすべて削除するときは

- 1 **メニュー** **0** **8** を押す
  - 2 **YES** を押し、**メニュー**(**ケッテイ**)を押す
- ・個別に消去することはできません。

### コピーした内容を確認するときは

- 1 **電話帳** **メニュー**(**キリカエ**)を押し、「呼出(親機)」を表示させる
- 2 **YES** を繰り返し押しして登録内容を確認する
  - ・**メニュー**(**ショウサイ**)を押しして登録内容の詳細が確認できます。
- 3 **切** を押しして終了する

## お知らせ

- 操作中、次の場合は待ち受け画面に戻ります。(途中までコピーした内容はそのまま残ります)
  - ・手順 **2** で「NO」を選んで中止したとき。
  - ・コピー中に親機との距離が離れ過ぎたり、電波の障害が発生するなどで圏外の状態になったとき。
  - ・電話がかかってきたとき。
  - ・**切** を押したとき。……など。
- コピーしているときは、親機を使用することができません。
- コピーしている間は充電台に戻してもコピーを継続します。
- コピーすると親機の新しい電話帳の内容に入れ替わりますので、古い電話帳の内容の中には消去されてしまうものもあります。(親機に新しく追加した内容だけをコピーすることはできません)
- 親機の電話帳に登録されていた簡単ダイヤルの内容はコピーされません。子機の簡単ダイヤルは子機の電話帳に登録されたもののみ利用できます。
- 子機の電話帳の内容を親機にコピーすることはできません。

# ワンタッチ登録(電話番号)

電話番号を表示中にワンタッチで電話番号が登録できます。

- 登録できるのは24ケタまでの電話番号です。
- 自分で電話番号を入力して登録することもできます。
- ワンタッチに登録できるのは1件の電話番号またはURLです。

新たに登録すると、上書きされ前の登録内容は消去されますので気を付けてください。

## 親機での操作



### ワンタッチで電話番号を登録する

#### 以下の場合に登録できます

- 電話帳(詳細)ダイヤル表示中
- ダイヤル入力中画面(プリセットダイヤル)
- 再ダイヤル表示中
- 着信メモリー表示中(ナンバー・ディスプレイ利用時)

- 1 上記の条件で電話番号を表示中にワンタッチを1秒以上押す  
・「登録しますか?」と表示されます。
- 2 緑(はい)を押し、メニュー(OK)を押す  
・「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## 親機で待ち受け中の操作



### 自分でワンタッチの電話番号を登録する (ワンタッチ登録)

- 1 ワンタッチを1秒以上押す  
ワンタッチ登録  
どちらを登録しますか?  
電話番号  
URL
- 2 「電話番号」が選択された状態でメニュー(OK)を押す  
・「ダイヤル?」と表示されます。  
・登録済の電話番号がある場合は、その内容が表示されます。(クリアで消去できます)
- 3 電話番号(24ケタ以内)を入力する
- 4 メニュー(登録)を押す  
・「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

#### お知らせ

- 25ケタ以上の電話番号を登録した場合は、24ケタまでが登録されます。

## ワンタッチで電話をかけるには

受話器を置いたままワンタッチを押すと、スピーカーホン通話で発信されます。

- 受話器をとって通話することもできます。
- 受話器をとってからワンタッチを押しても発信できます。
- 電話を切るときはスピーカーホンを押すか、受話器を戻します。

#### お知らせ

- ワンタッチ登録されていないときは「ワンタッチ登録がありません」と表示されます。
- 停電中やACアダプターが抜けているときはワンタッチで電話をかけることができません。

# エフェクト設定/LCDコントラスト/キータッチトーン

## 親機で待ち受け中の操作



### 着信音に効果をかける (エフェクト設定)

内蔵の着信音やダウンロードメロディに効果をかけて、いろいろな音色(9種類)に変えることができます。

・エフェクトができるのは「メロディ2~6、A~C」です。  
(「トレモロ」「メロディ1」はできません)

・以下は音色の種類です。

1. ボサノバ
2. ロックンロール
3. サンバ
4. フォーク
5. ロックバラード
6. テクノ
7. パラパラ
8. ヒップホップ
9. ミュージックボックス
0. ノーマル

1 **メニュー** **1** **2** を押す

2 **ダイヤル** で着信音を選ぶ

3 **メニュー** (OK) を押す

4 **ダイヤル** でエフェクトの番号を選ぶ

- ・通常の音色に戻したいときは「ノーマル」を選びます。
- ・ダイヤルボタン **1** ~ **9**、**0** で直接選ぶこともできます。

5 **メニュー** (OK) を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

エフェクト設定  
メロディ5  
ノーマル

## お知らせ

- 新しくダウンロードして上書き保存するとエフェクト設定の効果はノーマル状態に戻ります。

ダウンロードしたメロディによってはエフェクト設定できない場合もあります。

## 親機で待ち受け中の操作



### 液晶表示の文字の濃度を調節する (LCDコントラスト)

9段階に調節することができます。

- ・お買い上げ時は「レベル5」。

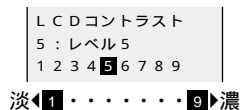
1 **メニュー** **2** **3** を押す

2 **ダイヤル** で文字の濃度を  
1~9の中から選ぶ

- ・ **1** ~ **9** で直接  
選ぶこともできます。

3 **メニュー** (OK) を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。



### 親機でボタンを押したときの「ビッ」音 を消す(キータッチトーン)

ボタンを押したときに鳴る「ビッ」音のことで。鳴らないようにすることもできます。

- ・お買い上げ時は「ON」。

1 **メニュー** **2** **4** を押す

2 確認音を

鳴らす場合は **ダイヤル** (ON) を押す

鳴らさない場合は **ダイヤル** (OFF) を押す

3 **メニュー** (OK) を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

キータッチトーン  
ON OFF

## 子機で待ち受け中の操作



### 子機でボタンを押したときの「ビッ」音 を消す(キータッチトーン)

ボタンを押したときに鳴る「ビッ」音のことで。鳴らないようにすることもできます。

- ・「OFF」に設定すると、各機能の設定完了時の「ピー」音も鳴らなくなります。

- ・お買い上げ時は「ON」。

1 **メニュー** **0** **5** を押す

- ・設定中の内容が点滅します。

2 確認音を

鳴らす場合は **ダイヤル** (ON) を押す

鳴らさない場合は **ダイヤル** (OFF) を押す

3 **メニュー** (ケッテイ) を押す

- ・「ピー」音のあと待ち受け画面に戻ります。

(「OFF」に設定したときは「ピー」音は鳴りません)

キータッチトーン  
ON OFF

# ダイヤル種別の設定/未応答表示の点滅設定/クイック通話

## 親機で待ち受け中の操作



### 電話回線種別（ダイヤル種別）を設定する （ダイヤル種別の設定）

この電話機の電話回線（プッシュ回線、ダイヤル回線の20または10）の種別を自動設定したりご自分で選択し、設定することができます。次の場合ご自分で設定してください。

- PBX、構内交換機や[0]発信などでの使用。
- ホームテレホンの内線電話機としての使用。
- FAX・ターミナルアダプターに接続しての使用。
- ・FAXに接続してご使用の場合、FAXによっては正しく設定しても[0]発信を必要とする機器があります。FAXの説明書をご参照ください。
- ・お買い上げ時は「自動設定」。

#### 1 **メニュー** 2 6 を押す

- 1 **ダイヤル回線** 10
- 2 **ダイヤル回線** 20
- 3 **プッシュ回線**
- 4 **自動設定**

ダイヤル種別の設定  
4:自動設定  
1 2 3 4

#### 2 でダイヤル種別を1・2・3・4の中から選ぶ

- ・ **1** ~ **4** で直接選ぶこともできます。

#### 3 **メニュー** (OK) を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### 未応答表示の画面を点滅させない （未応答表示の点滅設定）

ナンバー・ディスプレイご利用時、電話に出なかったことをお知らせする未応答表示が表示されているとき、バックライトが点滅しないように設定できます。

- ・未応答表示については【P.38】
- ・お買い上げ時は「する」。

#### 1 **メニュー** 4 5 を押す

#### 2 バックライトを

点滅させる場合は  (する) を押す

点滅させない場合は  (しない) を押す

#### 3 **メニュー** (OK) を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

未応答表示の点滅設定  
する しない

## 子機で待ち受け中の操作



### 充電台からとっても通話状態にしない （クイック通話）

クイック通話を設定していると、充電台からとり上げてダイヤルするだけで電話がかけられます。

- ・解除したときは電話番号を確認してからの発信がしやすくなります。
- ・解除して電話を受けるときは **通話** か **スピーカ** を押してください。
- ・お買い上げ時は「ON」。

#### 1 **メニュー** 0 6 を押す

- ・設定中の内容が点滅します。

クイック通話

ON OFF

#### 2 クイック通話を

設定する場合は  (ON) を押す

解除する場合は  (OFF) を押す

#### 3 **メニュー** (ケッテイ) を押す

- ・「ピー」音のあと待ち受け画面に戻ります。



# 待ち受け画面の設定

## 親機で待ち受け中の操作



### 待ち受け画面を選ぶ (待ち受け画面の設定)

待ち受け画面を3種類の中からお好みで選ぶことができます。

- Lモードご利用の場合は、接続先のサイト(情報提供者)から受信/登録した画面も選べます。
- お買い上げ時は「デジタル時計」。

1 **メニュー** (スクリーン) **メニュー**(OK) を押す

待ち受け画面の設定  
1: デジタル時計  
2: 0

2 **1** **2** **0** で待ち受け画面を

1・2・0の中から選ぶ

- ・ **1**、**2**、**0** で直接選ぶこともできます。

3 「1: デジタル時計」「2: アナログ時計」の場合

**メニュー**(OK) を押す

- ・ 「設定しました」と表示後、設定した待ち受け画面に戻ります。

「0: スクリーン」の場合

1 **メニュー**(OK) を押す

2 **1** **2** **0** でスクリーン画面を選ぶ

3 **メニュー**(OK) を押す

4 スクリーンの表示方法を選ぶ

- ・ **1** (中央) または **2** (全体)

5 **メニュー**(OK) を押す

- ・ 「設定しました」と表示後、設定した待ち受け画面に戻ります。

### 待ち受け画面の種類

デジタル時計	
アナログ時計	
スクリーン	

### スクリーン画面の種類

(お買い上げ時)

白鳥	
イルカ	
ケーキ	

### 中央/全体の画面表示例

白鳥 (中央選択時)	
白鳥 (全体選択時)	
ケーキ	

### お知らせ

- 「ケーキ」の画面は、「全体」「中央」のいずれを選んででも変化しません。

# D ナンバー・ディスプレイについて

NTTとナンバー・ディスプレイの契約をし、ナンバー・ディスプレイの設定をする【P.9】と、「相手がどんなふうに電話をかけてきたか」によって、使い分けができるようになります。

## 迷惑電話に対応する場合

- 電話番号を通知してくる相手には...
  - ・相手の電話番号表示で、出る / 出ないを判断。
  - ・相手の名前表示を見て判断。
  - ・親機か子機にだけ、かかるようにする。
  - ・相手に応答専用のメッセージを流す。
- 電話番号を通知してこない相手には...
  - ・電話を拒否してメッセージを流す。
  - ・留守番機能で応答する。
- 公衆電話からかけてくる相手には...
  - ・留守番機能で応答する。
- 表示ができない圏外からの相手には...
  - ・表示圏外からの着信表示で判断。

## 相手が誰か？を知りたい場合

- 電話番号を通知してくる相手には...
  - ・相手を名前表示で判断。
  - ・誰あてにかけてきた相手なのかをメロディで知る。
  - ・相手によってメロディで鳴り分けする。

## かかってきた電話の記憶を利用したい場合

- 電話番号を通知してくる相手には...
  - ・ダイヤルせずに折り返し電話をかける。
  - ・留守録再生時に相手へかけ直す。
  - ・出られなかった電話をお知らせ。
  - ・記憶した番号を電話帳登録に利用。

上記の内容以外にも機能を使い分けてご活用ください。

## アドバイス

- ナンバー・ディスプレイは、携帯電話、自動車電話（デジタル方式）、PHS、INSネット契約者などからの電話でも、電話番号を表示することができます。

## ネームディスプレイを利用するには...

本機はネーム・ディスプレイに対応しています。ネーム・ディスプレイをご契約になると、発信者が発信電話番号とともに発信者名を通知（発信者名通知）してきた場合、相手の発信電話番号と発信者名がディスプレイに表示されます。

## 相手がどんなふうに電話をかけてきたか

### 電話番号通知

- ・ 電話番号を通知してかけてきた場合

相手の電話番号を表示.....(P.36参照)



### 表示圏外

- ・ 国際電話など、電話番号が通知されない場合

表示圏外からの着信であることを表示.....(P.37参照)

### 電話番号非通知

- ・ 電話番号を通知せずにかけてきた場合や通知できない条件がある場合

非通知でかかってきた電話

であることを表示.....(P.37参照)



### 公衆電話

- ・ 公衆電話からかけてきた場合

公衆電話からの着信であることを表示.....(P.37参照)



## 条件に応じて以下のような使い分けができます

● お話中にかけてきた相手の番号を表示する ..... **キャッチホン・ディスプレイ** P.39参照

● 電話に出なくても電話があったことをお知らせ ..... **未応答表示** P.38参照

● 着信した電話番号を記憶する ..... **着信メモリー** P.38～39参照  
また、その番号に電話をかける ..... **コールバック** P.38～39参照

● 留守番機能で用件再生中に着信した電話番号を  
確認し、その番号に電話をかける ..... **留守コールバック** P.38参照

### 電話帳に登録しておく使える機能

● 相手の名前を表示 ..... **電話帳名前表示** P.36参照

● 着信音を鳴り分けさせる ..... **鳴り分け設定** P.40参照  
・ 親機で鳴り分け ..... P.40参照  
・ 子機で鳴り分け ..... P.41参照

● 子機で着信音を鳴り分けさせる ..... **グループ鳴り分け** P.41参照

### 迷惑電話対応に利用できる機能(セレクトコール)

● 指定した親機または子機に直接かかる ..... **指定呼出** P.43参照

● 出たくない相手からの電話に応答専用メッセージを流す ..... **着信拒否** P.43参照

● 非通知でかかってきた電話を拒否してメッセージを流す ..... **非通知拒否** P.44参照

● 非通知でかかってきた電話に留守番機能で応答する ..... **非通知留守応答** P.45参照

● 公衆電話からの着信に対して留守番機能で応答する ..... **公衆電話留守応答** P.45参照









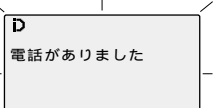
#### お知らせ

- 同じ相手の電話番号を、複数の機能に登録すると正しく動作しません。使いたい機能と相手先の電話番号をよく確かめてご利用ください。
- 通話時にキャッチホンで受けた相手の電話番号を表示させるには、別途キャッチホン・ディスプレイのご契約が必要です。【P.8】

# D 電話がかかってきたときの表示について

ナンバー・ディスプレイ

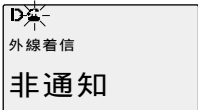
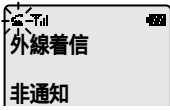
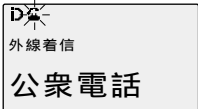
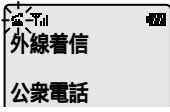
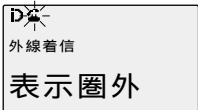
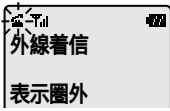
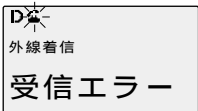
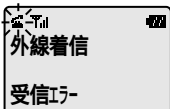
電話がかかってきたときの表示について

かけてきた相手の様子	親機 (表示)	子機 (表示)	備 考
相手が本機に電話をかける 			ふだんは待ち受け画面です。
接続中 			本機ではこのとき、まだ着信音は鳴りません。この状態で電話に出たり、かけたりすることはできません。
通話する 			相手の電話番号を表示し、着信音が鳴り始めます。 1 電話帳の内容と一致すると名前が表示されます。(電話帳名前表示) 親機の場合5文字以内なら通常の4倍の大きさで表示されます。 <b>名前や電話番号が表示されない場合【P.37】</b>
			
通話する 			相手を確認してから電話に出ることができます。 キャッチホン・ディスプレイをご利用の場合は通話中でも相手の電話番号が確認できます。【P.39】
かけたけれども出ずに切ったとき 	 ↓メニューを2回押す 	再ダイヤルを押す  ↓ ↑  4	着信メモリーが残ります。 出られなかった相手の電話番号や、電話を受けた日時もわかります。【P.38~39】 3 点滅する/しないの設定ができます。【P.32】 4 名前が表示されているときは電話番号の表示に切り替えることもできます。

## お知らせ

- CES(事業所集団電話) 接続時、CES内線からの着信にはナンバー・ディスプレイは提供されません。
  - 停電時はナンバー・ディスプレイが利用できません。
  - 親機は受信した電話番号が11ケタを超えた場合、2段で表示します。  
子機は受信した電話番号が12ケタまでは縦倍角で、13~16ケタまでは半角1段、17ケタを超えた場合、半角2段で表示します。
  - 電話帳に登録してある電話番号の途中にポーズなどが登録されている場合は、相手の名前が表示されません。
  - VE-PS109N以外のナンバー・ディスプレイ対応子機に関しては【P.68】を参照ください。
  - セレクトコールで同じ電話番号が複数登録されているときは、正しく機能が働かないこともあります。【P.43~45】
- 2 : ネーム・ディスプレイをご利用のときは、電話帳登録されていなくても相手の通知してきた名前が表示されます。(発信者名通知) 電話帳に登録されている相手から着信した場合は、登録した名前と電話番号が表示されます。

## 相手の電話番号が表示されない場合

相手側	親機	子機	備考
非通知の電話			本機は、電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に、「恐れ入りますが、電話番号の前に186をダイヤルしておかけ直してください。」と音声でお伝えする「非通知拒否」や、留守番機能で応答する「非通知留守応答」がご利用できます。【P.44～45】
	<p><b>通話ごと番号非通知</b> 電話をかけた相手が、本機の電話番号の前に「184」(イヤヨ)をダイヤルすると、その通話については、電話番号は表示されません。 【例】184 03 - XXXX - 5678 └── 本機の電話番号 ─┘</p> <p><b>回線ごと番号非通知</b> 相手がNTTに「回線ごと非通知」申し込みをした場合、その相手がかけたすべての通話については、常に表示されません。(電話をかけた相手が、本機の電話番号の前に「186」をダイヤルすると、その通話については、電話番号が表示されます)</p>		
公衆電話からの電話			本機は、公衆電話からの電話に対して留守番機能で応答する「公衆電話留守応答」がご利用できます。【P.45】
表示圏外からの着信			電話番号表示ができない地域、または回線(アナログ式携帯電話機など)からかかってきたときなど。
一時的な回線の雑音など			_____

## お知らせ

電話番号表示ができない地域や回線については、最寄りのNTTにお問い合わせください。

次の場合、相手の電話番号が表示されません。

- オペレーター扱いの通話(100番、106番)
- 海外からの通話
- キャッチホン・ディスプレイの契約をしていない場合にキャッチホンでかかってきた電話番号
- ダイヤルQ<sup>2</sup>
- 相手が番号非通知にした通話
- 停電時

FAXや他の電話機を並列に接続したときやホームテレホン、ホームターミナルなどの内線電話機としてご利用になるときは

- ナンバー・ディスプレイがご利用できません。また、内線着信音が鳴らなかったり応答できない場合があります。必ずナンバー・ディスプレイの設定を解除してください。【P.9】



# 未応答表示/着信メモリー/コールバック/留守コールバック

ナンバー・ディスプレイ

未応答表示

着信メモリー

コールバック

留守コールバック

## 親機で待ち受け中の操作



かけてきた相手の番号を記憶する  
(未応答表示 / 着信メモリー)

相手が電話番号を通知してかけてきた電話番号を、電話に出なかったときも含めて一番新しいものから最大10件、1件につき最大20ケタまで着信メモリーとして記憶し、あとで確認したり、かけ直しに利用することができます。  
・着信した「月」「日」「時刻」も表示します。

### 電話があったことをお知らせ(未応答表示)

こちらが出る前に切れた電話でも、「電話がありました」と表示が出てお知らせします。

- ・未応答表示の内容は着信メモリーに記憶されます。
- ・約4秒に1回、バックライトが点滅します。  
バックライトを、点滅しないように設定することもできます。【P.32】

### 受けた電話の内容を確認する(着信メモリー)

上記の未応答表示を含め、受けた電話の番号や時間など、記憶した内容を確認することができます。

- 1 **メニュー** を2回押す  
・最後に受けた電話番号が表示されます。
- 2 **戻る** を押し、確認したい内容を順次表示させる
- 3 確認が終わったら、**終了** を押す  
・待ち受け画面に戻ります。

- ・通話中でも、上記の操作で、通話中の相手を含む番号の確認ができます。( **終了** を押すと通話時間表示に戻ります )
- ・着信メモリーの内容を電話帳【P.25】、指定呼出・着信拒否【P.43】に登録できます。

### お知らせ

- 何かボタンを押したり、受話器をとると未応答表示は消えます。(記憶は残っています)
- 21ケタ以上のダイヤルでかかってきた場合、着信メモリーには先頭の20ケタが記憶されます。
- 親機、子機それぞれの着信メモリーを利用しあうことはできません。
- 相手の電話番号が表示されない場合は、「非通知」や「表示圏外」、「公衆電話」、「受信エラー」などが表示されます。【P.37】
- 電話番号が表示されなかった場合でも1件として登録されます。

## 親機で待ち受け中の操作



記憶した番号にかけ直す  
(コールバック / 留守コールバック)

### 着信メモリーを利用してかけ直す(コールバック)

- 1 未応答表示または待ち受け中に **メニュー** を2回押す  
・最後に受けた電話番号が表示されます。
- 2 **戻る** を押し、利用したい内容を表示させる
- 3 受話器をとる  
・自動的にダイヤルされます。  
・スピーカーホン通話したいときは **スピーカーホン** を押します。

記憶された番号を削除するときは

- 1 「着信メモリーを利用してかけ直す」の手順 1 2 で削除したい番号を表示させる
  - 2 電話帳(サブメニュー)を押す
  - 3 **戻る** を押し、**メニュー**(OK)を押す
  - 4 **メニュー**(OK)を押す(削除完了)
- ・つづけて削除するときは **戻る** で表示させ、手順 2 ~ 4 の操作を繰り返します。
  - ・削除を中止するときは **電話帳(戻る)** を押して1つ前の操作に戻るか、**終了** を押して操作を終了します。

### 用件再生中に表示された番号にかける(留守コールバック)

用件再生中に相手の電話番号が表示されたら、その電話番号を使って電話をかけることができます。

- 1 **留守** または **再生** を押す  
・用件が再生されます。
- 2 電話番号が表示されていたら用件再生中に受話器をとる  
・スピーカーホン通話したいときは **スピーカーホン** を押します。  
・自動的にダイヤルされます。  
・留守番機能の用件再生動作は解除されます。  
・受話器をとらなかった場合は、用件・時刻・曜日のあとに「電話番号は です」と音声で読み上げます。  
(ナンバー留守録)

## 子機で待ち受け中の操作

記憶した番号を確認してかけ直す  
(着信メモリー/コールバック)

相手が電話番号を通知してかけてきた電話番号を、電話に出なかったときも含めて一番新しいものから最大10件、1件につき最大20ケタまで記憶し、あとで確認したり、かけ直しに利用することができます。

・着信した「月」「日」「時刻」も表示します。

### 受けた電話の内容を確認する(着信メモリー)

受けた電話の番号や時間など、記憶した内容を確認することができます。

- 電話を受けたあと、待ち受け中に **再ダイヤル** を押す
  - 最後に受けた電話番号が表示されます。
  - 電話をかけたあとは、再ダイヤルの番号が先に表示されます。( **再ダイヤル** を押すと着信メモリーと再ダイヤルの表示が切り替わります )
  - 電話帳に登録した相手の名前が表示されているときは、 **戻る** を押して電話番号の表示に切り替えることができます。
- 戻る** で確認したい内容を順次表示させる
- 確認が終わったら **切** を押す
  - 待ち受け画面に戻ります。
  - 通話中でも、上記の操作で通話中の相手を含む番号の確認ができます。(確認が終わったら **メニュー**(モデル) を押すと通話中の画面に戻ります)

### アドバイス

- 着信メモリーの内容を電話帳【P.27】に登録できます。

### 着信メモリーを利用してかけ直す(コールバック)

- 電話を受けたあと、待ち受け中に **再ダイヤル** を押す
  - 再ダイヤルの番号が表示された場合は **再ダイヤル** を押して着信メモリーを表示させます。
- 戻る** を押し、利用したい内容を表示させる
- 充電台からとる
  - 充電台からはずしているときは **通話** を押す
    - 自動的にダイヤルされます。
    - スピーカーホン通話したいときは **スピーカホン** を押します。
    - かけた番号は再ダイヤルに記憶されます。

記憶された番号を削除するときは

- 「着信メモリーを利用してかけ直す」の手順 **1**・**2** で削除したい番号を表示させる
- 電話帳**(サブメニュー)を押し、 **戻る** **メニュー**(ケッテイ)を押す
- 「YES」を選び、 **メニュー**(ケッテイ)を押す
  - 削除を中止するときは手順 **4** で「NO」を選びます。

## 親機・子機 共通

話し中にかけてきた相手の番号を表示する  
(キャッチホン・ディスプレイ)

電話でお話しをしているときでも、あとから別の方がかけてきた電話番号などを表示させて確認してから、電話に出ることができます。NTTのキャッチホンサービスとナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイをご契約されている方に限り、利用できます。

- キャッチホン番号表示の設定を「する」に設定しておいてください。【P.9】

電話番号などを表示させないようにするには「しない」に設定します。(お買い上げ時の設定は「する」)

- キャッチホンでかかってきた方に、コールバックを利用してあとでかけ直すことができます。【P.38】
- 電話帳の内容と一致すると名前も表示されます。
- 留守セット中の誤動作を防ぐための設定をしておいてください。【P.9】

### キャッチホン・ディスプレイを利用する

- 通話中に受話口から着信音が聞こえ、別の方の電話番号が表示されたら **キャッチ** を押す
  - 電話帳に登録した相手の場合は名前も表示されます。
- 切り替わった別の方と通話する
  - 通話時間の表示になります。
- 前の方との通話に戻るには **キャッチ** を押す

### お知らせ

- スピーカーホン通話中でも同じ操作でキャッチホン・ディスプレイが利用できます。
- 停電通話中にキャッチホンが入ると「ピポッ・ピュッ」音がしますが、電話番号などの表示はできません。
- 保留中、留守番機能動作中は、電話番号などを表示しません。
- 通話中、声や音の質によっては途切れて聞こえる場合があります。
- 通話および留守番機能で用件録音中には、番号は表示されません。また、用件録音中にキャッチホンが入った場合は、「ピポッ・ピュッ」という音が録音されます。
- キャッチホン着信時には、1秒程度通話が途切れます。また、従来の着信音に加え「ピッ」といった割り込み音が入ります。この割り込み音とお話し中の声が重なりますと電話番号などの表示ができないことがあります。
- あとからかけてきた方の電話番号などは約30秒間表示されます。表示中に **キャッチ** を押した場合は通話時間表示となります。

ナンバー・ディスプレイをご契約になると、電話帳で次のような機能がご利用になります

### 電話帳名前表示

着信時に「電話帳に登録した相手の名前と電話番号」を表示します。

### 鳴り分け設定

電話帳に登録する相手ごとに、着信音を変えて設定することができます。

- ・親機・子機共に利用できる機能です。
  - 誰からかかってきたか、着信音で判断できます。
  - グループ鳴り分けの設定より、鳴り分け設定の内容が優先されます。

### グループ鳴り分け

子機にかかってきた電話の相手を次の3種類で区別し、着信音を使い分けすることができます。【P.41】

- ・子機だけの機能です。
  - 子機の電話帳に登録されている相手
  - 親機から子機にコピーした電話帳に登録されている相手
  - どちらの電話帳にも登録されていない相手

### アドバイス

- グループ鳴り分けは、電話帳に登録する相手をグループに分けて、登録先を決めておくとう便利です。  
例) 親機電話帳のコピー ..... 家族全員用の相手  
子機電話帳の内容 ..... 自分だけの相手  
登録なし ..... その他の相手など

### お知らせ

鳴り分け設定ご利用時

- 次の場合は「着信音の種類を選ぶ」【基.27】で設定した通常の着信音が鳴ります。
  - ・電話番号が通知されなかったとき。
  - ・通知された電話番号が鳴り分け設定した電話帳の内容と一致しなかったとき。
- 着信音量「OFF」に設定時はどの着信音を選んで、音は出ません。

## 親機で待ち受け中の操作

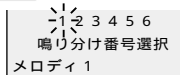


### 鳴り分け設定で使う着信音を変更する

電話帳に登録するときに利用できる鳴り分け設定には、メロディ1～6の内容【基.27】が登録されています。メロディ1～6の内容は入れ替えることができます。(「トレモロ」も選択できます)

- ・Lモードサービスご利用時は、ダウンロードした着信音【P.57】に入れ替えることもできます。

1 **メニュー** (メロディ鳴り分け) **メニュー** (OK) を押す



2 **1** で鳴り分け番号を選ぶ

3 **メニュー** (設定) を押し、**1** で着信音を選ぶ

- ・トレモロ
- ・メロディ1～6 (固定メロディ)
- ・メロディA～C (ダウンロードメロディ)
  - タイトルがない場合は「タイトルなし」と表示されます。
  - ダウンロードしないと表示されません。

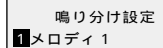
4 **メニュー** (OK) を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### 鳴り分け設定のための電話帳に登録する

1 電話帳の登録で、手順 1 ~ 5 を行なう【P.24】

2 電話番号入力後 **1** を押す



3 **1** で着信音を選ぶ

- ・選んだ着信音は、確認用の音が2回 (メロディは1フレーズ) 鳴ります。
- ・**1** を押すと「電話番号」の入力に戻ります。
- ・選ばなければ、「登録なし」になります。
- ・登録完了後でも再登録 / 解除できます。  
着信音量で設定された音量で鳴ります。  
(着信音量「OFF」の場合でも「標準」の音量で鳴ります)
- 登録できるメロディの種類
  - ・登録なし: 【基.27】で設定した着信音
  - ・メロディ1～6: 親機に登録済の着信音メロディ (内容を変更するには下記参照)

4 電話帳の登録で手順 8 以降を行なう【P.25】

### アドバイス

- すでに登録されている電話帳に、鳴り分け設定のみ追加したいときは、「登録内容を修正する」【P.28】の手順 6 で「鳴り分け設定」を表示させ、つづいて「鳴り分け設定のための電話帳に登録する」の手順 3 以降の操作を行なってください。



## 子機で待ち受け中の操作



鳴り分け設定のための電話帳を登録する

1 電話帳の登録で、手順 1 ~ 5 を行なう【P.26】

2 電話番号入力後 を押す

鳴り分け設定  
TONE

3 で着信音を選ぶ

- ・選んだ着信音は、確認用の音が1回(メロディは1フレーズ)鳴ります。
- ・ を押すと「電話番号」の入力に戻ります。
- ・選ばなければ、「通常と同じ」になります。
- ・登録完了後でも再登録/解除できます。着信音量で設定された音量で鳴ります。(着信音量「OFF」の場合でも「標準」の音量で鳴ります)

登録できるメロディの種類

- ・通常と同じ：【基.27】で設定した着信音
- ・トレモロ
- ・トーン1~3
- ・メロディ1~6

4 電話帳の登録で手順 8 以降を行なう【P.27】

### アドバイス

- すでに登録されている電話帳に、鳴り分け設定のみ追加したいときは、「電話帳や簡単ダイヤルの内容を修正する」【P.27】の手順 6 で「鳴り分け設定」を表示させ、「鳴り分け設定のための電話帳を登録する」の手順 3 を行なったあと「電話帳や簡単ダイヤルの内容を修正する」の手順 8 以降を行なってください。

## 子機で待ち受け中の操作



子機の着信音をグループで鳴り分けさせる

かけてきた電話の相手を次の3種類で区別し、着信音を使い分けすることができます。

- A 子機の電話帳に登録してある相手
  - B 親機の電話帳に登録してある相手
  - C どちらにも登録されていない相手
- (この場合は【基.27】で設定している通常の着信音が鳴ります)
- ・A・B・Cはそれぞれ異なる着信音を設定してください。
  - ・お買い上げ時は「OFF」。
- 電話帳コピーが必要です。【P.29】

1 を押す

グループ鳴り分け  
ON OFF

2 (ON) を押し、 (ケッテイ) を押す

3 で「子機電話帳」の着信音を選ぶ

- ・確認用の着信音が1フレーズまたは1曲流れる
    - トーン1、2、3
    - メロディ1、2、3、4、5、6
    - トレモロ
  - ・お買い上げ時は「トーン1」。
- の中から選べます。

4 (ケッテイ) を押す

5 で「親機(からコピーした)電話帳」の着信音を選ぶ

- ・選びかたは手順 3 と同じです。
- ・お買い上げ時は「トーン1」。
- ・手順 3 と同じ着信音も選べます。

6 (ケッテイ) を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### 解除するときは

(OFF) (ケッテイ) の順に押す

- ・グループ鳴り分けを解除しているときは通常の着信音が鳴ります。

### お知らせ

- グループで鳴り分けさせる設定より、「鳴り分け設定」の設定が優先されます。
- 子機の電話帳と親機の電話帳に同じ内容のデータがある場合は、子機の電話帳で設定した着信音が優先されます。
- 親機の電話帳をコピーしていなくても設定できます。
- 親機で追加や修正/消去された電話帳を子機でコピーし直すと、グループ鳴り分けにも反映されます。
- 相手が電話番号を通知しないでかけてきた場合は通常の着信音でお知らせします。

# D セレクトコール

ナンバー・ディスプレイ


セレクトコール

セレクトコールを利用すると電話をかけてきた相手が番号を通知してかけてきたか、非通知でかけてきたかを判別し、着信方法を使い分けることができます。また番号を通知してきた相手の場合も、相手によって着信方法を使い分けるように特定電話番号の登録設定ができます。

出たくない相手からの電話や、誰からかかってきたか分からないような迷惑電話に対応するのに便利です。


セレクトコールには次の種類があります。

## 番号を通知してかけてきた相手によって着信方法を使い分ける（特定電話番号登録）


 <p>特定電話番号に登録していた相手から電話がかかってくると</p>	→	特定の親機または子機のみを呼び出す <b>指定呼出</b>	設定しておいた親機または子機のみを呼び出します。……………【P.43】
	→	着信動作を行なわない <b>着信拒否</b>	着信動作を行わず、自動的に応答専用メッセージを流します。……………【P.43】

合計30件登録可能

## 誰からかかってきたか分からない電話に対応する（非通知対策）

 <p>非通知の相手から電話がかかってくると</p>	→	着信動作を行なわない <b>非通知拒否</b>	着信動作を行わず、電話番号の前に186をダイヤルしてかけ直すようにメッセージを流します。……………【P.44】
	→	留守応答で対応する <b>非通知留守応答</b>	自動的に留守応答します。……………【P.45】
	→	「非通知」を画面に表示する <b>「非通知」の表示のみ</b>	通常の着信動作を行ない、画面に「非通知」を表示します。……………【P.45】

## 公衆電話からの電話に対応する（公衆電話対策）

 <p>公衆電話から電話がかかってくると</p>	→	留守応答で対応する <b>公衆電話留守応答</b>	自動的に留守応答します。……………【P.45】
	→	「公衆電話」を画面に表示する <b>「公衆電話」の表示のみ</b>	通常の着信動作を行ない、画面に「公衆電話」を表示します。……………【P.45】

指定呼出と着信拒否の合計で30件まで特定の電話番号(20ケタ以内)が登録できます。(特定電話番号登録)

## 親機で待ち受け中の操作



相手によって鳴らす電話機を指定する  
セレクトコール(指定呼出)

電話番号を通知してかけてきた相手の電話が、指定した親機または子機に直接かかります。

- ・ 増設した子機も指定できます。
- ・ 簡単登録法も利用できます。【下記】
- ・ 着信音は専用の着信音が鳴ります。
- ・ 留守セット中でも留守番機能は働きません。  
(ただし、「在宅応答」【P.21】設定時は15回の呼び出しで留守応答します)

### 指定呼出を登録する

- 1 **メニュー** **4** **3** を押す
- 2 **メニュー**(OK)を押し、直接呼び出してもらいたい親機や子機の内線番号を押す
  - ・ **1** 内線1(親機)
  - ・ **2** ~ **5** 内線2~5(子機増設分まで表示)
  - ・ **0** で内線番号を選ぶこともできます。
- 3 **メニュー**(OK)を押す
- 4 相手の電話番号を市外局番から入力し、**メニュー**(OK)を押す
  - ・ **クリア** で番号の消去ができます。
  - ・ 「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

特定電話番号登録  
指定先? 親機  
**1** 2

### 指定呼出の簡単登録方法

再ダイヤルや着信メモリーなどに記憶されている電話番号を特定電話番号登録に利用できます。(市外局番を含むもののみ)

- ・ 相手の電話番号を入力する操作が省略できます。

- 1 登録したい電話番号を表示させる
  - ・ 再ダイヤル ..... **再ダイヤル** を押す
  - ・ 着信メモリー .....【P.38】
- 2 **電話帳**(サブメニュー)を押し、**0** **0** で「特定電話番号登録」を選ぶ
- 3 **メニュー**(OK)を押す
- 4 「指定呼出を登録する」の手順 **2** ~ **4** を行なう
  - ・ 電話番号が自動的に入力されます。

#### お知らせ

- 登録した相手から着信があると、親機の画面に「指定呼出」が表示されます。

## 親機で待ち受け中の操作



出たくない相手からの電話を拒否する  
セレクトコール(着信拒否)

迷惑電話やいたずら電話の対策に応答専用メッセージが利用できます。

- ・ 出たくない相手からの電話に応答専用メッセージを流します。本機(親機・子機)では着信音もメッセージ音も聞こえません。また、その電話に出ることもできません。
- ・ メッセージの内容  
「ただいま留守にしています。恐れ入りますがのちほどおかけ直してください。」
- ・ メッセージ再生中でも外線リモコンは使えません。相手が登録した電話機と違う電話機でかけてくる場合もありますので、完全な対策はできません。

### 着信拒否を登録する

- 1 **メニュー** **4** **3** を押す
- 2 **0** で「着信拒否」を選ぶ
- 3 **メニュー**(OK)を押す
  - ・ **クリア** で番号の消去ができます。
  - ・ 「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。
- 4 相手の電話番号を市外局番から入力し、**メニュー**(OK)を押す
  - ・ **クリア** で番号の消去ができます。
  - ・ 「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

特定電話番号登録  
着信拒否  
電話番号?

### 着信拒否の簡単登録方法

再ダイヤルや着信メモリーなどに記憶されている電話番号を特定電話番号登録に利用できます。(市外局番を含むもののみ)

- ・ 相手の電話番号を入力する操作が省略できます。

- 1 登録したい電話番号を表示させる
  - ・ 再ダイヤル ..... **再ダイヤル** を押す
  - ・ 着信メモリー .....【P.38】
- 2 **電話帳**(サブメニュー)を押し、**0** **0** で「特定電話番号登録」を選ぶ
- 3 **メニュー**(OK)を押す
- 4 **0** で「着信拒否」を選ぶ
- 5 「着信拒否を登録する」の手順 **3** ~ **4** を行なう
  - ・ 電話番号が自動的に入力されます。

#### お知らせ

- 登録した相手から着信があると、親機の画面に「着信拒否」が表示されます。

## 親機で待ち受け中の操作



指定呼出・着信拒否の登録内容を  
確認する / 修正する / 削除する

「指定呼出に登録されている電話番号が、どの内線番号を直接呼び出す登録になっているか」や「着信拒否にどんな電話番号を登録していたか」を確認できます。(特定電話番号確認)

- ・ 指定呼出の呼出先を変更したり、指定呼出を着信拒否に、または着信拒否を指定呼出に変更するなど、登録内容の変更ができます。また、登録した電話番号を修正することもできます。
- ・ 指定呼出や着信拒否に登録されている内容を1件ずつ削除できます。

## 登録内容を確認する

- 1 **メニュー** (4) (4) を押す
- 2 **電話帳** で登録内容を表示させて確認する
- 3 **終了** を押す

・ 待ち受け画面に戻ります。

特定電話番号確認  
指定呼出：親機  
0 3 X X X X 5 6 7 8

## 登録内容を修正する場合は

- 1 「登録内容を確認する」で登録内容を確認中に**電話帳** (サブメニュー) を押す
- 2 **メニュー** (OK) を押す
- 3 修正する

指定呼出を修正する /  
着信拒否を指定呼出に変更する ときは...  
「指定呼出を登録する」【P.43】の手順 2 ~ 4

着信拒否を修正する /  
指定呼出を着信拒否に変更する ときは...

**電話帳** を押して「着信拒否」を選択し

「着信拒否を登録する」【P.43】の手順 3 ~ 4

- ・ 電話番号の入力が省略できます。  
修正する場合は **クリア** でいらない数字を消して、  
入力し直してください。

## 登録内容を削除する場合は

- 1 「登録内容を確認する」で登録内容を確認中に**電話帳** (サブメニュー) を押し、**削除** を選ぶ
- 2 **メニュー** (OK) を押し、**YES** を押す
- 3 **メニュー** (OK) を押す

・ 「削除しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## 非通知対策 (セレクトコール)

電話番号を通知しないでかけてきた相手に対して、「非通知拒否」「非通知留守応答」「非通知表示」の着信方法から1つ選ぶことができます。



## 親機で待ち受け中の操作

非通知の電話を拒否してメッセージを流す  
(非通知拒否)

「非通知拒否」を設定すると「非通知留守応答」は解除されます。

- 1 **メニュー** (4) (1) を押し、  
2 (着信拒否) を押す

非通知着信の設定  
2 : 着信拒否  
1 2 0

- ・ **電話帳** で「着信拒否」を選ぶこともできます。

- 2 **メニュー** (OK) を押す

- ・ 「設定しました」と表示後、「?」が表示された待ち受け画面に戻ります。

## お知らせ

- メッセージ送出中、親機の画面には「着信拒否」と「非通知」が表示されます。子機では「外線使用中」と表示されます。
- 本機では着信音もメッセージも聞こえません。
- メッセージの内容 (2回繰り返し) 「恐れ入りますが、電話番号の前に186をダイヤルして、おかけ直してください。」
- 留守番機能とは異なりますので、外線リモコンは使えません。

## 非通知対策

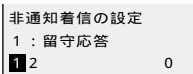
### 親機で待ち受け中の操作



非通知の電話に留守番機能で応答する  
(非通知留守応答)

「非通知留守応答」を設定すると「非通知拒否」は解除されます。

- 1 メニュー 4 1 を押し、  
1 (留守応答) を押し  
・ 1 2 で「留守応答」を  
選ぶこともできます。



- 2 メニュー (OK) を押し  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

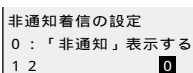
### お知らせ

- 留守応答中、親機・子機の画面には「留守応答中」と「非通知」が表示されます。
- 着信音(ブルブル)が1回鳴り、用件録音を開始(留守セットしていても自動的に留守セット)します。
- 留守番機能の用件録音が容量いっぱいになると、応答専用のメッセージに変わります。【P.19】
- 応答専用のメッセージにしておくこともできます。  
【用件を録音しない設定にする：P.20】

「非通知」の表示のみに戻す  
(「非通知」表示)

「非通知拒否」「非通知留守応答」は解除されます。

- 1 メニュー 4 1 を押し、  
0 (「非通知」表示する) を押し  
・ 1 2 で「非通知」表示  
する」を選ぶこともできます。



- 2 メニュー (OK) を押し  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## 公衆電話対策(セレクトコール)

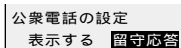
公衆電話からかけてきた相手に対して、「公衆電話留守応答」  
『「公衆電話」表示』の着信方法から1つ選ぶことができます。

### 親機で待ち受け中の操作



公衆電話留守応答を設定する  
(公衆電話留守応答)

- 1 メニュー 4 2 を押し、  
留守 (留守応答) を押し



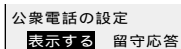
- 2 メニュー (OK) を押し  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### お知らせ

- 留守応答中、親機・子機の画面には「留守応答中」と「公衆電話」が表示されます。
- 着信音(ブルブル)が1回鳴り、用件録音を開始(留守セットしていても自動留守セット)します。
- 留守番機能の用件録音が容量いっぱいになると、応答専用のメッセージに変わります。【P.19】
- 応答専用のメッセージにしておくこともできます。  
【用件を録音しない設定にする：P.20】

「公衆電話」の表示のみに戻す  
(「公衆電話」表示)

- 1 メニュー 4 2 を押し、  
表示 (表示する) を押し



- 2 メニュー (OK) を押し  
・ 「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。



# メッセージ到着お知らせサービス

Lモード

メッセージ到着お知らせサービス

メッセージ到着お知らせサービスとは、NTTのメッセージセンターにお客様へのメッセージが録音されたときや、Lモードゲートウェイでお客様宛のメールをお預かりしたときなどに、その情報を受信し電話機のディスプレイに表示させてお客様にお知らせするサービスです。

このサービスをご利用になるには、マジックボックス、キャッチホンⅡなどとあわせてメッセージ到着お知らせサービスをNTTのご契約のうえ、Lモードを契約して必要な設定操作を行なうか、番号表示の設定【P.9】が「する」に設定されている（ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です）必要があります。

メッセージ到着お知らせサービスを利用する



## メッセージの表示例

メッセージ到着お知らせサービスでは、5つのメッセージセンターを利用します。

センター1はマジックボックスやキャッチホンⅡで、センター2はLモードサービスのメールで利用します。ディスプレイに「メッセージがあります」と表示されたとき、どのメッセージセンターからのお知らせかはセンター番号で識別してください。

「センター番号1 2」のように一度に2つ以上のセンターからのお知らせを表示する場合があります。

お客様が電話に出られなかった間に、メッセージが録音されたときの表示例

メッセージがあります  
センター番号 1

「センター番号1」と表示されたときは、メッセージを聞くための操作を行ないます。

Lモードゲートウェイでメールをお預かりしたときの表示例

メッセージがあります  
センター番号 2

「センター番号2」と表示されたときは、メールを受信して読む操作【基.32】を行ないます。

## お知らせ

- メッセージが到着するとメール受信音が鳴ります。【P.59】
- 停電中は「メッセージがあります～」の通知が表示されません。また、通知が表示されているときに停電になった場合は表示が消え、停電が終わっても再度表示はされません。
- このサービスをご利用になっていると、停電中にかかってきた電話に出たときに「ビュッ」という音が聞こえることがあります。この場合はいったん電話を切り、再度着信音が鳴ったら応答してください。
- メッセージは通話中、Lモード操作中は表示されません。
- 「メッセージがあります」の表示は、メッセージセンターからのメッセージ消去情報を受信すると自動的に消えます。
- メッセージセンターからお知らせを受信したことは、着信メモリー【P.38】に記憶されます。この場合、「センター番号2 メディア2」のように表示され、お知らせを受信した日時は表示されません。（メディアの番号は表示されないこともあります）
- マジックボックス、キャッチホンⅡ、Lモードサービスの詳細については、局番なしの116またはNTTの営業所などへお問い合わせください。

Lモードとは、パソコンがなくても本機だけでブラウザ（情報検索）サービスの利用やメールのやりとりといったインターネットの活用が手軽にお楽しみいただけるサービスです。

Lモードを利用するためには

- ①NTTと契約する(月額使用料が必要)
- ②Lモードが使えるように設定する【P.10】

Lモードが使えるようになったら

以下の操作でLモードをご利用ください。

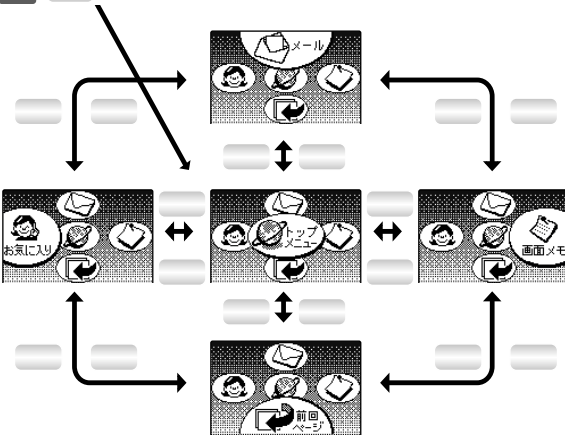
## 親機で待ち受け中の操作

Lモードの操作を行うには



画面を見ながらLモードの設定や操作に進んで行くことができます。

1 L を押して操作開始



2 [方向キー] でメニューを選ぶ

3 L を押して次の段階に進む

## Lモードご利用一覧

メニュー項目	登録件数	接続の有無	タイトル変更	おすすめ度	適応サイト
メール	—	メールを読み出す際、接続	—		—
メインメニュー	—	接続	不可能		—
マイメニュー	—	接続	不可能		Lモードのよく見るサイト
インターネット	履歴が10	履歴閲覧まではしない	不可能		再度見たいサイト
お気に入り	履歴が15	項目閲覧まではしない	可能		こまめにチェックしたいサイト
Lワーブ	履歴が9	項目閲覧まではしない	可能		こまめにチェックしたいサイト
画面メモ	履歴が5	しない	可能		画面そのものを保存したいとき
前回ページ	履歴が15	しない	不可能		以前見たサイトに再度戻る

## 「トップメニュー」の内容

- メール .....【下記】
- メインメニュー .....【P.49】
- マイメニュー（メインメニューから登録）
- インターネット .....【P.51】
- 画面メモ .....【P.55】
- お気に入り .....【P.52】
- Lワーブ .....【P.53】

## 「メール」の内容

- 受信メール一覧 .....【P.63】
- 送信メール一覧 .....【P.60】
- 新規メール作成 .....【基.30】
- 受信メール読出 .....【基.33】
- 定型文編集 .....【P.84】
- メール件数確認 .....【P.65】
- 署名貼付設定 .....【P.58】
- 署名 .....【P.58】

## 「お気に入り」の内容

...【P.52】

## 「画面メモ」の内容

...【P.55】

## 「前回ページ」の内容

...【P.56】

## お知らせ

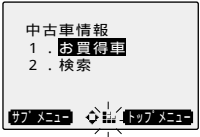



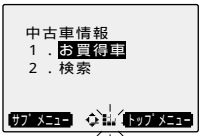





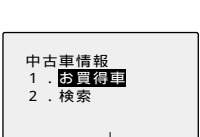


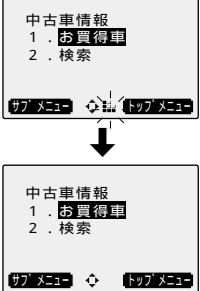




- Lモードをご利用になるには、自分の電話番号を通知する(通知発信)必要があります。
- Lモード対応のサイト/ホームページ以外は、正しく表示されない場合があります。
- Lモードゲートウェイと接続しているとき(Lライトの点灯、ディスプレイの「L」が点灯/点滅しているとき)は通信料金がかかります。また、Lモードゲートウェイと接続中は電話をかけたり受けたりすることはできません。



# Lモードについて(つづき)


## Lモードご利用時の表示について

ホームページを見るときやメールの送受信をするときに共通するLモードの基礎知識です。

<p>Lモードゲートウェイに接続しているときの表示</p>		<p>Lライトと「」が点灯します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「」は、接続中/データ取得中/メール送受信中など、点滅することがあります。</li> <li>・Lモード操作中でもLモードゲートウェイに接続していないときはLライトと「」は消灯しています。</li> </ul>
<p>料金について</p>		<p>Lモードゲートウェイに接続しているときは通信料金がかかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「」が点灯/点滅、Lライトが点灯しているときに通信料金がかかります。</li> <li>・「」とLライト消灯中は通信料金はかかりません。</li> </ul>
<p>Lモードゲートウェイに接続中に「切断されました」と表示されたとき</p>		<p><b>L</b> を押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接続が切断され、Lライトと「」が消灯します。表示中の画面は保たれています。(Lライトと「」が消灯しているときは通信料金がかかりません) 操作中、接続が必要な場合は自動的に接続を開始します。</li> <li>・Lモードゲートウェイと接続中、一定の時間何も画面操作をしないしていると自動的に切断される機能が働きます。切断されるまでの時間(お買い上げ時は「約3分」)を変更したり、自動的に切断されないように設定を変えることもできます。【無通信監視タイマー：P.67】 (ページ閲覧中やメールを読んでいるときは、無通信監視タイマーが働いても「切断されました」が表示されません)</li> </ul>
<p>Lモード利用中に電話がかかってきたとき</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●Lライトが点灯/「」が点灯/点滅しているとき             <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話を受けることができません。</li> <li>・Lモードゲートウェイに接続しているときにキャッチホンが入ると、通信が乱れたり通信が切断されることがあります。</li> </ul> </li> <li>●Lライトと「」が消灯しているとき             <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話を受けることができます。</li> </ul> </li> </ul>
<p>Lモードゲートウェイとの接続を切断させるとき</p>		<p><b>終了</b> を押します。</p> <p>Lライトと「」は消灯しても画面は表示されています。</p>
<p>Lモードの操作を止めるとき (待ち受け画面に戻す)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●Lライトと「」が消灯しているとき             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>終了</b> を押す</li> </ul> </li> <li>●Lライトが点灯、「」が点灯/点滅しているとき             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>終了</b> を押して接続を切断したあともう一度 <b>終了</b> を押す</li> </ul> </li> </ul> <p>待ち受け画面に戻るまで電話をかけることはできません。</p>



Lモードゲートウェイに接続し、情報検索サービス/コンテンツ提供者が提供するサイトを使った各種サービスを利用することができます。



- Lモードゲートウェイと接続中、受話器を上げ下げすると接続が切断されますので気を付けてください。
- Lモードゲートウェイと接続しているとき(Lライトが点灯、「」点灯/点滅中)は通信料金がかかります。(コンテンツの取得ができなかった場合でも通信料金はかかります)


## 親機で待ち受け中の操作




サイトに接続する

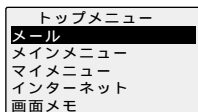


1  を2回押す



2   で  
「メインメニュー」を選ぶ

3  を押す  
・「接続中です」「ページ取得中」と表示されたあと、メニューが表示されます。


4   で見たいメニューを選び  
 を押す  
・この操作を繰り返して目的のサイトを表示させます。








## Lモードゲートウェイと切断するとき

 を押す(Lライトとが消灯)









## Lモードの操作を終了するとき

もう一度  を押す(待ち受け画面に戻る)

## 表示中のサイトのURLを確認するとき

- 1 サイトを表示中に  (サブメニュー)を押す
- 2   で「URL参照」を選び  を押す
- 3 サイトの画面に戻るときは、 (戻る)を押す

## 表示中のサイトの文字だけを表示させるとき

- 1 サイトを表示中に  (サブメニュー)を押す
- 2   で「画像表示設定」を選び  を押す
- 3   で「表示しない」を選び  を押す
- 4 「設定しました」が表示されたら  (OK)を押す



## アドバイス

- 「切断されました」と表示されたら  
【P.48】
- Lモード利用中に電話がかかってきたとき  
【P.48】

## 親機で回線接続中の操作

接続時間を表示する  
(L時間)




- 1 サイト/ホームページ接続中に  時間を押す
  - ・接続をはじめてから現在までの時間(約)が表示されます。
  - ・表示できるのは99分59秒までです。
- 2  (OK)を押す
  - ・サイト/ホームページの画面に戻ります。

## お知らせ

- 「接続中」や「ページ取得中」など画面にポップアップの表示が出ているときは、L時間を表示できません。
- 回線に接続されていないときは「回線未接続です」と表示されます。

## お知らせ

- GIF形式(画像情報の形式)以外の画像は本機のディスプレイで表示できません。表示できない画像の位置には  が表示されます。またGIF形式であっても表示できない場合があります。
- Lモードゲートウェイに接続しているときにキャッチホンが入ると、通信が乱れたり通信が切断されることがあります。
- Lモード対応のサイト/ホームページ以外は、正しく表示されない場合があります。また、Lモード対応のサイト/ホームページであっても状況によっては正しく表示されない場合があります。



# 画面上の操作のしかた

## 画面の下方 / 上方を見る

- 1つの画面がディスプレイに表示しきれないときは を押して画面の下方を表示させます。  
 を押すごとに1行ずつ表示が変わります。
- 上方方向に戻るときは を押します。
- を押すと「P」(ページ)が表示され、ページ(1画面)ごとの表示切り替えになります。
- もう一度 を押すと、1行ずつの表示に戻ります。

## リンク先に移動する

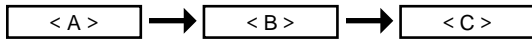
項目を で選択し、 を押すと別のサイト(リンク先)に接続できます。

- 項目に番号がついている場合は、ダイヤルボタンで番号を入力するだけでリンク先に接続できる場合があります。



## 前に見いていたサイトに戻る / 次のサイトへ進む

サイトの表示履歴が記憶されているので、前に見たサイトに戻ったり、もう一度進んで表示することができます。



- 例) <A> <B> <C> の順に接続した場合  
 <C> を表示中に を繰り返し押すと  
 <B> <A> と戻って画面を表示します。  
 また、そのあと  
 <A> を表示中に を繰り返し押すと  
 <B> <C> を再び表示します。

## サブメニューを使う

サイトを表示中に、 (サブメニュー)を押すと、次の項目が表示されます。

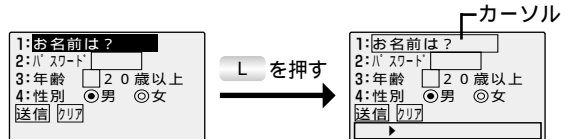
で項目を選択し、 を押すと次の操作に進めます。

- お気に入り登録  
表示中のサイトをお気に入りに登録します。.....【P.52】
- 再読込  
表示中のサイトを新しい情報に更新します。.....【P.56】
- URL参照  
表示中のサイトのURLを確認します。.....【P.53、55】
- お気に入り  
あらかじめお気に入りに登録してあるサイトに移動します。.....【P.52】
- 画面メモ登録  
表示中のサイトを画面メモに登録します。.....【P.55】
- スクリーン設定  
表示中のサイトの先頭(表示中のサイトに画像が複数ある場合)の画像を待ち受け画面に設定します。.....【P.57】
- 画像選択表示  
画像を1枚選択して表示します。.....【P.56】
- メール  
メールのメニュー表示に切り替えます。.....【P.47】
- Lワーブ登録  
表示中のサイトをLワーブに登録します。.....【P.53】
- 画像表示設定  
サイト画面の画像を表示する / しないを切り替えます。...【P.66】

## 文字を入力する

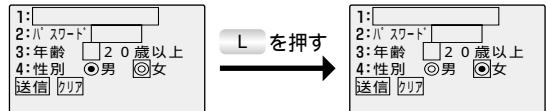
文字を入力したいテキストボックスを で選択し、 を押すとカーソルが表示され、文字が入力できる状態になります。

- 文字を入力し、 を押すと文字入力が完了します。
- 文字入力のしかた【P.80】



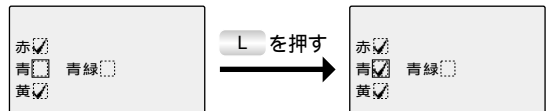
## ラジオボタンのついた項目を選択する

で を移動させ を押す。  
 ( を にすることで複数の項目から1つだけ確定できます)



## チェックボックスにチェックを入れる

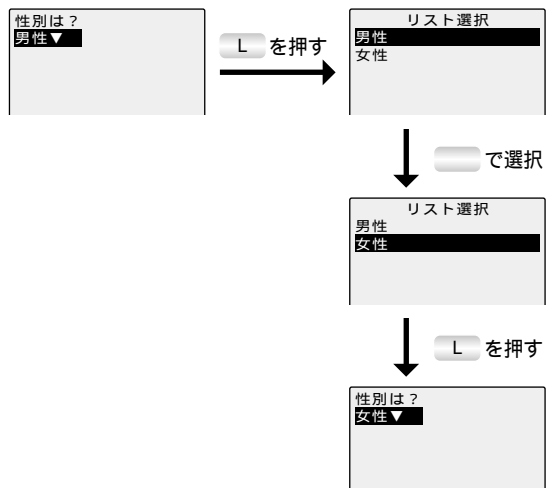
で を移動させ を押す。  
 (複数の項目を確定できます)  
 を押すごとにチェックあり / なしが切り替わります。



## プルダウンメニューから項目を選択する

選んだ項目の右側に「」が表示されているときに を押すと隠れていた選択肢(プルダウンメニュー)が表示されます。

- で項目を選択、 を押して確定します。



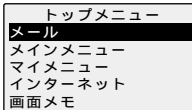
URL(アドレス)を入力してインターネットに接続します。接続が完了するとホームページが表示されます。ホームページ上の画面操作は【P.50】をご覧ください。

- ・接続したサイトやホームページのURLは最新の10件が記憶されており、これを利用して以前に見たホームページをもう一度見ることもできます。

## 親機で待ち受け中の操作

URLを入力してホームページに接続する



- 1 **L** を2回押す  

- 2 **上下** で「インターネット」を選び、**L** を押す  
 ・「URL入力」画面が表示されます。
- 3 **L** を押し、URLを入力する(半角で最大500文字)  
 ・文字入力のしかた【P.80】
- 4 **L** を押す  
 ・「接続中です」,「ページ取得中」と表示されたあと、目的のインターネットホームページが表示されます。
- 5 接続を切断するときは **終了** を押す  
 ・「ライト」と「」が消灯します。
- 6 Lモードの操作を終了するときはもう一度 **終了** を押す

以下の方法でもインターネットに接続することができます

- ・閲覧したホームページの履歴から接続する .....【右記】
- ・お気に入りから接続する .....【P.52】
- ・Lワープを使って接続する .....【P.53】
- ・ワンタッチで接続する .....【P.54】

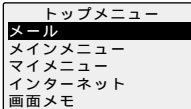
## お知らせ

- データ量の大きいホームページに接続すると、すべての内容が表示できない場合があります。
- GIF形式(画像情報の形式)以外の画像は、本機では表示できません。画像のある位置には が表示されます。またGIF形式でも表示できない場合があります。
- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは、正しく表示されない場合があります。また、Lモードメニューコンテンツであっても状況によっては正しく表示されない場合があります。
- 「このページをご覧ください」にはフレーム対応のブラウザが必要ですが、「ページサイズオーバー」と表示される場合があります。
- Lモードゲートウェイと接続しているとき(Lライト点灯、「」点灯/点滅中)は通信料金がかかります。

URLの履歴を使ってホームページに接続する



閲覧したインターネットのホームページの履歴から接続します。

- 1 **L** を2回押す  

- 2 **上下** で「インターネット」を選び、**L** を押す  
 ・閲覧したホームページの履歴を表示します。
- 3 **L** を押す  
 ・「URL入力」画面が表示されます。
- 4 **上下** たいホームページのアドレスを選び、**L** を2回押す  
 ・目的のインターネットホームページが表示されます。

## URLの履歴を1件ずつ削除する

- 1 「URLの履歴を使ってホームページに接続する」の手順 **4** で削除したいURLを選び、**電話帳**(サブメニュー)を押す
- 2 **上下** で「削除」を選び、**L** を押す
- 3 **はい**(はい)を押し、**L** を押す
- 4 **L**(OK)を押す

## URLの履歴をすべて削除する

- 1 「URLの履歴を使ってホームページに接続する」の手順 **4** で **電話帳**(サブメニュー)を押す
- 2 **上下** で「一括削除」を選び、**L** を押す
- 3 **はい**(はい)を押し、**L** を押す
- 4 **L**(OK)を押す

## 履歴に記憶されているURLをコピーする

URLをコピーすると、貼り付け【P.85】をするだけで、メールの本文などに簡単に入力できます。貼り付けは、新しくコピーを行なうまで繰り返し行なえます。

- 1 「URLの履歴を使ってホームページに接続する」の手順 **4** でコピーしたいURLを選び、**電話帳**(サブメニュー)を押す
- 2 **L**(OK)を押す  
 ACアダプターを抜き差ししたり、停電があった場合はコピーしたデータが消去されます。

## アドバイス

- 接続の途中で中止するとき  
 「接続中です」または「ページ取得中」が表示されているときに **メニュー**(中止)を押します。
- ホームページが正常に表示されなかったとき  
 再読みを行なってください。【P.56】
- 「切断されました」と表示されたら【P.48】
- Lモード中に電話がかかってきたとき【P.48】



# お気に入り

モード

お気に入り

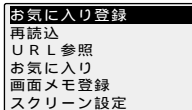
よく利用するサイト/ホームページをあらかじめお気に入りに登録しておく、URLを入力しなくても簡単に接続することができます。

- ・お気に入りに登録できるのは最大15件です。
- ・お気に入りにタイトルをつけたり、不要になったお気に入りを削除することもできます。

## お気に入り登録する



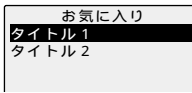
- 1 登録したいサイト/ホームページを表示中に **電話帳 (サブメニュー)** を押す
- 2 「お気に入り登録」が選ばれていることを確認して **L** を押す
  - ・「登録しました」と表示されます。
- 3 **L** (OK) を押す
  - ・サイト/ホームページの画面に戻ります。



## お気に入り登録したサイト/ ホームページを見る



- 1 待ち受け中に **L** を押す
- 2 **L** を押して「お気に入り」を選び **L** を押す
- 3 **L** で見たいサイト/ホームページを選ぶ
- 4 **L** を押す
  - ・「接続中です」「ページ取得中」と表示されたあと、選んだサイト/ホームページが表示されます。



## 接続を切断/操作を終了するときは

**終了** を押す (切断) / さらに **終了** を押す (待ち受け画面に戻る)

## お気に入りを1件ずつ削除する

- 1 「お気に入り登録したサイト/ホームページを見る」の手順 **3** で削除したいお気に入りを選び、**電話帳 (サブメニュー)** を押す
- 2 **L** で「削除」を選び、**L** を押す
- 3 **L** (はい) を押し、**L** を押す
- 4 **L** (OK) を押す
  - ・お気に入り表示画面に戻ります。

## お気に入りをすべて削除する

- 1 「お気に入り登録したサイト/ホームページを見る」の手順 **3** で **一括削除** (サブメニュー) を押す
- 2 **L** で「一括削除」を選び、**L** を押す
- 3 **L** (はい) を押し、**L** を押す
- 4 **L** (OK) を押す

## お知らせ

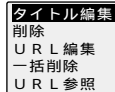
- サイトやホームページによってはお気に入りに登録できない場合があります。
- URLが501文字以上の場合は登録できません。

## お気に入りにタイトルをつける (タイトル編集)



URLで登録されているお気に入り登録の内容にタイトルをつけたり、設定されていたタイトルを編集することができます。

- 1 「お気に入りに登録したサイト/ホームページを見る」の手順 **3** で編集するお気に入りを選び、**電話帳 (サブメニュー)** を押す
- 2 **L** を押し、タイトルを編集する
  - ・文字入力のかた【P.80】
  - ・はじめに **クリア** を1秒以上押すと「タイトル1」などの文字が消去できます。
- 3 入力が終わったら **L** を押す
- 4 **終了** を押す (待ち受け画面に戻ります)



## お気に入りのURLを確認するには

- 1 「お気に入りにタイトルをつける」の手順 **1** のあと **L** で「URL参照」を選ぶ
- 2 **L** を押し、URLを確認する
- 3 **終了** を押す (待ち受け画面に戻ります)

## お気に入りのURLを編集するには

- 1 「お気に入りにタイトルをつける」の手順 **1** のあと **L** で「URL編集」を選ぶ
- 2 **L** を押し、URLを編集して **L** を押す
- 3 **L** (OK) を押す

## サイト/ホームページを表示中にお気に入りに使うには

- 1 サイト/ホームページ表示中に **電話帳 (サブメニュー)** を押す
- 2 **L** で「お気に入り」を選び、**L** を押す
- 3 **L** で表示させたいサイト/ホームページを選択し **L** を押す

## アドバイス

- 「切断されました」と表示されたら【P.48】
- 「これ以上登録できません」と表示されたときはすでに15件登録されています。不要なお気に入りを削除してください。
- ホームページが正常に表示されなかったときは再読込を行なってください。【P.56】
- より簡単にホームページを表示させるには
  - ・ボタンを1つ押すだけで簡単に接続できます。【ワンタッチ：P.54】
  - ・ボタンを2つ押すだけで接続できます。【Lワープ：P.53】

2つのボタンを押すだけで受信したメールの読み出しが行なえるほか、ホームページに接続できる機能です。

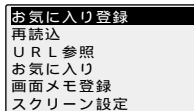
Lワーブにはあらかじめ登録が必要です。(最大9件)

- ・Lワーブの「1」は、あらかじめ「メール読出」が登録されています。
- ・Lワーブの「2」~「9」または「0」にいつも見るサイト/ホームページを登録してください。

## Lワーブに登録する

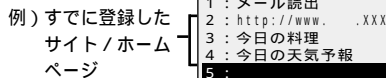


- 1 登録したいサイト/ホームページを表示中に電話帳(サブメニュー)を押す



- 2 **0** で「Lワーブ登録」を選び、**L** を押す

- 3 **0** で登録先の番号を選び



- 4 **L** を押し、**L** (OK) を押す

・サイト/ホームページの画面に戻ります。

### 「上書きしますか?」が表示されたとき

すでに9件登録済の場合や不要なホームページに上書きしたいときは以下の操作を行なってください。

- ① 「Lワーブに登録する」の手順 ③ で不要なホームページの番号を選び **L** を押す
- ② **0** (はい) を選び、**L** を押すと新しいホームページが上書きされ、前に登録されていたホームページが削除されます。
  - ・ **0** (いいえ) を選んで **L** を押すと手順 ③ の画面に戻ります。
- ③ **L** (OK) を押す
  - ・ サイト/ホームページの画面に戻ります。

### お知らせ

- Lワーブの「1」にサイト/ホームページを登録することはできません。
- サイトやホームページによってはLワーブに登録できない場合があります。
- Lワーブ登録の上書きはできますが、削除のみ行なうことはできません。

### アドバイス

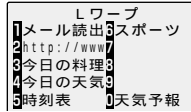
- お気に入り【P.52】との違い
  - ・ Lワーブの9件に対してお気に入りには最大15件まで登録できます。

## 親機で待ち受け中の操作

### Lワーブを使って接続する



- 1 **L** を押す



- 2 Lワーブ番号 **0** ~ **9** を1つ選んで押す

- ・ 登録してあるホームページが表示されます。
- ・ **1** を押したときはメール受信がはじまります。

### 接続を切断/操作を終了するときは

**終了** を押す(切断)/さらに **終了** を押す(待ち受け画面に戻る)

### アドバイス

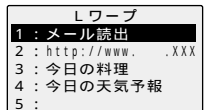
- 「切断されました」と表示されたら【P.48】

### Lワーブにタイトルをつけて見やすくする



URLで登録されているLワーブにタイトルをつけたり、設定されていたタイトルを全角9文字(半角18文字)以内で編集することができます。

- 1 **L** を2回押し、**0** で「Lワーブ」を選んで **L** を押す



- 2 **0** でタイトルを編集するLワーブを選ぶ

- 3 電話帳(サブメニュー)を押し、「タイトル編集」が選ばれた状態で **L** を押す

- 4 タイトルを編集する文字入力のみが可能【P.80】

- 5 入力が終わったら **L** を2回押す

- ・ **終了** を押すと待ち受け画面に戻ります。

Lワーブ「1」はタイトルを編集することはできません。

### LワーブのURLを確認するには

- ① 「Lワーブにタイトルをつけて見やすくする」の手順 ③ のとき **0** で「URL参照」を選ぶ

- ② **L** を押し、URLを確認する

- ③ **終了** を押す(待ち受け画面に戻ります)

### LワーブのURLをコピーするには

Lワーブに登録されているURLをコピーし、送信メール本文に貼り付けるなど、便利に利用できます。

- ① 「Lワーブにタイトルをつけて見やすくする」の手順 ③ のとき **0** で「URL参照」を選ぶ

- ② 電話帳(サブメニュー)を押し、**L** を2回押す

- ③ **終了** を押す(待ち受け画面に戻ります)



# ワンタッチ登録 / 接続(URL)

サイト / ホームページに接続し、閲覧している画面表示のURLをワンタッチで登録することができます。

- ・登録できるのは半角500文字までのURLです。
- ・自分でURLを入力して登録することもできます。
- ・登録したURLにはワンタッチで接続できます。
- ・ワンタッチに登録できるのは1件のURLまたは電話番号です。

新たに登録すると、上書きされ前の登録内容は消去されますので気を付けてください。

## 親機でサイト接続中の操作

### ワンタッチでURLを登録する



- 1 URLを登録したいサイト / ホームページに接続中に、**ワンタッチ** を1秒以上押す
  - ・「登録しますか?」と表示されます。
- 2 **はい** を押し、**L** を押す
  - ・「登録しました」と表示されます。
- 3 **L** (OK) を押す
  - ・接続中のサイト / ホームページの画面に戻ります。

### お知らせ

- サイトやホームページによってはワンタッチに登録できない場合があります。
- URLが500文字以上の場合は「登録できません」と表示されます。**L** (OK) を押すと閲覧中の画面に戻ります。

## 親機で待ち受け中の操作

### 自分でワンタッチのURLを登録する (ワンタッチ登録)



- 1 **ワンタッチ** を1秒以上押す
 

ワンタッチ登録  
 どちらを登録しますか?  
 電話番号  
 URL
- 2 **メニュー** で「URL」を選択し、**メニュー** (OK) を押す
  - ・「http://」が表示されます。
  - ・登録済のURLがある場合は、その内容が表示されます。( **クリア** で消去できます )
- 3 URLを入力する
  - ・文字入力のしかた【P.80】
- 4 **メニュー** (登録) を押す
  - ・「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## ワンタッチでURLに接続する



- 1 待ち受け中、または他サイト / ホームページを閲覧中に **ワンタッチ** を押す
  - ・「接続中です」「ページ取得中」と表示されたあと、ワンタッチ登録したサイト / ホームページの画面が表示されます。

### 接続を切断 / 操作を終了するときは

**終了** を押す(切断) / さらに **終了** を押す(待ち受け画面に戻る)

### お知らせ

- ワンタッチ登録されていないときは「ワンタッチ登録がありません」と表示されます。

表示中の画面を画面メモに登録(最大5件)すると、Lモードゲートウェイに接続しなくても繰り返し見ることができます。

- ・画面メモの画像を待ち受け画面にできます。【P.33、57】

### 気に入ったページの画面を登録する (画面メモ登録)



- 1 登録したいページを表示中に  
電話帳(サブメニュー)を押す

お気に入り登録  
再読み込み  
URL参照  
お気に入り  
画面メモ登録  
スクリーン設定

- 2  で「画面メモ登録」  
を選び、 を押す

- ・「登録しました」と表示されます。

- 3  を押す

- ・画面メモに登録され、ページの画面に戻ります。

### お知らせ

- 画面メモには文字・画像データのほか、リンクの情報も保存されます。画面メモ上でリンク先を選択すると、自動的にLモードゲートウェイに接続され、リンク先のサイト/ホームページが表示されます。
- 「満杯です」と表示されたときはすでに5件分登録されています。不要な画面メモを削除してください。

### 画面メモを見る



- 1 待ち受け中に     
を押す



- 2  で見たい画面メモを選ぶ

- 3  を押す

- ・画面メモが2件以上登録されているときは  
  で前後の画面が表示されます。

- 4  を押す

- ・待ち受け画面に戻ります。

### 画面メモを保護/解除する

登録した画面メモが削除されないように保護できます。  
(最大3件)

- ・保護を解除するときは、保護されている画面メモを下記と同様に操作します。

- 1 「画面メモを見る」の手順 2 で保護したい画面メモを選び、電話帳(サブメニュー)を押す

- 2  で「保護/解除」を選び、 を押す

- 3  を押す

- ・待ち受け画面に戻ります。

### 登録した画面メモを1件ずつ削除する

- 1 「画面メモを見る」の手順 2 または 3 で削除したいページを表示中に 電話帳(サブメニュー)を押す

- 2   で「削除」を選び、 を押す

- 3  (はい) を押し、 を押す

- 4  (OK) を押す

- ・待ち受け画面に戻ります。

### 登録した画面メモをすべて削除する

- 1 「画面メモを見る」の手順 2 で画面メモを表示中に 電話帳(サブメニュー)を押す

- 2   で「一括削除」を選び、 を押す

- 3  (はい) を押し、 を押す

- 4  (OK) を押す

保護された画面メモがある場合

手順 4 で「保護メモも含め削除しますか?」と表示されます。

- 削除するときは  (はい)  と押し、 を押す  
・待ち受け画面に戻ります。

### 画面メモ一覧にタイトルをつける (タイトル編集)



URLで登録されている画面メモにタイトルをつけたり、全角10文字(半角20文字)以内で編集し直すことができます。

- 1 「画面メモを見る」の手順 2 で  
タイトルをつける画面メモを  
選び、電話帳(サブメニュー)を  
押す

タイトル編集  
削除  
一括削除  
URL参照  
保護/解除

- 2  を押し、タイトルを編集する

- 3 入力が終わったら  を押す

- ・ を押すと待ち受け画面に戻ります。

### 画面メモのURLを確認するには

- 1 「タイトル編集」の手順 1 のとき   で  
「URL参照」を選ぶ

- 2  を押し、URLを確認する

- 3  を押す

- ・待ち受け画面に戻ります。



# 前回ページ / 再読込 / 画像選択表示

回線に接続せずに前回見たホームページを見る  
( 前回ページ )



前回見ていたサイト / ホームページの画面は本機に記憶 ( キャッシュ ) されています。回線に接続しなくても記憶されたサイト / ホームページの画面を見ることができます。  
・画面の容量によりますが、最後に見たサイト / ホームページの画面から最大15画面分記憶されています。

1 待ち受け中に **L** を押す

2 **OK** を押す



3 **L** を押し、**OK** で画面を切り替える

・ **終了** を押すと待ち受け画面に戻ります。

## お知らせ

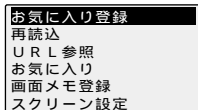
- 約5分間、何も操作をしないと待ち受け画面に戻ります。
- 停電後は、本機に記憶されたデータが消去されますので、前回の画面を表示させることはできません。
- キャッシュがないときは「データがありません」が表示されます。  
**L** ( OK ) を押すと、トップメニューに戻ります。

表示を更新して最新情報を見る  
( 再読込 )



サイト / ホームページを表示中に再読込を行なうと表示内容が更新されます。接続時にサイト / ホームページが正常に表示されなかった場合などには、再読込を行なってください。  
・例)更新されているはずの情報古い情報のまま表示されているときに再読込を行なうと更新された新しい情報が表示される...など。

1 サイト / ホームページを表示中に **電話帳** ( サブメニュー ) を押す



2 **OK** で「再読込」を選び、**L** を押す

・再読込が行なわれます。

## お知らせ

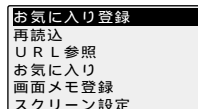
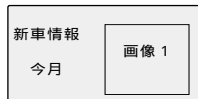
- Lモードゲートウェイと接続しているとき ( Lライト点灯、**■** 点灯 / 点滅中 ) は、通信料金がかかります。
- Lモード対応以外のページは、正しく表示されない場合があります。また、Lモード対応ページであっても状況によっては正しく表示されない場合があります。

複数の画像を1枚ずつ表示する  
( 画像選択表示 )



表示中のサイトやホームページに2枚以上の画像があり画面を表示しきれないときは、全部で画像が何枚あるのか確認したり、1枚ずつ表示させたりできます。

1 サイト / ホームページ表示中に **電話帳** ( サブメニュー ) を押す

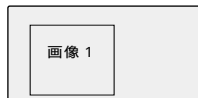


2 **OK** で「画像選択表示」を選び、**L** を押す

・画像の一覧が表示されます。

3 **OK** で表示させたい画像を選び、**L** を押す

- ・「ページ取得中」の表示のあと、画像が表示されます。
- ・画面サイズは、もとのサイト / ホームページ上のものと同じです。



接続を切断 / 操作を終了するときは

**終了** を押す ( 切断 ) / さらに **終了** を押す ( 待ち受け画面に戻る )

## お知らせ

- 画像の一覧には、画像ファイル名で表示されます。( 最大10枚 )
- GIF形式 ( 画像情報の形式 ) 以外の画像は表示できません。( GIF形式でも表示できない場合があります )



## 画像を待ち受け画面に利用する (スクリーン設定)



お買い上げ時に3種類用意されている待ち受け画面用のスクリーンにお好みの画像を上書きできます。  
・スクリーン設定した画像を待ち受け画面にするには【P.33】

### ホームページ上の画像をスクリーン設定する

- 1 サイトやホームページの画像を表示させる【P.49～54】
- 2 電話帳(サブメニュー)を押し、 で「スクリーン設定」を選ぶ  

お気に入り登録
再読み込み
URL参照
お気に入り
画面メモ登録
スクリーン設定
- 3 を押す  
・1枚目の登録場所が表示されます。
- 4 で上書きする画面を選び、 を押す  
・「設定しました」と表示されます。
- 5 を押す  
・サイト/ホームページの画面に戻ります。

### 接続を切断 / 操作を終了するとき

を押す(切断) / さらに を押す(待ち受け画面に戻る)

### 画面メモの画像をスクリーン設定する

- 1 画面メモを表示させる【P.55】
- 2 電話帳(サブメニュー)を押し、 で「スクリーン設定」を選ぶ  

削除
スクリーン設定
URL参照
保護 / 解除
- 3 を押す  
・1枚目のスクリーンが表示されます。
- 4 で上書きする画面を選び、 を押す  
・「設定しました」と表示されます。
- 5 (OK) を押す  
・手順 1 の画面に戻ります。  
・ を押すと待ち受け画面に戻ります。

### アドバイス

- サイトやホームページ上または画面メモ上に画像が2枚以上ある場合は、先頭の画像のみがスクリーン画面として設定されます。
- サイトやホームページ上の先頭以外の画像をスクリーン設定したい場合は、画像選択表示【P.56】で目的の画像を1枚のみで表示させてから行なってください。(画面メモは画像選択表示できません)

### お知らせ

- スクリーン設定できるのは、GIF形式(画像情報の形式)の画像だけです。
- 1画面に表示しきれない部分は削除されます。
- スクリーンの画面には、画像のみが左上寄せで保存されます。もとの画面に文字データなどがあった場合には、画像が左上に寄ってしまいます。

## 着信メロディを受信する (メロディダウンロード)



着信メロディを提供しているサイト/ホームページからお好みの曲を受信(ダウンロード)し、親機の着信メロディにできます。

- 最大3曲受信し、3つの場所A・B・Cに登録できます。
- 曲を着信音に設定するには【基.27】
- 曲によってはエフェクト設定で効果を加えることもできます。【P.31】

- 1 着信メロディ提供サイトの曲をダウンロードできる画面を表示させる
- 2 で曲を選び を押す  
・ダウンロード確認画面が表示されます。(サイトによって異なります)
- 3 ダウンロード「する」を選んで を押す  
・ダウンロードが完了すると「演奏する」「保存する」「保存しない」などが表示されます。
- 4 「演奏する」を選んで を押す  
・ (中止)を押すと再生を中止します。
- 5 で「保存する」を選び を押す  
・保存しないときは、「保存しない」を選んでください。
- 6 でメロディを登録する場所を選ぶ  
・「登録なし」の表示がある場所を選びます。

すでに受信した曲が登録されている例

保存先の指定
登録なし
メロディ A
メロディ B
メロディ C

- ・「登録なし」の表示がないときは上書きしてもよい場所に上書きしてください。
- 7 を押し、 (OK) を押す  
・手順 2 の画面に戻ります。

### 接続を切断 / 操作を終了するとき

を押す(切断) / さらに を押す(待ち受け画面に戻る)

### アドバイス

- 「上書きしますか?」と表示されたときは、「はい」のまま を押すと前に保存されていたメロディが削除され新しい曲が登録されます。保存先を変えたいときは「いいえ」を選んで を押します。
- メロディの保存を中止するときは を2回押します。

### お知らせ

- Lモードゲートウェイと接続しているとき(Lライト点灯、「」点灯/点滅中)は、通信料金がかかります。
- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されない場合があります。また、Lモードメニューコンテンツであっても状況によっては正しく表示されない場合があります。
- ダウンロードするデータによっては、メロディ変換できず、メロディが再生できない場合もあります。



# メールサービスを利用する / 署名編集 / 署名貼付設定

Lモード

メールサービスを利用する

署名編集

署名貼付設定

Lモードを利用すれば、Lモード対応電話機どうしはもちろんのこと、Eメール機能のあるパソコンや携帯電話・PHSとのメールのやりとりが手軽に楽しめます。

- ・メールサービスはアクセスポイント(インターネットの接続地点)からLモードゲートウェイを経由してインターネット網に接続し、メールの送受信を行いません。
- ・通話中にメールの受信があっても、受信メールはLモードゲートウェイに一時保存されます。
- ・受信したメールの内容は時間を気にすることなく、いつでも好きなときに読み出すことができます。

## メールサービスを利用するための便利な機能

- 新規にメールを作成し、送信できます。.....【基.30】
- ボタン1つでメール受信の確認ができます。.....【基.32】
- 送信メールを最大20件まで保存できます。.....【P.60】
- 受信メールを最大50件まで保存できます。.....【P.63】
- 電話帳から送信先(メールアドレス)を簡単に入力できます。.....【基.30】
- よく使う文章をあらかじめ自作定型文として登録しておく、簡単な操作で文字を入力できます。.....【P.80】
- 232種類の絵文字を利用して、絵文字メールが作れます。.....【P.85】
- 送信メールの本文の最後に自分の「名前」や「メールの返送先」(署名)をつけることができます。

## 親機で待ち受け中の操作

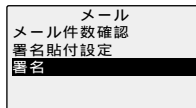
署名を作る  
(署名編集)



送信メールの文の末尾に、自作の署名を付けることができます。

- ・全角30文字(半角60文字)まで入力できます。
- ・自分の名前やメールアドレスを署名として保存しておき、署名貼付設定を「貼付する」にします。
- ・お買い上げ時は「貼付しない」。

1 L を3回押す



2 で「署名」を選び、L を押す

3 L を押し、署名(全角で最大30文字分)を編集する  
・文字入力のしかた【P.80】

4 L を押す  
・「保存しますか?」と表示されます。

5 「はい」が選択された状態で L を押す  
・署名が登録されます。  
・終了 を押すと待ち受け画面に戻ります。

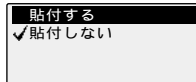
署名を貼付する / しないを設定する  
(署名貼付設定)



「貼付する」に設定すると、送信するすべてのメールに自動的に署名が貼付されます。

1 L を3回押し、 で「署名貼付設定」を選ぶ

2 L を押し、 で「貼付する」を選ぶ



3 L を押す  
・「設定しました」と表示されたら L (OK) を押します。  
・終了 を押すと待ち受け画面に戻ります。

## お知らせ

- 署名の文字数は、送信メールの本文として数えられます。送信メールの本文と署名が合わせて全角500文字を超える場合は署名は貼付できません。
- 「貼付する」に設定しても、署名が保存されていないと何も貼付されません。

## 親機で待ち受け中の操作

メール受信時の音を選ぶ  
(メール受信音)



Lモードゲートウェイから「メッセージがあります」とお知らせがあると、メール受信音が鳴ります。

- ・メール受信のほか、メッセージが録音されたことをお知らせするときにもメール受信音が鳴ります。
- ・メール受信音は着信メロディと同じように変更することができます。
- ・お買い上げ時は「通常と同じ」。

### 1 **メニュー** 1 3 を押す

- ・「メール受信音」と設定中のメール受信音の名称が表示されます。

### 2 でメール受信音を選び、 **メニュー** (OK)を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### 設定できるメール受信音は

「着信音切替」【基.27】と同じです。

- 通常と同じ(着信音切替で設定中の音と同じ)
- OFF(メール受信音は鳴りません)
- メロディ1~6
- メロディA・B・C

着信音切替で設定が変わると、メール受信音も変わります。

### アドバイス

- メール受信音にエフェクト(効果)を加えることができます。【P.31】  
ただし、ダウンロードしたメロディなど、条件によってはエフェクトを加えられない場合もあります。

### お知らせ

- メール受信音は親機だけ鳴ります。

## 親機で受信メール表示中の操作

受信メールを上手に使う



メールを受信【基.32】し、内容を表示中に以下のような使いかたができます。

### 画面の下方や上方を見る

- を押すと、画面の下方が表示されます。
- を押すと、上方向に戻ります。

- ・このとき、 を押して画面の下部に「P」を表示させると、画面がページ単位の切り替えになります。
- ・もう一度  を押すと、1行単位に戻ります。

### 受信メール一覧画面に戻る

**メニュー** (戻る)を押す(「受信メール一覧」【P.63】)

### 受信メールのサブメニューを使う

受信メールの内容画面で **電話帳** (サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

- ・  で項目を選び、**L** を押すと次の操作に進みます。
  - 保護 / 解除 .....【P.64】
  - 削除 .....【P.64】
  - 返信 .....【基.32】
  - 転送 .....【P.63】
  - 電話帳登録 .....【P.64】
  - ソート .....【P.65】
  - コピー .....【P.85】

### 受信メール本文中の電話番号やメールアドレス / URLを利用する

メール本文に電話番号やメールアドレス / URLなどが含まれている場合、それらを利用して、電話をかける、メールを作成する、サイト / ホームページへ接続する...などが行なえます。【P.66】



# 送信メール一覧

モード

送信メール一覧

送信済みのメールや未送信メール、送信できなかったメールは、送信メール一覧に最大20件まで保存されます。

- ・20件を超えると保護されていない古いメールから自動的に削除されます。(未送信メールは削除されません)
- ・送信済み / 未送信メールを使った操作が行なえます。

## 親機で待ち受け中の操作

送信メール一覧を表示する



- 1 **L** を3回押し、**OK** で「送信メール一覧」を選び、**L** を押す
  - ・「送信メール一覧」が表示されます。

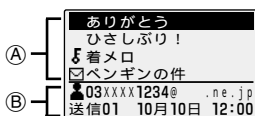
- 2 **上下** で目的のメールを選び、**L** を押す
  - ・送信メールの内容が表示されます。

- 3 内容の確認が終わったら、**メニュー**(戻る)を押す
  - ・一覧に戻ります。他の送信メールを確認するときは、手順2 ~ 3を繰り返します。
  - ・**終了**を押すと待ち受け画面に戻ります。

## 送信メール一覧画面の見かた

### ① 送信メールの題名

- ☑ は未送信メール、
  - 🔒 は保護メール、
  - 無印は保護されていない
- 送信済みメールです。



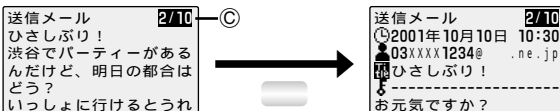
- ② 一覧(上4行)で現在選択されている送信メールの宛先、送信番号(「送信01」は、一番新しい1送信メール)、送信日時
  - 1: 日付順ソート【P.65】の場合

## 送信メール一覧画面のサブメニューを使う

送信メール一覧画面で **電話帳**(サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

- ・ **上下** で項目を選び、**L** を押すと次の操作に進めます。
  - 一括削除.....【P.62】
  - 一括送信.....【P.61】
  - 送信.....【P.61】
  - 削除.....【P.62】
  - 編集.....【P.61】
  - 保護 / 解除.....【P.62】
  - ソート.....【P.65】
  - 表示切り替え.....【P.65】

## 送信メールの内容画面の見かた



- ・ **左右** を繰り返し押すと、送信した日時や送信先のアドレスなどが確認できます。
- ・ **◎**: 開いているメールが、現在「送信メール一覧」に保存されている全10件中、2番目に新しい1メールであることを示しています。
  - 1: 日付順ソート【P.65】の場合

## 画面の下方や上方を見る

**上下** で下方、**上下** で上方が表示されます。

このとき、**OK** を押して画面の下部に「P」を表示させると、画面がページ単位の切り替えになります。もう一度 **OK** を押すと、1行単位に戻ります。

## 送信メール一覧画面に戻る

**メニュー**(戻る)を押す

## 送信メールのサブメニューを使う

送信メールの内容画面で **電話帳**(サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

- ・ **上下** で項目を選び、**L** を押すと次の操作に進めます。
  - 送信.....【P.61】
  - 削除.....【P.62】
  - 編集.....【P.61】
  - 保護 / 解除.....【P.62】
  - ソート.....【P.65】
  - コピー.....【P.85】

## 送信メール本文中の電話番号 / メールアドレス / URLを利用する

送信メールの内容画面に電話番号やメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたり、サイトやホームページへ接続することができます。【P.66】

## 保存していた未送信メールを送る



「送信メール一覧」から送信したい未送信メールを選んで送信します。

- 1 **L** を3回押し、**OK** で「送信メール一覧」を選び、**L** を押す
- 2 **OK** で送信したい未送信メールを選ぶ  
・未送信メールには「」が付いています。
- 3 電話帳(サブメニュー)を押す
- 4 **OK** で「送信」を選び、**L** を押す  
・「接続中です」と表示されたあと、メールが送信されます。
- 5 「送信完了」と表示されたら、**L** を押す  
・「送信メール一覧」に戻ります。  
・送信したメールの「」が消えます。
- 6 接続を切断するときは **終了** を押す

## メールの内容を確認してから送信するには

「保存していた未送信メールを送る」の手順 2 のあと

- 1 **L** を押して内容を確認する
- 2 電話帳(サブメニュー)を押し、**L** を押す
- 3 「送信完了」と表示されたら、**L** を押す

## 未送信メールをまとめて送るには(一括送信)

「保存していた未送信メールを送る」の手順 1 のあと

- 1 電話帳(サブメニュー)を押す
- 2 **OK** で、「一括送信」を選び、**L** を押す
- 3 「送信完了」と表示されたら、**L** を押す

## お知らせ

- 未送信メールの一括送信中に中断操作を行なった場合は、送信が完了したメールのみが送信済みメールとなります。
- Lモードゲートウェイと接続しているとき(Lライト点灯、「」点灯/点滅中)は、通信料金がかかります。(メールの送受信ができなかった場合でも通信料金はかかります)

## 送信メールを手直して使う



未送信メールや送信済みメールの「題名」「宛先」「本文」などを編集し直して送ることができます。

- 1 **L** を3回押し、**OK** で「送信メール一覧」を選び、**L** を押す
- 2 **OK** で編集したい送信メールを選ぶ
- 3 電話帳(サブメニュー)を押す
- 4 **OK** で「編集」を選び、**L** を押す  
・メール作成画面が表示されます。
- 5 **OK** で編集する項目の作成画面を表示させる  
・**OK** を押しごとに本文/宛先/題名が切り替わります。
- 6 **L** を押す  
・編集画面が表示されます。
- 7 内容を編集する  
・文字入力のかた【P.80】
- 8 編集が終わったら **L** を押し、電話帳(サブメニュー)を押す  
・「送信」が選択されたサブメニューが表示されます。
- 9 **L** を押す  
・「接続中です」と表示されたあと、メールが送信されます。
- 10 「送信完了」と表示されたら、**L** を押す  
・「送信メール一覧」に戻ります。
- 11 接続を切断するときは、**終了** を押す

## アドバイス

- 「送信メール一覧」に未送信メールと保護メールが合わせて20件あると、「メール限界」と表示され、メールが編集できません。未送信のメールを送信する、保護メールの保護を解除する、不要なメールを削除するなどの操作をしてください。
- 送信メールの内容画面を表示させてから電話帳(サブメニュー)を押して編集操作に入ることができます。



## 送信メールを削除する



保護されていない送信済みメールは古い順に自動的に削除されますが、自分でも削除できます。

- ・ 未送信メールや保護メールも削除できます。
- ・ 送信メールをまとめて削除することもできます。

### 1 削除する送信メールを表示させる

- 1 **L** を3回押す
- 2 **電話帳** で「送信メール一覧」を選ぶ
- 3 **L** を押す
- 4 **削除** で削除する送信メールを選ぶ

### 2 電話帳 (サブメニュー) を押す

- 3 **削除** で「削除」を選び、**L** を押す

- ・ 「削除しますか?」と表示されます。未送信メール (保護メール) の場合は「未送信メールを (保護メールを) 削除しますか?」と表示されます。

### 4 **はい** (はい) を選び、**L** を押す

### 5 「削除しました」と表示されたら、**L** を押す

- ・ 「送信メール一覧」に戻ります。
- ・ **終了** (終了) を押すと待ち受け画面に戻ります。

### メールの内容を確認してから削除するには

「送信メールを削除する」の手順 **1** のあと

- 1 **L** を押して内容を確認する
- 2 **電話帳** (サブメニュー) を押す
- 3 手順 **3** ~ **5** の操作をする  
(削除した次のメールの内容表示に移ります)

### 送信済みのメールをまとめて削除するには

- 1 **L** を3回押し、**電話帳** で「送信メール一覧」を選んで **L** を押す
  - 2 **電話帳** (サブメニュー) を押し、**L** を押す
  - 3 **送信済み** で「送信済み」を選び、**L** を押す
  - 4 **はい** (はい) を選んで、**L** を押す
- ・ 保護メールがあるときは手順**4**をもう一度繰り返します。

### すべての送信メールをまとめて削除するには

- 1 **L** を3回押し、**電話帳** で「送信メール一覧」を選んで **L** を押す
  - 2 **電話帳** (サブメニュー) を押し、**L** を押す
  - 3 **全送信メール** で「全送信メール」を選び、**L** を押す
  - 4 **はい** (はい) を選んで、**L** を押す
- ・ 保護メールがあるときは手順**4**をもう一度繰り返します。

## 送信メールを保護 / 解除する



保存しておきたい送信メールを、自動的に削除されないように保護 (最大10件) することができます。

- ・ 保護と同じ操作で保護を解除できます。

### 1 保護 / 解除したい送信メールを表示させる

- 1 **L** を3回押す
- 2 **電話帳** で「送信メール一覧」を選ぶ
- 3 **L** を押す
- 4 **保護 / 解除** で保護 / 解除する送信メールを選ぶ

### 2 電話帳 (サブメニュー) を押す

- 3 **保護 / 解除** で「保護 / 解除」を選び、**L** を押す

- ・ 保護メールを選んだ場合「保護解除しました」と表示されます。

### 4 **L** を押す

- ・ 「送信メール一覧」に戻ります。
- ・ 保護したメールに「**鍵**」が付きます。
- ・ **終了** (終了) を押すと待ち受け画面に戻ります。

### メールの内容を確認してから保護 / 解除するには

「送信メールを保護 / 解除する」の手順 **1** のあと

- 1 **L** を押して内容を確認する
- 2 **電話帳** (サブメニュー) を押す
- 3 手順 **3** ~ **4** の操作をする  
(保護 / 解除した内容の画面に戻る)

### アドバイス

- すでに保護メールが10件あると、「これ以上保護できません」と表示され保護できません。保護メールの保護を解除する、不要な保護メールを削除するなどの操作をしてください。

受信したメールは「受信メール一覧」に最大50件まで保存されます。

- ・50件を超えると保護されていない古いメールから自動的に削除されます。
- ・保存されている受信メールを使った操作が行なえます。
- ・メールの受信については【基.32】参照。

## 親機で待ち受け中の操作

### 受信メール一覧を表示する

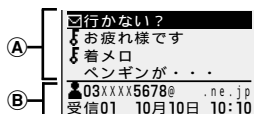


- 1 **L** を3回押し、**OK** で「受信メール一覧」を選び、**L** を押す
  - ・「受信メール一覧」が表示されます。
- 2 **左右** で目的のメールを選び、**L** を押す
  - ・受信メールの内容が表示されます。
  - 画面に入り切らない場合は **左右** で確認できます。
- 3 内容の確認が終わったら、**メニュー** を押す
  - ・一覧に戻ります。他の受信メールを確認するときは、手順 **2** ~ **3** を繰り返します。
  - 受信メールの内容を表示しているときに **左右** を押しても他の受信メールを確認できます。ソートの設定によっては一覧に戻ったときに一覧の順番が書き換わることがあります。
  - ・ **終了** (終了) を押すと待ち受け画面に戻ります。

### 受信メール一覧画面の見かた

#### A 受信メールの題名

- ✉は未読メール、
- 🔒は保護メール、
- 無印は保護されていない既読メールです。



#### B 一覧(上4行)で現在選択されている受信メールの差出人メールアドレス<sup>1</sup>、受信番号(「受信01」は、一番新しい<sup>2</sup>受信メール)、受信日時

- 1: 電話帳に登録されたメールアドレスのときは名前が表示されます。
- 2: 日付順ソート【P.65】の場合

### 受信メール一覧画面のサブメニューを使う

受信メール一覧画面で **電話帳** (サブメニュー) を押すと、サブメニューが表示されます。

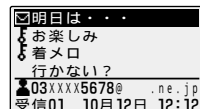
- ・ **左右** で項目を選び、**L** を押すと次の操作に進めます。
  - 一括削除 .....【P.64】
  - 保護 / 解除 .....【P.64】
  - 削除 .....【P.64】
  - 返信 .....【基.32】
  - 転送(フォワードメール)..【右記】
  - 電話帳登録 .....【P.64】
  - ソート .....【P.65】
  - 表示切り替え .....【P.65】

### 受信メールを他の宛先に転送する(フォワードメール)



- ・宛先を変えるだけでフォワードメールが送れます。
- ・フォワードメールの作成には受信メールの内容画面からでも入れます。

- 1 **L** を3回押し、**OK** で「受信メール一覧」を選び、**L** を押す
  - ・「受信メール一覧」が表示されます。
- 2 **左右** で転送したいメールを選ぶ
- 3 **電話帳** (サブメニュー) を押す
- 4 **左右** で「転送」を選び、**L** を押す
- 5 **L** を押し、「宛先」を指定する
  - ・宛先の指定・入力方法については「新規メール作成」【基.30】
- 6 **電話帳** (サブメニュー) を押す
  - ・「送信」が選択されたサブメニューが表示されます。
- 7 **L** を押す
  - ・「接続中です」と表示されたあと、メールが送信されます。
- 8 「送信完了」と表示されたら、**L** を押す
  - ・「送信メール一覧」が表示されます。
- 9 接続を切断するときは **終了** を押す



### アドバイス

- 題名にはあらかじめ「Fw> x x x」と入力されています。「Fw>」は、「x x x」というメールのフォワードメールであることを表します。題名を変えたいときは、手順 **5** のあと **左右** で題名の作成画面を表示させて **L** を押し、編集してください。
- 「送信メール一覧」に未送信メールと保護メールが合わせて20件あると、「メール限界」と表示されフォワードメールが作成できません。未送信メールを送信する、保護メールの保護を解除する、不要なメールを削除するなどの操作をしてください。
- 内容画面を表示させてから **電話帳** (サブメニュー) を押し、フォワードメールの作成に入ることもできます。

### お知らせ

- Lモードゲートウェイと接続しているとき(Lライト点灯、「📶」点灯/点滅中)は、通信料金がかかります。



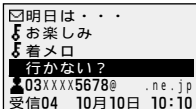
# 受信メール一覧(つづき)

## 差出人を電話帳に登録する



メールの差出人を、電話帳(メールアドレスは最大50件)に登録できます。

- 1 「受信メール一覧」を表示させ【P.63】 で差出人に登録したいメールを選ぶ



- 2 電話帳(サブメニュー)を押す
- 3 で「電話帳登録」を選び、**L** を押す
- 4 電話帳登録の操作を行なう【P.24】

### アドバイス

- 「これ以上登録できません」と表示されたときは、すでにメールアドレスが50件登録されているか、電話帳が200件登録されています。不要なメールアドレス/電話帳を削除してください。
- 内容画面を表示させてから 電話帳(サブメニュー)を押して電話帳の登録に入ることもできます。

## 受信メールを保護/解除する



保存しておきたい受信メールを、自動的に削除されないように保護(最大25件)できます。

- ・ 保護と同じ操作で保護を解除できます。

- 1 「受信メール一覧」を表示させ【P.63】 で保護/解除したいメールを選ぶ

- 2 電話帳(サブメニュー)を押す
- 3 で「保護/解除」を選び、**L** を押す
  - ・ 「保護しました」と表示されます。
  - ・ 保護メールを選んだ場合「保護解除しました」と表示されます。
- 4 **L** を押す
  - ・ 「受信メール一覧」に戻ります。
  - ・ 保護したメールに「**5**」が付きます。
  - ・ **終了**を押すと待ち受け画面に戻ります。

### メールの内容を確認してから保護/解除するには

「受信メールを保護/解除する」の手順 1 のあと

- 1 **L** を押して内容を確認する
- 2 電話帳(サブメニュー)を押す
- 3 手順 3 ~ 4 の操作をする  
(受信メールの内容の画面に戻る)

### アドバイス

- すでに保護メールが25件あると、「これ以上保護できません」と表示され保護できません。保護メールの保護を解除する、不要な保護メールを削除するなどの操作をしてください。

## 受信メールを削除する



- ・ 未読メールや保護メールも削除できます。
- ・ 受信メールをまとめて削除することもできます。

- 1 削除する受信メールを表示させる
  - 1 **L** を3回押す
  - 2 で「受信メール一覧」を選ぶ
  - 3 **L** を押す
  - 4 で削除する受信メールを選ぶ
- 2 電話帳(サブメニュー)を押す
- 3 で「削除」を選び、**L** を押す
  - ・ 「削除しますか?」と表示されます。未読メール(保護メール)の場合は「未読メールを(保護メールを)削除しますか?」と表示されます。
- 4 (はい)を選び、**L** を押す
- 5 「削除しました」と表示されたら、**L** を押す
  - ・ 「受信メール一覧」に戻ります。
  - ・ **終了**(終了)を押すと待ち受け画面に戻ります。

### メールの内容を確認してから削除するには

「受信メールを削除する」の手順 1 のあと

- 1 **L** を押して内容を確認する
- 2 電話帳(サブメニュー)を押す
- 3 手順 3 ~ 5 の操作をする  
(削除した次のメールの内容表示に移ります)

### 既読の受信メールをまとめて削除するには

- 1 **L** を3回押し、 で「受信メール一覧」を選んで **L** を押す
- 2 電話帳(サブメニュー)を押し、**L** を押す
- 3 で「既読のみ」を選び、**L** を押す
- 4 (はい)を選んで、**L** を押す
  - ・ 保護メールがあるときは手順④をもう一度繰り返します。保護メールを削除しない場合は「いいえ」を選択し **L** を押します。

### すべての受信メールをまとめて削除するには

- 1 **L** を3回押し、 で「受信メール一覧」を選んで **L** を押す
- 2 電話帳(サブメニュー)を押し、**L** を押す
- 3 で「全受信メール」を選び、**L** を押す
- 4 (はい)を選んで、**L** を押す
  - ・ 保護メールがあるときは手順④をもう一度繰り返します。保護メールを削除しない場合は「いいえ」を選択し **L** を押します。



## 待ち受け中の操作

### 送信 / 受信メール一覧を並び替える (ソート)



お買い上げ時、一覧の並びは「日付順」。

・ソート(分類)の方法を変えてアドレス順に並べたり、未送信と送信済みに分ける、未読と既読に分けるなどの並べかたに変更ができます。

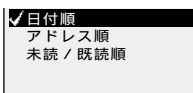
#### 1 「送信メール一覧」【P.60】

「受信メール一覧」【P.63】を表示させる

#### 2 電話帳(サブメニュー)を押し、 で「ソート」を選ぶ

#### 3 を押す

・現在の並べかたに「」が付いています。



#### 4 で並べかたを選び、 を押す

・「設定しました」と表示されます。

#### 5 (OK) を押す

・一覧の画面に戻ります。  
・ を押すと待ち受け画面に戻ります。

### 日付順・アドレス順・送信未 / 済順・未読 / 既読順とは

並べかたを変えると、一覧の表示や送信番号・受信番号が以下の順番になります。

#### 日付順

- 日時の新しいメールが前
- 日時が同じ場合は、未送信が前、送信済みがあと / 未読が前、既読があと
- b) が同じ場合はアドレス昇順

#### アドレス順

- 宛先アドレス昇順
- 宛先アドレスが同じ場合は、未送信が前、送信済みがあと / 未読が前、既読があと
- b) が同じ場合は日時の新しいメールが前

#### 送信未 / 済順(送信)

#### 未読 / 既読順(受信)

- 未送信が前、送信済みがあと / 未読が前、既読があと
- a) が同じ場合は日時の新しいメールが前
- b) が同じ場合はアドレス昇順

### 内容画面を表示させてからソートするには

内容画面を表示させてから (サブメニュー) を押してソート操作に入ることできます。ソートの方法を変えると、送信・受信番号が変わります。

2/10



5/10

#### お知らせ

- 一覧のソート設定を変えると、設定変更が「送信メール一覧」「受信メール一覧」の両方に反映されます。個別に設定することはできません。

### 送信 / 受信メール一覧の表示方法を切り替える (表示切り替え)



お買い上げ時は「題名表示」。

・相手がわかりやすい「アドレス表示」にも変えられます。

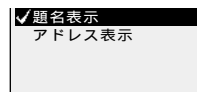
#### 1 「送信メール一覧」【P.60】

「受信メール一覧」【P.63】を表示させる

#### 2 電話帳(サブメニュー)を押し、 で「表示切り替え」を選ぶ

#### 3 を押す

・現在の表示方法に「」が付いています。



#### 4 で表示方法を選び、 を押す

・「設定しました」と表示されます。

#### 5 (OK) を押す

・表示方法が変わります。  
・ を押すと待ち受け画面に戻ります。

#### お知らせ

- 一覧の表示切り替え設定を変えると、設定変更が「送信メール一覧」「受信メール一覧」の両方に反映されます。個別に設定することはできません。

### 保存されているメールの数を確認する (メール件数確認)



「送信メール一覧」「受信メール一覧」に保存されているメールの数が確認できます。

#### 1 を3回押し、 で「メール件数確認」を選ぶ

#### 2 を押す

・「受信メール数」と「送信メール数」が表示されます。

#### 3 で確認したい項目を選び、 を押す

- ・送信メールは「未送信」「送信済」「空き」の各件数と保護メールの件数が表示されます。
- ・受信メールは「未読」「既読」「空き」の各件数と保護メールの件数が表示されます。
- ・ を押すと待ち受け画面に戻ります。

#### お知らせ

- 「保護」には未送信 / 送信済、また、未読 / 既読にかかわらず、保護されているすべてのメール件数が表示されます。



# Lモードをもっと活用

Lモード

Lモードをもっと活用

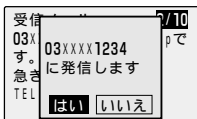
## 画面上の電話番号 / メールアドレス / URLを利用する



サイトやホームページ、画面メモ、メール内に表示されている電話番号やメールアドレス、URLなどを利用して、電話をかける、メールを作成する、サイト/ホームページへ接続する...などが行なえます。

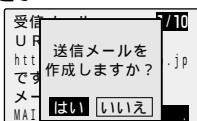
### 表示中の電話番号に電話をかける (PHONE TO)

- 1 サイト/ホームページやメール表示中に で電話番号を反転表示させて選ぶ
- 2 **L** を押す
  - ・表示された電話番号は必ず確認してください。
- 3 **L** を押す
  - ・表示された電話番号に発信されます。
  - ・相手が電話に出るとスピーカーホン通話になります。受話器をとって話すこともできます。



### 表示中のメールアドレス宛にメールを送る (MAIL TO)

- 1 サイト/ホームページやメール表示中に でメールアドレスを反転表示させて選ぶ
- 2 **L** を押す
- 3 **L** を押す
  - ・メール作成画面が表示されます。
  - ・回線が接続されているときは **終了** を押して接続を切断してから手順 **4** の操作を行なうことをおすすめします。
- 4 題名や本文を入力し、送信する
  - ・「新規メール作成」【基.30】参照。



### 表示中のURLに接続する (WEB TO)

- 1 メールを表示中に でURLを反転表示させて選ぶ
- 2 **L** を押す
  - ・表示されたURLは必ず確認してください。
- 3 **L** を押す
  - ・接続が完了すると目的のサイト/ホームページが表示されます。



### アドバイス

- 「メール限界」と表示されたときは未送信メールと保護メールが合わせて20件あり、メール作成できません。未送信メールを送信する、保護メールを解除する、不要なメールを削除するなどしてください。
- メール本文中の電話番号などを反転表示(白抜き文字)させるには「TEL:」のあとに電話番号、「MAILTO:」のあとにメールアドレスを入力し、スペースが改行を入力すると(受信メールの場合は入力されていると)反転表示されます。小文字で入力しても反転表示されます。

### お知らせ

- サイト/ホームページやメールによっては電話番号などが反転表示されない場合があります。この場合は、本機能はご利用できません。
- Lモードゲートウェイとの接続中は電話機として利用できません。PHONE TOで電話をかけると、自動的にLモードゲートウェイとの接続が切断されます。
- MAIL TOでLモードゲートウェイと接続したままにしていると、メール作成中も通信料金がかかります。
- Lモードゲートウェイと接続しているとき(Lライト点灯/「」点滅)は通信料金がかかります。
- メインメニューコンテンツ以外のコンテンツは、正しく表示されない場合があります。また、メインメニューコンテンツであっても状況によっては正しく表示されない場合があります。

## 親機で待ち受け中の操作

### Lモードの設定を変える / 機種変更時の便利な機能 (L設定)



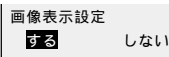
Lモードの設定を確認/変更することができます。また、機種変更時に、この電話機に登録されている電話帳やお気に入りのデータが引き続き利用できるようにするための機能が用意されています。

### 画像を表示せずに文字だけ表示させる (画像表示設定)

サイト/ホームページに含まれている画像を表示せずに、文字だけの表示に設定できます。画像を表示しない場合、表示速度が速くなります。

- ・「しない」にすると画像部分に「」が表示されます。
- ・「する」にしても画像の種類によっては表示できないものがあります。
- ・お買い上げ時は「する」。

- 1 **メニュー** **6** **0** を押す
- 2 画像表示を (する)または (しない)を選ぶ
- 3 **メニュー** (OK)を押す
  - ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。



### お知らせ

- 画像表示設定を「する」に設定しても、GIF形式以外の画像データは表示できません。また、GIF形式であっても、表示できない場合があります。

### アクセスポイントの電話番号を確認 (センター番号確認)

- 1 **メニュー** **6** **2** を押す
- 2 確認が終わったら **メニュー** (OK)を押す
  - ・待ち受け画面に戻ります。



**自動的に回線が切れる時間を設定（無通信監視タイマー）**

Lモードゲートウェイと接続中、一定の時間何もしないと自動的に回線が切断されるようになっています。

- ・切断までの時間を約1～9分まで、または「0：無制限（回線の自動切断を行わない）」に設定できます。
- ・お買い上げ時は「3分」

- 1 **メニュー** **6** **5** を押す
- 2 **無通信監視タイマー**  
3 : 3分  
1 2 **4** 5 6 7 8 9 0  
で時間を選ぶ  
・1～9：1～9分  
・0：無制限  
・0 ~ 9 で直接設定することもできます。
- 3 **メニュー** を押す  
・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

**お知らせ**

- 「無制限」に設定する場合は、Lモードのご利用後、回線を切断するのを忘れないように気を付けてください。
- 「無制限」に設定していても、Lモードゲートウェイと接続中に約30分間何も操作しないと、Lモードゲートウェイ側が回線を切断します。

**データ受信時のメロディの設定（お待たせメロディ）**

Lモードゲートウェイ接続時、データ受信までの待ち時間に流れるメロディを「鳴らす」「鳴らさない」が選べます。

- ・お買い上げ時は「ON（鳴らす）」

- 1 **メニュー** **6** **6** を押す
- 2 **お待たせメロディ**  
**ON** OFF  
または (OFF) を選ぶ
- 3 **メニュー** (OK) を押す  
・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

**電話帳のデータを一時的に預ける（電話帳データ転送）**

電話帳の登録内容をLモードゲートウェイに送信して一時的に保管します。

- ・機種変更後の電話機で保管したデータの受信（ダウンロード）を行なうと、電話帳の登録内容が引き続きご利用になれます。
- ・鳴り分け設定、簡単ダイヤルは転送することができません。

- 1 **メニュー** **6** **3** を押す
- 2 **電話帳のデータの送信**  
**データを送信しますか？**  
する **しない**  
(する)または (しない)  
を選び、**メニュー** (OK) を押す  
(「しない」の場合は操作終了)
- 3 お客様の電話番号(またはメールアドレス)を入力し、**メニュー** (OK) を押す  
メールアドレスを電話番号から変更した場合  
・「接続中です」と表示後、データが送信されます。
- 4 「送信完了」と表示されたら、**L** を押す

**お気に入りのデータを一時的に預ける（お気に入りデータ送信）**

お気に入り登録の内容をLモードゲートウェイに送信して一時的に保管します。

- ・機種変更後の電話機で保管したデータの受信（ダウンロード）を行なうと、お気に入り登録の内容が引き続きご利用になれます。

- 1 **メニュー** **6** **4** を押す
- 2 **お気に入りのデータの送信**  
**データを送信しますか？**  
する **しない**  
(する)または (しない)  
を選び、**メニュー** (OK) を押す  
(「しない」の場合は操作終了)
- 3 お客様の電話番号(またはメールアドレス)を入力し、**メニュー** (OK) を押す  
メールアドレスを電話番号から変更した場合  
・「接続中です」と表示後、データが送信されます。
- 4 「送信完了」と表示されたら、**L** を押す

**アドバイス**

- 電話帳／お気に入りのデータをダウンロードするには機種変更後、Lモードが使えるように電話機を設定してから通常のメール受信の操作を行なうと、自動的にデータが登録されます。メール受信の操作中に「コピーしますか？」と表示されたら **L** を押し、お客様のメールのアドレスを入力して **L** を押してください。

**お知らせ**

- すでに電話帳やお気に入りのデータが登録されている電話機でデータダウンロードを行なうと、登録されているデータにダウンロードしたデータが追加登録されます。機種変更後は、登録を行なう前にデータダウンロードを行なってください。
- データアップロードを行なった電話機とデータダウンロードを行なう電話機の電話番号(またはメールアドレス)が一致しないと、ダウンロードできません。メールアドレスを電話番号から変更した場合
- 電話帳／お気に入りデータは「受信メール一覧」には保存されません。
- 電話帳／お気に入りデータを送信するときにデータがない場合は「データがありません」と表示されます。
- 機種によってはLモードゲートウェイに保管したデータが正常にダウンロードされない場合があります。

# 子機増設

増設

子機増設

子機は合計4台まで増やせます  
(子機増設)

増設することにより、子機をあと3台増やせます。

増設ができる子機の種類  
2002年4月現在

## デジタルハンズフリー子機

VE-PS109N <sup>1</sup>	VE-PS105N <sup>2</sup>
VE-PS110N <sup>2</sup>	VE-PS104N <sup>1</sup>
VE-PS108N <sup>2</sup>	VE-PS103N <sup>1</sup>
VE-PS107N <sup>2</sup>	VE-PS102N <sup>1</sup>
VE-PS106N <sup>1</sup>	

上記機種はPHS回線契約はできません。

## PHS電話機

### Panasonic

VE-PS05N <sup>1</sup>	VE-PS02N
VE-PS03N <sup>1</sup>	VE-PS04G <sup>1</sup>

NTTドコモPHSパルディオ

641P<sup>1</sup> 632P<sup>1</sup> 623P<sup>1</sup>  
333P<sup>1</sup> 331P-II<sup>1</sup>

アステルPHS

AP-33<sup>1</sup> AP-32<sup>1</sup> AP-21<sup>1</sup>

## 携帯 / PHSドッチーモ

NTTドコモ携帯 / PHSドッチーモ

P811<sup>1</sup>

## ハイブリッド携帯端末

エッジ

KX-HV210<sup>1</sup> KX-HV200<sup>1</sup> KX-HV50<sup>1</sup>  
KX-HF300<sup>1</sup> KX-HS110<sup>1</sup> KX-HS100<sup>1</sup>

- 1: ナンバー・ディスプレイを利用できます。
- 2: ナンバー・ディスプレイとワイヤレスリンク機能が利用できます。

デジタルハンズフリー子機以外ではご利用になれない機能があります。あらかじめご了承ください。

増設した子機の操作方法はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

子機を別の親機に登録すれば、  
通話モード切り替えて利用できます

最大3つの親機(別称:ホームステーション)に登録してご利用できます。

1つの子機を親機のある異なる場所で利用できて便利です。

- 登録には設定操作が必要です。お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 接続可能機種については販売店にご相談・お確かめください。

## ホーム(家庭)モードについて

親機に接続されている電話回線を通じて通話を行ないます。

- ホーム1→親機(標準)
- ホーム2(または3)→別の親機に登録した場合  
注) ホーム1と2(または3)は同時に使えません。

## 子機で通話モードを切り替える



1 待ち受け中に **メニュー** 0 0 を押す

モード切替  
ホーム1  
No-2

2 **モード切替** で通話モードを選ぶ

3 **メニュー**(ケッテイ)を押す

・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## 子機を2台以上増設したとき

- 電話を受けたときの着信音は親機と子機、増設したすべての子機で鳴ります。
- 子機使用中は、親機や他の子機での外線や内線通話はできません。
- 子機で電話を受けたときに、他の子機の着信音がしばらく止まらないことがあります。故障ではありません。

## お知らせ

- デジタルハンズフリー子機(VE-PS102Nを除く)以外の増設子機では...
  - ・ 増設した子機によっては内線通話の呼び出す方法や内線着信音の鳴りかたが異なる場合があります。
  - ・ 親機の電話帳をコピーして使うことはできません。
  - ・ ナンバー・ディスプレイを利用した鳴り分け機能はご利用できません。
- 子機増設しても、本機にない機能(例:「ひとりじめコール」や「子機発信規制」「トランシーバー機能」など)は使えません。
- デジタルハンズフリー子機 VE-PS109N・VE-PS110N・VE-PS108Nにはトランシーバー機能はありません。
- デジタルハンズフリー子機(VE-PS102Nを除く)で親機の電話帳をコピーしたとき、漢字表示に対応していない機種では、親機電話帳のフリガナ部分が名前としてコピーされます。

## ワイヤレスリンクについて

増設した子機にワイヤレスリンク機能がついている場合は、パソコンやFAXなどを子機に接続して使用することができます。

### お知らせ

- 電話回線種別が「ダイヤル回線10(10PPS)」の場合は、デジタルハンズフリー子機VE-PS110N、VE-PS108N、VE-PS107N、VE-PS105Nを増設してもCSチューナーとのワイヤレスリンク機能は使用できません。

### 親機で待ち受け中の操作



#### ワイヤレスリンクご利用時の信号レベルを調整する

通信がうまくいかない場合は信号レベルを変えて、より条件に合うように調整してください。

- ・お買い上げ時は「レベル1」です。

- ① **メニュー** **3** **1** を押す
- ② **メニュー** (OK) を押し、**レベル調整** を選択して **メニュー** (OK) を押す
- ③ **レベル1** または **1** ~ **7** でレベルを選び **メニュー** (OK) を押す (待ち受け画面に戻ります)
- ④ パソコンを使ってワイヤレスリンクで通信してみる
  - ・通信の状態を確認し、より良い条件に合うよう
  - ① ~ ④ を繰り返します。
  - ・「レベル調整」は通信ができないときのみご利用ください。

#### ワイヤレスリンクご利用時のPAD調整

本機は一般電話回線に接続すると、電話局からの距離に応じて信号レベルを自動調整します。(PAD調整「オート」)

- ・ターミナルアダプター(TA)に接続してISDN回線をご利用の場合は、自動調整機能が正しく動作しないため、信号レベルのバランスが崩れて接続できない場合があります。そのため、自動調整機能を解除する必要があります。(PAD調整「固定」)
- ・お買い上げ時は「オート」です。

- ① **メニュー** **3** **1** を押す
- ② **メニュー** (OK) を押し、**PAD調整** を選んで **メニュー** (OK) を押す
- ③ 「オート」または「固定」を選ぶ
  - オート** (オート) 一般回線ご利用時
  - 固定** (固定) ターミナルアダプターなど、一般回線以外でご利用時
- ④ **メニュー** (OK) を押す (待ち受け画面に戻ります)
  - ・「PAD調整」は通信ができないときのみご利用ください。



# ドアホン増設

ドアホン（またはテレビドアホン）は  
2台まで増やせます

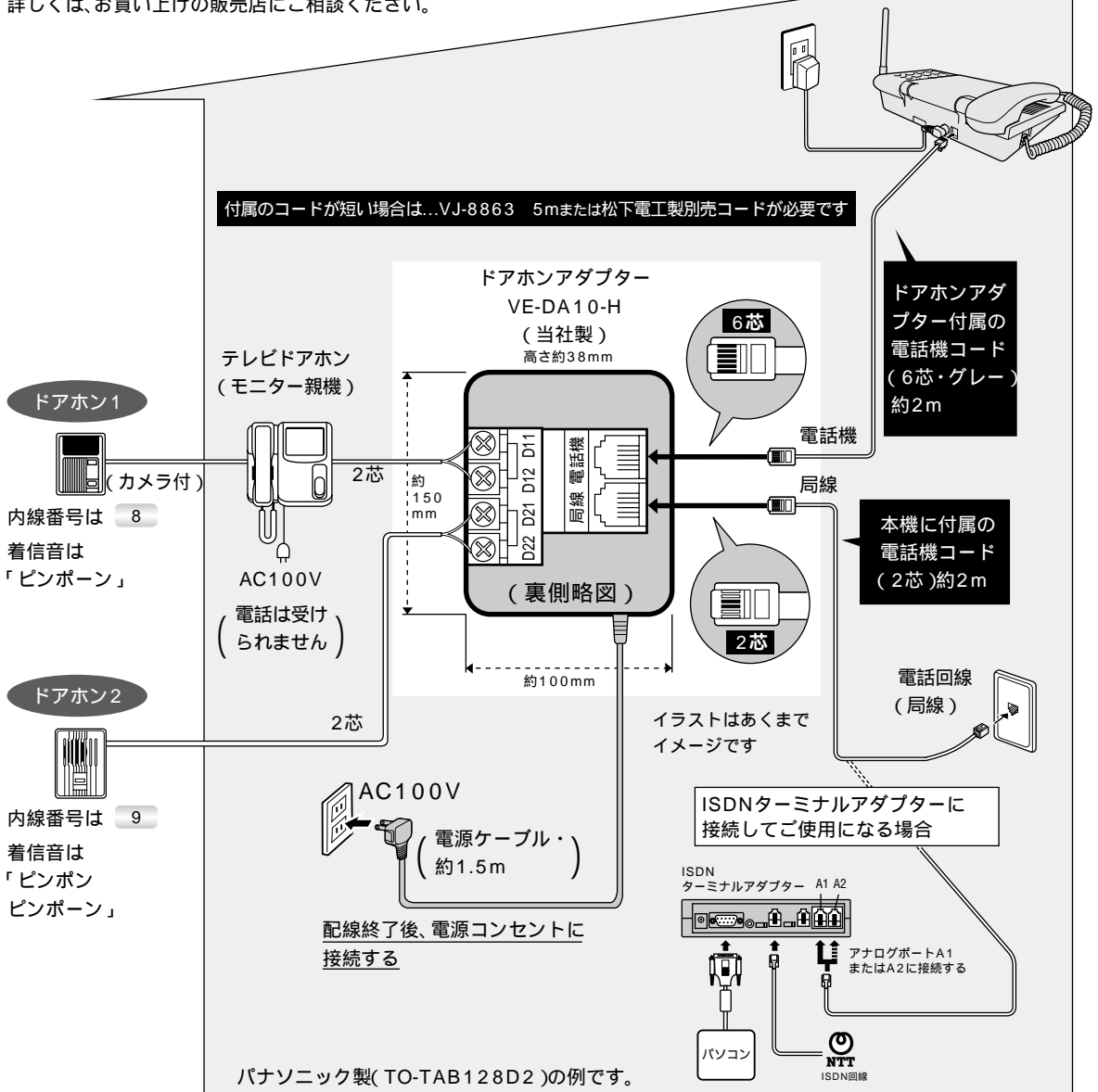
接続にはドアホンアダプター  
(別売品/品番:VE-DA10-H)が必要です。  
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## お知らせ

配線を間違えたり、はずれたりすると、電話は着信できてでもドアホンからの着信音が鳴らなかったり、電話が使えない場合があります。

増  
設

ド  
ア  
ホ  
ン  
増  
設



- ドアホンアダプターの電話機コードは、指定のコード以外を使用するとノイズが出る場合があります。

増設するドアホン・テレビドアホンの工事・接続方法や操作方法は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

本機には以下のドアホン・テレビドアホンが接続できます

当社製(無極性タイプ)の中からお選びください。【2002年4月現在の適合機種】

ドアホン	: VL-568KA-H	VL-568KA-T	VL-568R-S	VL-568R-T	VL-568S-S
	VL-568S-T	VL-568U	VL-592	VL-593	VL-594A
テレビドアホン	: VL-V161KP-T	VL-V161X-T	VL-V160KP-T	VL-V160X-T	VL-V140AKP-T
	VL-V140AX-T	VL-V162X-T	VL-V423AK	VL-V453AK	

適合機種については販売店にご相談、お確かめください。(他メーカー品は接続できません)

# ドアホン通話

増設

ドアホン通話

ドアホンと通話する

機器	親機	子機	
ドアホンから呼び出されたら	待ち受け中	<p>約30秒以内に次の操作をするとドアホンと通話ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受話器をとる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 充電台からとる 充電台からはずしているときは ( <b>通話</b> を押す )</li> </ul>
	通話中	<p>通話中の親機(または子機)の受話口からのみドアホン着信音が聞こえます。約30秒以内に次の操作をすると、ドアホンと通話ができます。</p> <p>電話を保留にしてドアホンと通話するには(外線通話)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受話器をとって通話中の場合...                             <ol style="list-style-type: none"> <li>① <b>キャッチ</b> を押す</li> <li>② 外線通話に戻るときは <b>キャッチ</b> を押す</li> </ol> </li> <li>● 受話器を置いたまま通話中の場合...                             <ol style="list-style-type: none"> <li>① <b>キャッチ</b> を押し、受話器をとる</li> <li>② 外線通話に戻るときは <b>キャッチ</b> を押す</li> </ol> </li> </ul> <p>内線通話を保留にすることはできません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① <b>キャッチ</b> を押す</li> <li>② 外線通話に戻るときは <b>キャッチ</b> を押す</li> </ol>
		<p>電話を終了してドアホンと通話するには</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受話器を戻し、再びとる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>切</b> を押し、<b>通話</b> を押す</li> </ul>
		<p>電話を終了してドアホンと通話するには</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受話器を戻している場合 → 受話器をとる</li> <li>● 受話器をとっている場合 → <b>保留</b> を押す</li> </ul> <p>ドアホン通話終了後、通話に戻るには、受話器を戻し、再びとります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 充電台に戻している場合(完全保留中) → 充電台からとる</li> <li>● 充電台からとっている場合(自己保留中) → <b>保留</b> を押す</li> </ul> <p>完全保留中【基.20】の場合は <b>通話</b> を押します。</p> <p>ドアホン通話終了後、通話に戻るには、<b>切</b> を押し <b>通話</b> を押します。</p>
	Lモード接続中	<p><b>終了</b> を2回押し、受話器をとる</p>	<p>-----</p>
ドアホン通話中に外線から呼び出されたら	<p>通話中の親機(または子機)の受話口から「プルルル」音が聞こえます。次の操作をすると、ドアホン通話を終了して外からの電話に出ることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>キャッチ</b> を押す</li> </ul>		
ドアホン呼び出して来客者と通話をする	<ol style="list-style-type: none"> <li>① <b>保留</b> を押す</li> <li>② <b>8</b> または <b>9</b> を押し、受話器をとる</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受話器をとらずにこの操作をすると、外の音声を確認することができます。(ドアホンには、こちらの音声は聞こえません)</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 充電台からとって <b>切</b> を押し、<b>内線</b> を押す</li> <li>② <b>8</b> または <b>9</b> を押す</li> </ol>	

お知らせ

- ドアホン留守録音はできません。
- ドアホン通話中は各機能の設定操作ができません。通話終了後に設定してください。
- スピーカーホンを使っている通話はできません。
- ドアホン通話中は、外線電話をかけることはできません。
- ドアホンとの通話を、親機または子機にとりつぐことはできません。



# ドアホン着信規制 / ドアホンワープ

ドアホンから子機を呼び出さないようにする  
(ドアホン着信規制)



ドアホンからの着信音を鳴らさず、応答もしないで済むように子機の設定を親機で変えておけます。

- ・お買い上げ時は「規制なし」。

## 1 待ち受け中に

メニュー 2 8 を押す

- ・例) 増設子機4台のうち、内線2の子機を選択した場合

ドアホン着信規制の設定  
2 : 内線 2 規制なし  
2 3 4 5

## 2 ドアホンから呼び出したい子機の内線番号を押し、

メニュー(OK)を押す

- ・   でも選べます。

## 3 (あり) を押し、メニュー(OK)を押す

- ・「規制なし」に戻すときは  (なし) を押し、メニュー(OK)を押します。

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### お知らせ

- アステルPHSの場合、ドアホン着信規制を設定しても動作は規制なしのままとなります。

ドアホンからの呼び出しをPHSや携帯電話で応える(ドアホンワープ)



来客時にドアホンから呼び出されたとき、不在の場合でもあらかじめ登録した電話番号に呼び出しを転送(ドアホンワープ)してPHSや携帯電話から応えることができます。

(登録できる転送先は1件)

1. ドアホンワープ先の登録
  2. ドアホンワープの設定
- 2ステップで設定します。

- 電話回線がプッシュ回線の場合にご利用ください。
  - ・ダイヤル回線は転送に時間がかかるため、おすすめできません。
  - ・接続時間：プッシュ回線は約15秒 / ダイヤル回線20は約25秒、10は約30秒。
- 構内交換機やホームテレホン、ホームターミナルなどの内線電話機として接続されているときはご利用になれないことがあります。
- 転送先の電話番号に、フリーダイヤルは使用できません。
  - ・転送先から操作することができません。
- ISDN回線でターミナルアダプターを接続してご使用時は、相手の応答時に極性反転するアナログポートをご使用ください。
  - ・ドアホンとの通話ができないため。
  - ・設定や操作については各メーカーにお問い合わせください。
- ドアホンと転送先で通話中にキャッチホンが入ると、ドアホンからキャッチホンの着信音が聞こえます。
- 親機・子機で通話中や、親機使用中の場合はドアホンワープが動きません。

自宅



プッシュ回線の場合、約15秒後に転送され、通話できます。

外出先



## 1 ドアホンからの転送先を登録する (ドアホンワープ先の登録)



- ・お買い上げ時は「未登録」。

### 1 待ち受け中に

メニュー 3 0 を押す

ドアホンワープ先の登録  
電話番号?

### 2 ドアホンワープ先(ドアホンの呼び出しを転送するPHSまたは携帯電話)の電話番号を入力する

### 3 メニュー(OK)を押す

- ・「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## 2 ドアホンワープ通話ができるように設定する (ドアホンワープの設定)



- ・お買い上げ時は「しない」。

### 1 待ち受け中に

メニュー 2 9 を押す

ドアホンワープの設定  
0 : しない  
1 2 0

### 2 で「1」か「2」を選ぶ

- ・ドアホンからの呼び出しを...  
「1」は全て転送します。  
「2」は留守セット時のみ転送します。  
留守セットについては【基.28】
- ・「1」「2」「0」を直接押しても選べます。

### 3 メニュー(OK)を押す

- ・「設定しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### 解除するときは

メニュー 2 9 を押し、  で「0 : しない」を選んでメニュー(OK)を押す

# ドアホンワープ(つづき)

## ドアホンの呼び出しをPHSや携帯電話で応えるには

プッシュ回線の場合、約15秒後に転送されます

- 着信音が鳴ったらPHSまたは携帯電話の通話ボタンを押す
  - 「ドアホン転送です。##どうぞ」のメッセージが(2回まで)流れます。(約4秒後、手順②へ)
- 「##(シャープ、シャープ)どうぞ」のメッセージが聞こえたらPHSまたは携帯電話の[#]シャープボタンを2回押す
  - ドアホンを押した相手と通話することができます。
  - この操作をしないと、メッセージが聞こえたあと、約30秒後に通話が切れます。
  - ##を押したあと、通話時間は約10分です。
- 終話時は[\*][#]と押したあと終話ボタンを押す
  - [\*][#]を押すとドアホンから「ピポ」音が聞こえます。
  - [\*][#]を押さずに終話ボタンを押すと、ドアホンから「ツーツー」(話中音)が聞こえる場合があります。

## お知らせ

- 転送先がつかない場合、約1分間呼び出しをつづけます。
- 転送先の電波の状態により、つかない場合もあります。
- 転送するたびに、転送先までの通話料金がかかります。
- ドアホンワープ先は、その都度登録する必要はありません。(ドアホンワープの設定と解除だけで使えます)

## 親機で待ち受け中の操作



### 転送先の電話番号を変更する

- メニュー 3 0 を押す  

ドアホンワープ先の登録
090XXXXX5678
- クリア を押して、表示されている電話番号を消し、修正する
  - でカーソル移動できます。
- メニュー(OK)を押す
  - 「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

### 転送先の電話番号を削除する

- メニュー 3 0 を押す
- 表示されている電話番号が消えるまでクリア を1秒以上押しつづける
- メニュー(OK)を押す
  - 「登録しました」と表示後、待ち受け画面に戻ります。

## お手入れするとき

機器は乾いたやわらかい布でふく

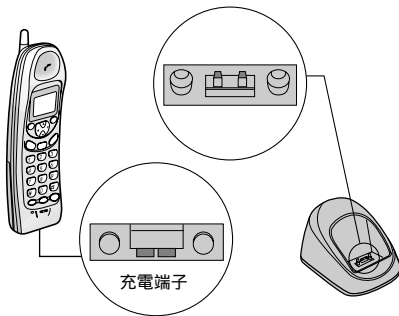


- 汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤をしみこませたやわらかい布でふき、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんは、その注意書にしたがってください。
- 次のものは使わないでください。



(石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・せっけんなど。)

子機・充電台の充電端子



- 月に一度、乾いた布でふいてください。汚れていると充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。

- 外線リモコン操作カード・外線リモコン番号(ウラ面)
- 壁掛け寸法の目安(ウラ面)

## 外線リモコン操作カード

必ず、プッシュホンでダイヤルします。

1 外出先からプッシュホンで  
電話する

2 応答メッセージ中に  
リモコン暗証番号  
を押す(4ケタ)

3 「ピー、番号を...」  
を聞いてから  
リモコン番号  
を押す(裏面参照)

リモコン暗証番号(ご記入ください)

## 外線リモコン操作カード

必ず、プッシュホンでダイヤルします。

1 外出先からプッシュホンで  
電話する

2 応答メッセージ中に  
リモコン暗証番号  
を押す(4ケタ)

3 「ピー、番号を...」  
を聞いてから  
リモコン番号  
を押す(裏面参照)

リモコン暗証番号(ご記入ください)

← 点線の部分を切り取ってお使いください。

# 壁掛け寸法・外線リモコン番号 / 壁掛けにするとき

約60mm以上のスペース必要

子機を充電台に置いたときの寸法

親機の壁掛穴位置

充電台の壁掛穴位置

充電台の壁掛け時の最下部

## 外線リモコン番号

ダイヤルボタンを押します。

- |                         |                       |                      |
|-------------------------|-----------------------|----------------------|
| <b>1</b><br>戻す          | <b>2</b><br>用件を<br>聞く | <b>3</b><br>飛び<br>越し |
| <b>6</b><br>留守録<br>再セット |                       |                      |

2を押して再生中

- 1 1つ前の用件の頭出し再生
- 1 再生中の用件の頭出し再生
- 3 次の用件の頭出し再生
- 2 再生スピードの変更

再生後

用件を残す場合は電話を切る  
再度聞く場合は2  
用件を全消去して再セットする場合 6

## 外線リモコン番号

ダイヤルボタンを押します。

- |                         |                       |                      |
|-------------------------|-----------------------|----------------------|
| <b>1</b><br>戻す          | <b>2</b><br>用件を<br>聞く | <b>3</b><br>飛び<br>越し |
| <b>6</b><br>留守録<br>再セット |                       |                      |

2を押して再生中

- 1 1つ前の用件の頭出し再生
- 1 再生中の用件の頭出し再生
- 3 次の用件の頭出し再生
- 2 再生スピードの変更

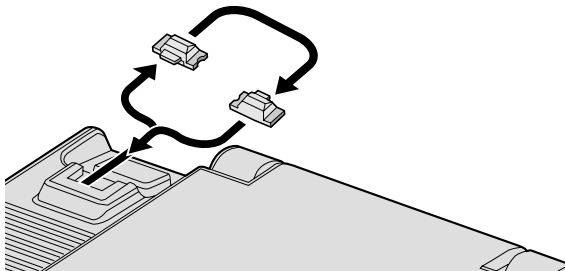
再生後

用件を残す場合は電話を切る  
再度聞く場合は2  
用件を全消去して再セットする場合 6

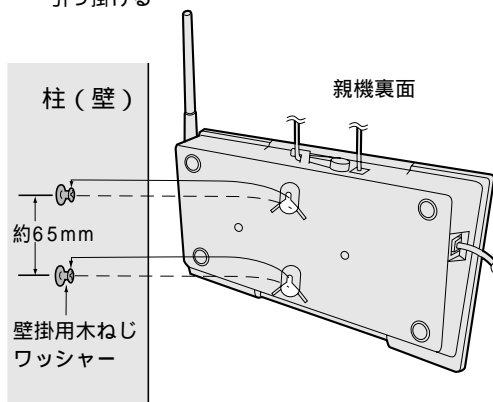
木ねじがしっかり固定できる柱や壁などに取り付けてください。

### 親機の場合

- 1 壁掛用ツメをはずし、上下逆にして差し込む



- 2 付属の木ねじ・ワッシャーを柱(壁)に取り付け、引っ掛ける

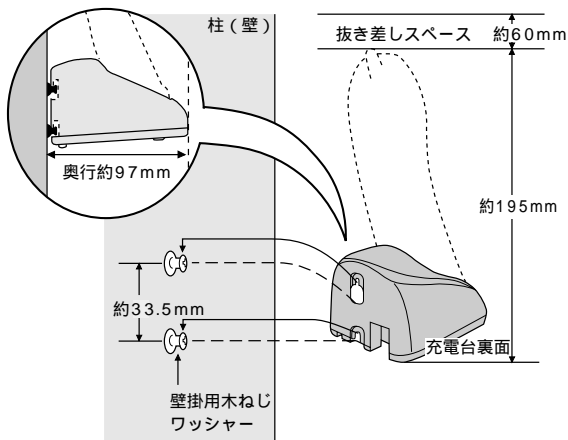


閉開式ディスプレイ、アンテナや受話器、受話器コードの長さなどを考慮し、上部・下部ワッシャーから、それぞれ約150mmのスペースを確保しておいてください。

### 充電台(子機)の場合

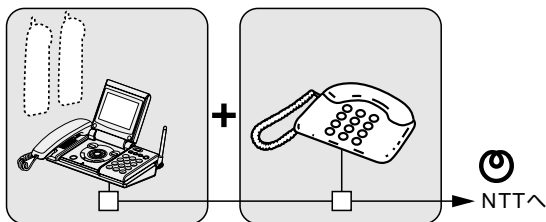
付属の木ねじ・ワッシャーを柱(壁)に取り付け、引っ掛ける

子機を抜き差しできるスペース約60mm以上を子機の上側に確保しておいてください。



**Q** VE-PV11Lを接続している回線に、他の電話機を接続したいときは？

**A** 1本の回線にあと1台まで他の電話機が接続できます。



- コードレスホンタイプは接続できません。
- ナンバー・ディスプレイやLモードご利用時は他の電話機を取りはずしてください。 ナンバー・ディスプレイやLモードを使った機能が働きます。
- 留守番機能付電話機を接続する場合は、その電話機の留守番機能を解除してください。本機の留守番機能が正しく動かなくなります。

#### アドバイス

親機または子機で保留中、他の電話機で通話に戻る（保留自動解除）ときや、留守番機能で用件録音中に他の電話機で応答したいときは

- 他の電話機の受話器をとってそのままお話しください。（他の電話機の種類や取り付けかた、NTTの交換機などにより、この操作ができないこともあります）

**Q** FAXに親機を接続したいときは？

**A** 必ずFAXの取扱説明書をご覧ください。またはFAXの取扱説明書に記載されている問い合わせ先にお問い合わせください。

- FAXの種類によってはデジタルコードレス電話機の一部機能が使えなくなる場合があります。
- コードレスFAXには接続できません。
- キャッチホンサービスを利用できない場合があります。必ずFAXの取扱説明書をご覧ください。
- FAXの外部電話機接続端子に接続して使用する場合、ナンバー・ディスプレイを使った機能やドアホンワープは働きません。
- FAX使用時には、ドアホンからの呼び出しに回答することができません。

**Q** ISDN回線に接続したいときは？

**A** 接続にはISDNターミナルアダプターが必要です。

- デジタルコードレス電話機は、ISDN(デジタル)回線に直接接続することはできません。
- ターミナルアダプターの種類によりナンバー・ディスプレイやLモード、キャッチホン・ディスプレイ、ワイヤレスリンク、ドアホンワープが働かない場合があります。設定や操作については各メーカーにお問い合わせください。

#### お知らせ

他の電話機を接続してご使用時は下記の点に気を付けてください。

- 自動転換器や新親子電話機は接続できません。
- 増設ベルは電話機1台分になります。
- 外線通話中、他の電話機の受話器を上げると通話している声が聞こえ、発信できません。
- ISDNターミナルアダプター、地域系新電電アダプターに接続してご使用になりますと、設定した機能が動かなくなったり、アダプターから発生するノイズ(雑音)などにより子機が着信しなかったり誤った番号にダイヤルする場合があります。

**Q** 親機の表示部のバックライトは、どんなときに点灯するの？

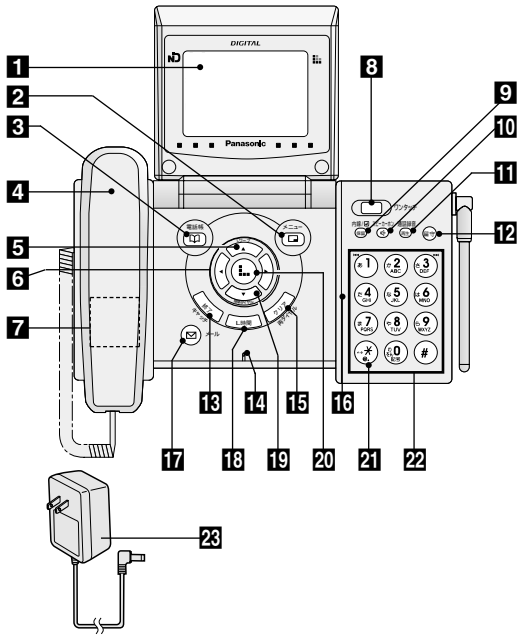
**A** 受話器をとるか **終了** **L**時間以外のボタンを押すと点灯します。

- 外線通話中は、省エネのため約3分後<sup>1</sup>に消灯<sup>2</sup>しますが、通話には影響ありません。
  - 1 **電話帳**、**メニュー** ボタン操作時は約5分20秒後に消灯。
  - 2 通話中、約3分後に消灯しても、ボタン操作を行なうと、約20秒間点灯。
  - 2 キャッチホン・ディスプレイご利用時に着信すると、約30秒間点灯。  
親機の表示部は閉じているときも、ご使用の内容に応じて点灯します。
- 子機の場合は、いずれかのボタンを押すと表示部のバックライト(照明)が点灯します。  
(約15秒間、いずれのボタンも押さないでいるとバックライトは自動的に消灯します)

# Quick Reference Guide

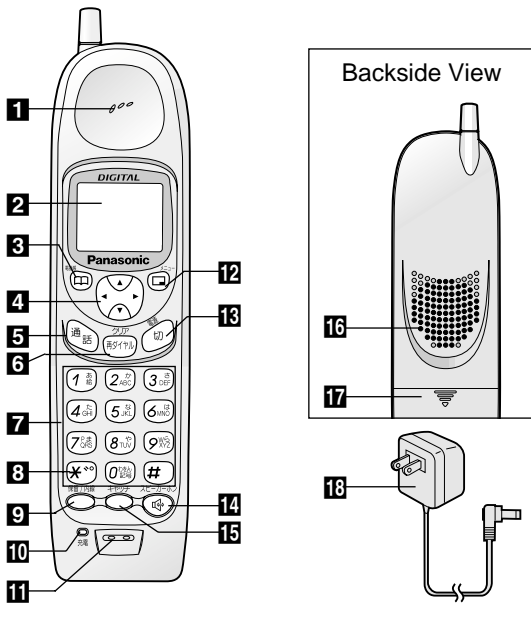
## Parts Descriptions

VE-PVC11L Base Unit



- 1 Angle-adjustable display
- 2 Menu key
- 3 Directory key
- 4 Handset
- 5 L warp key
- 6 L mode navigation keys
- 7 Speaker
- 8 One-touch key
- 9 Hold/Extension key
- 10 Hands-free key · lamp
- 11 Playback/Voice record key
- 12 Voice message key · lamp
- 13 Call waiting/Cancel key
- 14 Microphone
- 15 Re-dial/Clear key
- 16 L lamp
- 17 Mail key
- 18 L time key
- 19 Simple dial key
- 20 L key
- 21 Asterisk key (to switch to DTMF tone)
- 22 Numeral/Character keys
- 23 AC adaptor for VE-PVC11L

VE-PS109N Personal Phone



- 1 Earpiece
- 2 Display
- 3 Directory key
- 4 Navigation keys
- 5 Send/Answer key · lamp
- 6 Re-dial/Clear key
- 7 Numeral/Character keys · lamps
- 8 Asterisk key (to switch to DTMF tone)
- 9 Hold/Extension key
- 10 Battery charging indicator
- 11 Microphone
- 12 Menu key
- 13 Power/End key
- 14 Hands-free key · lamp
- 15 Call waiting key
- 16 Speaker
- 17 Battery cover
- 18 AC adaptor for VE-PS109N

注) 日本国内専用です。電圧、電話交換方式、電波法などの異なる海外では使用できません。

**CAUTION:** These telephones are for use in Japan only. They cannot be used in other countries because of differences in voltages, telephone switching system and radio regulation laws.

# Basic Operations

## Base unit (VE-PVC11L)



### \*To make a call

Lift the handset. → Dial.

### \*To receive a call

When the phone rings... → Lift the handset.

### \*To make a call using the speakerphone (Hands-free talk)

Dial. → Press **スピーカホン** (10 Hands-free key).

→ Talk to the microphone..... To end the call, press **スピーカホン** (10 Hands-free key).

### \*To receive a call using the speakerphone (Hands-free talk)

When the phone rings... → Press **スピーカホン** (10 Hands-free key).

→ Talk to the microphone..... To end the call, press **スピーカホン** (10 Hands-free key).

### \*To place the current call on hold

Press **保留** (9) during a call.

### \*To retrieve the held call

■ During a call through your handset, press **保留** (9) again.  
If you have returned the handset on the base unit, lift the handset.

■ During Hands-free talk, press **スピーカホン** (10 Hands-free key).

### \*To transfer the held call to the personal phone

Press **保留** (9) during a call. → Press **2** (Extention No.).

(If you transfer to the extention No.3, press **3** )

→ Place the handset on the base unit when the other party answers.

### \*To set a calendar

With the handset placed on the base unit, press **メニュー** **2** **0**

→ Enter the year. → Enter the month in 2 digits and date in 2 digits (Press **0** **1** **0** **1** for January 1st, for example). → Enter the time in 4 digits. (Press **2** **3** **3** **0** for 11:30 P.M., for example). → Press **メニュー** (**2**) .

### \*To use TAM (Telephone Answering Machine)

Set the calendar beforehand.

When you leave home, press **留守** (**12**) to turn on the lamp.

(To deactivate, press **留守** again to turn off the lamp.)

→ When receiving a call while TAM is activated, it answers the call automatically in Japanese, and records the incoming messages.

Then, the **留守** lamp starts flashing. → When you return home, press **留守** to play back the messages.

The **留守** lamp turns off and the answering mode is deactivated.

To play back the message while TAM is deactivated, press **再生** (**11** Playback key).

\*Up to 59 messages can be recorded for 10 minutes in total.

### \*To hear recorded messages while away from home (Remote control)

Preparation before you leave home

Store a remote control number.

With the handset placed on the base unit, press **メニュー** **2** **1**

→ Enter the desired 4-digit number. → Press **メニュー** .

When you leave home, press **留守** to turn on the lamp.

### To hear messages

Dial your home phone number. → While the outgoing message is played back... → Enter your remote control number.

→ Announcement → Press **2** . → You will hear recorded messages if any.

### NOTE

- This operation can be made only from telephones which can send touch-tone signals.



## Personal phone (VE-PS109N)

### \*To turn the power on

Press and hold **電源** (**18**) for longer than one second.

### \*To make a call

Lift the personal phone from the charger or press **通話** (**5**) .

→ Dial.

To end the call, place the personal phone on the charger or press **切** (**18**) .

### \*To receive a call

When the phone rings... → Lift the personal phone from the charger or press **通話** . → Talk.

To end the call, place the personal phone on the charger or press **切** .

### \*To make a call using the speakerphone (Hands-free talk)

Lift the personal phone from the charger and press **通話** . →

Dial. → Press **スピーカ** (**14**) . → Talk to the microphone.

To end the call, place the personal phone on the charger or press **切** .

### \*To receive a call with the speakerphone (Hands-free talk)

When the phone rings... → Press **スピーカ** or **通話** .

→ Talk to the microphone.

To end the call, press **切** .

### \*To place the current call on hold

Press **保留** (**9** Hold key) during a call.

### \*To retrieve the held call

Press **通話** .

### \*To transfer the held call to the base unit

Press **保留** (**9** Hold key) during a call. → Press **1** .

→ Place the personal phone on the charger, or press **切** when the other party answers.

### \*To set a calendar

Lift the personal phone from the charger and press **切** . → Press

**メニュー** **0** **9** . → Enter the year. → Enter the month in 2 digits

and date in 2 digits (Press **0** **1** **0** **1** for January 1st,


for example). → Enter the time in 4 digits (Press **2** **3** **3** **0**

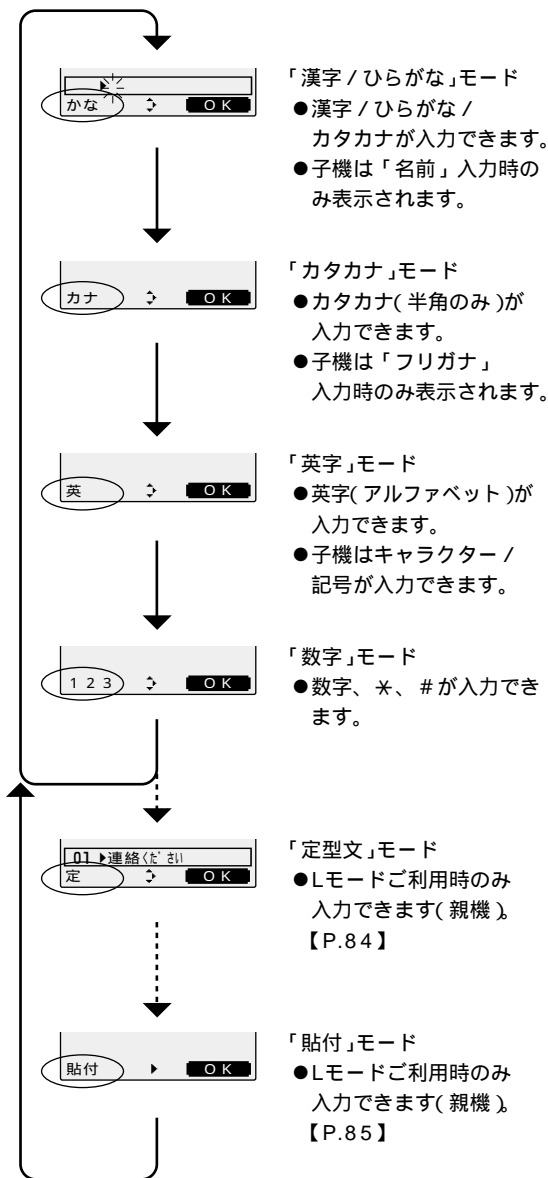
for 11:30 P.M., for example). → Press **メニュー** (**12**).

# 文字入力のかた( 親機・ 子機共通)

「文字入力のかた」は親機を例にしています。子機は異なる場合があります。

## 文字入力モードを切り替える

文字入力画面で  を押すたびに入力モードが切り替わります。



## アドバイス

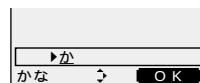
- ・漢字とカナを組み合わせると異なる種類の文字を入力するときは、上記「文字入力モードを切り替える」と右記「ダイヤルボタンで文字(名前)を入力する」を必要に応じて繰り返します。

## ダイヤルボタンで文字を入力する


ダイヤルボタンを押すごとに、次ページの表の文字が入力できます。

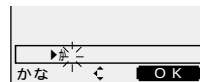
例) ひらがなで「かがわ」を入力するとき



- 1 「漢字／ひらがな」モードにして  
2 を1回押す

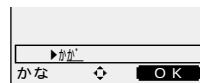


- 2  を1回押す

- ・カーソルが右に移動します。
- ・同じ文字をつづけて入力するときなど、同じボタンで入力する文字がつづく場合は、 でカーソルを移動させてください。



- 3  を1回押し、  
 を1回押す



- 4  を1回押す

- ・漢字を入力するには【P.82】



- 5  (メニュー)を押す





入力文字一覧

入力モード ボタン	[かな]表示										[カナ]表示										[英]表示										123表示	
	漢字/ひらがな										カタカナ										英字/キャラクター										数字	
押す回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回		
1	あ	い	う	え	お	あ	い	う	え	お	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ	オ	あ	い	う	え	お	1	
2	か	き	く	け	こ						カ	キ	ク	ケ	コ							A	B	C	a	b	c					2
3	さ	し	す	せ	そ						サ	シ	ス	セ	ソ							D	E	F	d	e	f					3
4	た	ち	つ	て	と	っ					タ	チ	ツ	テ	ト	ッ						G	H	I	g	h	i					4
5	な	に	ぬ	ね	の						ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ							J	K	L	j	k	l					5
6	は	ひ	ふ	へ	ほ						ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ							M	N	O	m	n	o					6
7	ま	み	む	め	も						マ	ミ	ム	メ	モ							P	Q	R	S	p	q	r	s			7
8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ					ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ						T	U	V	t	u	v					8
9	ら	り	る	れ	ろ						ラ	リ	ル	レ	ロ							W	X	Y	Z	w	x	y	z			9
0	わ	を	ん	ー	・	！	？	、	。		ワ	ヲ	ン	ー	・	！	？					!	?	'	-	&	(	)	"	\$	%	0
																					+	,	;	<	=	>	[	¥	]	^		
*	ゝ	。									ゝ	。									.	@	_	/	:						*	
	絵文字入力（親機のみ）																															
#	#（区点コード入力時）																				#											
保留 （親機のみ）	● 改行（メール本文、自作定型文、署名作成、ブラウザでの文字入力中のみ有効） ● 文字入力ボタンを複数回押して入力文字選択中に押すと、逆順に表示できます。																															
	⬅（カーソル）を左に移動																															
	➡（カーソル）を右に移動																															
電話帳	文字入力モード切り替え																															
クリア	● 短く押す：カーソル位置の1文字を消去し、後ろの文字を詰める（カーソルなしの数字は最後の文字を消去） ● 1秒以上押す：全文字消去（またはカーソル以降の文字を消去）																															

- ダイヤルボタンを押す回数によって、入力できる文字が変わります。
- 表中の 1、0、\* で入力できる文字のアミ掛け  は、子機で入力できる文字です。
- 「スペース」を入力すると、空欄が登録されます。
- 電話番号入力時（親機） 保留 を押すと[ \_ ]ポーズ/約1秒の待ち時間/留守転送時は約3.2秒の待ち時間)を入力することができます。
- 電話番号入力時（子機） 保留 \* を押すと[ \_ ]ポーズ/約1秒の待ち時間)を入力することができます。
- カーソルを移動させて「スペース」を作り、何か文字を入力することで空欄を登録することもできます。
- メール「メールアドレス」入力時、英字は小文字から表示されます。(a b c A B C a...)
- [英]表示のとき、[ + ]を入力したいときは 0 を11回押してください。また、[ ' ]を入力したいときは 0 を21回押してください。

例) [英]表示のときに 9 を下記の回数押すと...

ボタン	回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
9		W	X	Y	Z	w	x	y	z

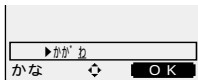
9回押すと再び大文字の「W」に戻ります

Lモードでメールやインターネットご利用時のみ入力できます。

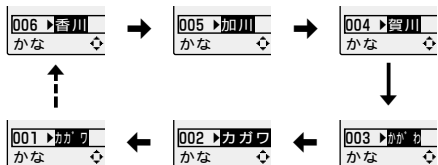
## 漢字 / ひらがな / カタカナを入力する

- 1 「漢字 / ひらがな」モードでひらがなを入力する

例) かがわ



- 2 を押して漢字に変換する



- 目的の漢字が出なければ、つづけて を押すと次の漢字が表示されます。変換できる漢字がなくなれば、ひらがなやカタカナが表示されます。

- を押せば逆方向で変わります。

- 親機の場合、変換できる候補の数が表示されます。

- 2文字以上で一括変換できないときは、 を押してカーソルを縮めてから を押して変換してみてください。

例) を2回押して「か」を選択し、変換してみる

- 目的の漢字に変換できないときは、濁点や半濁点をはずす、読みかた(音読み / 訓読み)を変えるなどして入力し直してください。

【いらない文字を消去するには: P.83参照】

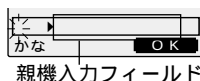
- 区点コードでの入力(右記参照)を使用すると、直接漢字を指定できます。

- 3 メニュー(OK)を押す

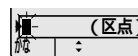
## 読みかたのわからない文字を入力する 区点コード入力

- 1 「漢字 / ひらがな」モードで、入力フィールドに文字がない状態で を押す

- 入力フィールドに文字がある場合は、 を押しても「#」が入力できません。



親機入力フィールド



子機入力フィールド

- 2 【P.86】からの区点コード一覧表を参照し、区点コード(4ケタ)を入力する

- 4ケタ以上は入力できません。

### 親機のみ

を押す

- 入力した区点コードの文字が表示されます。

- を押すと区点コードで前の文字が、 を押すと後ろの文字が表示されます。

- 入力した区点コードに該当する文字がない場合は「×」が表示されます。  
 を押して手順 1 から入力し直してください。

- 3 メニュー(OK)を押す

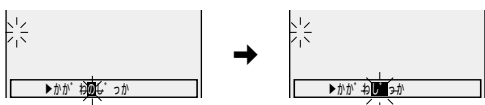
- 表示した文字が確定されます。

## お知らせ

- 内蔵されている漢字は、JIS第1水準漢字・第2水準漢字を合わせた6355文字です。
- JIS第1水準の漢字は、ほぼ50音順に並んでいます。
- JIS第2水準の漢字は、部首別・画数順に並んでいます。
- 変換できる漢字に限りがあるため変換できない文字もあります。
- 複雑な漢字は、一部変形もしくは省略しています。
- 区点コード入力を中止するとき
  - ・ 親機の場合は、 を押して入力フィールドの文字をすべて消去します。
  - ・ 子機の場合は、 を押して入力した数字をすべて消去したあと、 を押します。

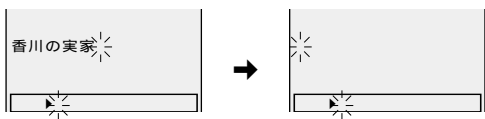
### いらない文字を消去する

で  
消去したい文字にカーソルを  
合わせ **クリア** を押す



### すべての文字を消去する

**クリア** を1秒以上押す



### カーソルが文字の途中にあるとき

#### 親機は...

- カーソルが文字の途中にあるときは、その文字から右側の文字がすべて消去されます。
- もう一度、**クリア** を1秒以上押すと、残りの文字もすべて消去されます。

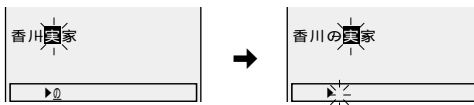
#### 子機は...

- カーソルが文字の途中にあるときも、すべて消去されます。

### 文字を挿入する

を押して  
挿入したい文字の後ろの文字にカーソルを  
合わせて入力する

例)「香川」と「実家」の間に「の」を挿入する



# [親機]だけのいろいろな文字入力のしかた

## 定型文を入力する

「こんにちは」「連絡ください」など、よく使う文が簡単に入力できます。

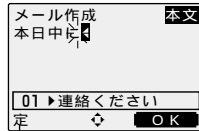
- メールの「本文」「宛先」「題名」の入力時や、「定型文作成」「署名作成」時に入力できます。

### 1 文字入力の画面で

電話帳 を数回押して

「定」を表示させる

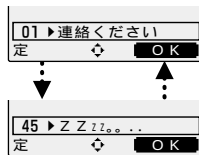
- ・定型文が表示されます。



「定」表示

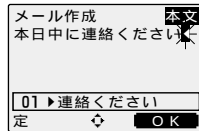
### 2 方向キーで

入力したい定型文を選ぶ



### 3 エンター (OK) を押す

- ・選んだ定型文が入力されます。
- ・かなモード変換後つづけて本文の入力ができます。



定型文は下記の45種類

No.	固定定型文
01	連絡ください
02	遅れます
03	ありがとうございます
04	電話ください
05	中止です
06	時間です
07	OKです
08	行きます
09	NGです
10	ごめんなさい
11	おはよう
12	こんにちは
13	こんばんは
14	おやすみなさい
15	メールください
16	何しているの?
17	今忙しい?
18	どこにいるの?
19	がんばって
20	至急
21	ご報告まで
22	検討中です
23	予定通り
24	後で連絡します
25	変更します

No.	自作定型文
26	http://www.
27	.co.jp/
28	.ne.jp/
29	.or.jp/
30	.com/
31	(^_^;
32	(;-;
33	(^_^)v
34	(^o^)
35	m(-_-)m
36	(?-?)
37	(^o^)/~
38	(ToT)
39	(@.@)
40	(-_-)
41	(-_-#)
42	(*_*)
43	(>.<)
44	≡
45	ZZZZ...

No.26~45の自作定型文は、自分で作り替えることができます。

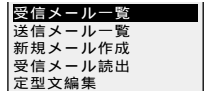
## 自分用の定型文を作る(自作定型文)

20種類の自作定型文は他の文に替えることができます。

- 1件につき半角128文字(全角64文字)まで登録できます。
- 登録できるのは、定型文No.26~45です。(01~25の固定定型文には登録できません)

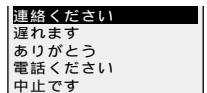
例)「http://www.」を「http://www. .ne.jp」に作り替える

### 1 待ち受け中に L を3回押す



### 2 方向キーで「定型文編集」を選び L を押す

- ・定型文一覧が表示されます。



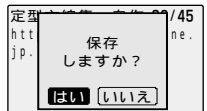
### 3 方向キーで編集したい自作定型文を選び、

- L を押す



### 4 L を押し、定型文を編集する

### 5 L を押す



### 6 L を押す

- ・編集した自作定型文が表示されます。

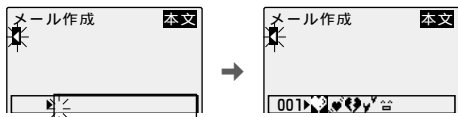
### 7 終了 を押す

- ・待ち受け画面に戻ります。

絵文字を入力する

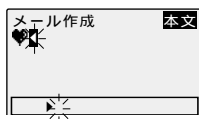
メールの本文 / 題名の入力画面、またはサイト / ホームページの入力画面に限り、絵文字（232種類）を入力することができます。

- 1 「かな」入力モードで、入力フィールドに文字がないときに **\*** を押す



入力フィールド

- 2 **←** で表示内容を切り替え、  
**絵文字** で絵文字を選んで **L** を押す



絵文字は下記の232種類

1~10	♥️ 🍀 🌸 🍀 🍀 🍀 🍀 🍀 🍀 🍀
11~20	🎵 🎸 🎸 🎸 🎸 🎸 🎸 🎸 🎸 🎸
21~30	👉 zzz ! !? !! ☄️ 🌀 🌀 🌀 🌀
31~40	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
41~50	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
51~60	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
61~70	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
71~80	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
81~90	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
91~100	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
101~110	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
111~120	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
121~130	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
131~140	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
141~150	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
151~160	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
161~170	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
171~180	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
181~190	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
191~200	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
201~210	📧 📧 📧 📧 1 2 3 4 5 6
211~220	7 8 9 0 📧 📧 📧 📧 📧 📧
221~230	📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧 📧
231~232	📧 📧

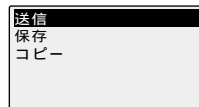
文字をコピーする

文や宛先などをコピーしておく、貼り付けをするだけで同じ文や宛先が入力できます。

貼り付けは、新しくコピーを行なうまで繰り返し使えます。

- ・メールの「本文」「宛先」「題名」の画面でコピーできます。

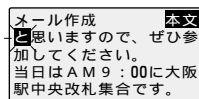
- 1 コピーしたい文を表示中に  
電話帳 (サブメニュー) を押す



例)メール新規作成

- 2 **←** **←** で「コピー」を選び **L** を押す

- ・コピー元の画面に戻ります。
- ・「宛先」「題名」のコピーの場合は **6** へ。



- 3 **←** **←** **←** **←** でカーソルをコピーしたい最初の文字に移動させ、**L** を押す

- 4 カーソルをコピーしたい最後の文字に移動させる

- 5 **L** を押す

- ・「コピーしました」と表示されます。

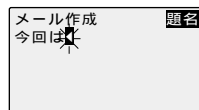
- 6 **L** (OK) を押す

- ・コピー元の画面に戻ります。

コピーしてある文字を貼り付ける

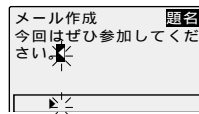
- ・「電話帳のメールアドレス」入力時・「メールサービス」や「情報検索サービス」で文字入力時に貼り付けできます。

- 1 文字を貼り付けたい位置にカーソルを移動させ、  
電話帳 を数回押して「貼付」を表示させる



- 2 **メニュー** (OK) を押す

- ・文字が貼り付けられ、「かな」入力モードに切り替わります。



お知らせ

- 「電話帳のメールアドレス」や「メールサービスの宛先」を入力時は、半角の英字、数字、記号のみ貼り付けできます。
- 停電時にはコピーした文字が消去されます。

# 区点コード一覧表

区点コード一覧表

0101	*	0186	F	0338	づ	0437	テ	0538	0643	0803	耐	1651	嬰	1737	温	1825	貝	1913	菊	2003	幾	2086	旧	2176
0102	@	0187	G	0339	て	0438	テ	0539	0644	0804	性	1652	影	1738	1826	1914	凱	1914	瓦	2004	忌	2087	牛	2177
0103	0	0188	H	0340	で	0439	ド	0540	0645	0805	意	1653	映	1739	1827	1915	劬	1915	乾	2005	揮	2088	居	2178
0104	.	0189	I	0341	ど	0440	ト	0541	0646	0806	慰	1654	曳	1740	【カ】	1916	効	1916	佩	2006	機	2089	巨	2179
0105	、	0190	J	0342	と	0441	ナ	0542	0647	0807	易	1655	永	1741	下	1917	咳	1917	冠	2007	旗	2090	扼	2180
0106	、	0191	K	0343	な	0442	ニ	0543	0648	0808	橋	1656	氷	1742	化	1918	害	1918	寒	2008	既	2091	抛	2181
0107	、	0192	L	0344	な	0443	ヌ	0544	0649	0809	爲	1657	泳	1743	下	1919	崖	1919	刊	2009	期	2092	扼	2182
0108	、	0193	M	0345	に	0444	ノ	0545	0650	0810	爲	1658	洩	1744	仮	1920	概	1920	勤	2010	棋	2093	渠	2183
0109	、	0194	N	0346	ぬ	0445	ネ	0546	0651	0811	爲	1659	球	1745	何	1921	慨	1921	勤	2011	棄	2094	渠	2184
0110	、		O	0347	ね	0446	ハ	0547	0652	0812	移	1660	盈	1746	伽	1922	涯	1922	卷	2012			渠	2185
0111	、	0201	P	0348	の	0447	バ	0548	0653	0813	維	1661	穎	1747	伽	1923	碍	1923	喚	2013	機	2101	渠	2186
0112	、	0202	Q	0349	ほ	0448	ビ	0549	0654	0814	緯	1662	穎	1748	佳	1924	街	1924	完	2014	機	2102	渠	2187
0113	、	0203	R	0350	ば	0449	ビ	0550	0655	0815	胃	1663	英	1749	加	1925	街	1925	姦	2015	機	2103	渠	2188
0114	、	0204	S	0351	ひ	0450	ヒ	0551	0656	0816	委	1664	衛	1750	可	1926	該	1926	完	2016	機	2104	渠	2189
0115	、	0205	T	0352	び	0451	フ	0552	0657	0817	衣	1665	詠	1751	嘉	1927	詠	1927	官	2017	機	2105	渠	2190
0116	、	0206	U	0353	び	0452	フ	0553	0658	0818	謂	1666	銳	1752	嘉	1928	骸	1928	寬	2018	機	2106	渠	2191
0117	、	0207	V	0354	ぶ	0453	フ	0554	0659	0819	遣	1667	液	1753	嘉	1929	骸	1929	干	2019	機	2107	渠	2192
0118	、	0208	W	0355	ぶ	0454	フ	0555	0670	0820	遣	1668	疫	1754	家	1930	馨	1930	干	2020	機	2108	渠	2193
0119	、	0209	X	0356	ぶ	0455	ヘ	0556	0671	0821	医	1669	益	1755	募	1931	科	1931	干	2021	機	2109	渠	2194
0120	、	0210	Y	0357	べ	0456	ヘ	0557	0672	0822	井	1670	駅	1756	科	1932	科	1932	干	2022	機	2110	渠	2195
0121	、	0211	Z	0358	べ	0457	ベ	0558	0673	0823	亥	1671	悦	1757	科	1933	科	1933	干	2023	機	2111	渠	2196
0122	、	0212			べ	0458	ホ	0559	0674	0824	域	1672	越	1758	架	1934	科	1934	干	2024	機	2112	渠	2197
0123	、	0213	a	0365	ほ	0459	ホ	0560	0675	0825	育	1673	越	1759	架	1935	科	1935	干	2025	機	2113	渠	2198
0124	、	0214	b	0366	ぼ	0460	ボ	0561	0676	0826	郁	1674	越	1760	架	1936	科	1936	干	2026	機	2114	渠	2199
0125	、		c	0367	ぼ	0461	ボ	0562	0677	0827	磯	1675	越	1761	架	1937	科	1937	干	2027	機	2115	渠	2200
0126	、	0226	d	0368	ま	0462	ミ	0563	0678	0828	一	1676	越	1762	架	1938	科	1938	干	2028	機	2116	渠	2201
0127	、	0227	e	0369	み	0463	ム	0564	0679	0829	老	1677	越	1763	架	1939	科	1939	干	2029	機	2117	渠	2202
0128	、	0228	f	0370	む	0464	メ	0565	0680	0830	溢	1678	越	1764	架	1940	科	1940	干	2030	機	2118	渠	2203
0129	、	0229	g	0371	む	0465	モ	0566	0681	0831	逸	1679	越	1765	架	1941	科	1941	干	2031	機	2119	渠	2204
0130	、	0230	h	0372	め	0466	モ	0567	0682	0832	稲	1680	越	1766	架	1942	科	1942	干	2032	機	2120	渠	2205
0131	、	0231	i	0373	や	0467	ヤ	0568	0683		茨	1681	越	1767	架	1943	科	1943	干	2033	機	2121	渠	2206
0132	、	0232	j	0374	や	0468	ユ	0569	0684		手	1682	越	1768	架	1944	科	1944	干	2034	機	2122	渠	2207
0133	、	0233	k	0375	ゆ	0469	ユ	0570	0685		鰯	1683	越	1769	架	1945	科	1945	干	2035	機	2123	渠	2208
0134	、		l	0376	ゆ	0470	ヨ	0571	0686		允	1684	越	1770	架	1946	科	1946	干	2036	機	2124	渠	2209
0135	、	0242	m	0377	よ	0471	ヨ	0572	0687		印	1685	越	1771	架	1947	科	1947	干	2037	機	2125	渠	2210
0136	、	0243	n	0378	よ	0472	ヨ	0573	0688		啞	1686	越	1772	架	1948	科	1948	干	2038	機	2126	渠	2211
0137	、	0244	o	0379	ら	0473	リ	0574	0689		阿	1687	越	1773	架	1949	科	1949	干	2039	機	2127	渠	2212
0138	、	0245	p	0380	ら	0474	ル	0575	0690		哀	1688	越	1774	架	1950	科	1950	干	2040	機	2128	渠	2213
0139	、	0246	q	0381	る	0475	レ	0576	0691		愛	1689	越	1775	架	1951	科	1951	干	2041	機	2129	渠	2214
0140	、	0247	r	0382	れ	0476	ロ	0577	0692		捨	1690	越	1776	架	1952	科	1952	干	2042	機	2130	渠	2215
0141	、	0248	s	0383	る	0477	ワ	0578	0693		拾	1691	越	1777	架	1953	科	1953	干	2043	機	2131	渠	2216
0142	、		t	0384	わ	0478	ワ	0579	0694		達	1692	越	1778	架	1954	科	1954	干	2044	機	2132	渠	2217
0143	、	0260	u	0385	わ	0479	ウ	0580	0695		逢	1693	越	1779	架	1955	科	1955	干	2045	機	2133	渠	2218
0144	、	0261	v	0386	わ	0480	エ	0581	0696		茜	1694	越	1780	架	1956	科	1956	干	2046	機	2134	渠	2219
0145	、	0262	w	0387	を	0481	エ	0582	0697		龜	1695	越	1781	架	1957	科	1957	干	2047	機	2135	渠	2220
0146	、	0263	x	0388	を	0482	エ	0583	0698		握	1696	越	1782	架	1958	科	1958	干	2048	機	2136	渠	2221
0147	、	0264	y	0389	を	0483	ウ	0584	0699		握	1697	越	1783	架	1959	科	1959	干	2049	機	2137	渠	2222
0148	、	0265	z	0390			ウ	0585	0700		涯	1698	越	1784	架	1960	科	1960	干	2050	機	2138	渠	2223
0149	、	0266			ア	0501	カ	0586	0701		渥	1699	越	1785	架	1961	科	1961	干	2051	機	2139	渠	2224
0150	、	0267	あ	0401	ア	0502			0702		葦	1699	越	1786	架	1962	科	1962	干	2052	機	2140	渠	2225
0151	、	0268	あ	0402	イ	0503			0703		芦	1699	越	1787	架	1963	科	1963	干	2053	機	2141	渠	2226
0152	、	0269	あ	0403	イ	0504			0704		薔	1699	越	1788	架	1964	科	1964	干	2054	機	2142	渠	2227
0153	、	0270	い	0404	ウ	0505			0705		梓	1699	越	1789	架	1965	科	1965	干	2055	機	2143	渠	2228
0154	、	0271	う	0405	ウ	0506			0706		樺	1699	越	1790	架	1966	科	1966	干	2056	機	2144	渠	2229
0155	、	0272	う	0406	エ	0507			0707		幹	1699	越	1791	架	1967	科	1967	干	2057	機	2145	渠	2230
0156	、	0273	え	0407	エ	0508			0708		扱	1699	越	1792	架	1968	科	1968	干	2058	機	2146	渠	2231
0157	、	0274	え	0408	オ	0509			0709		死	1699	越	1793	架	1969	科	1969	干	2059	機	2147	渠	2232
0158	、		お	0409	オ	0510			0710		虫	1699	越	1794	架	1970	科	1970	干	2060	機	2148	渠	2233
0159	、	0282	あ	0410	オ	0511			0711		蛇	1699	越	1795	架	1971	科	1971	干	2061	機	2149	渠	2234
0160	、	0283	あ	0411	カ	0512			0712		蛤	1699	越	1796	架	1972	科	1972	干	2062	機	2150	渠	2235
0161	、	0284	あ	0412	キ	0513			0713		綯	1699	越	1797	架	1973	科	1973	干	2063	機	2151	渠	2236
0162	、	0285	あ	0413	キ	0514			0714		綯	1699	越	1798	架	1974	科	1974	干	2064	機	2152	渠	2237
0163	、	0286	あ	0414	ク	0515			0715		綯	1699	越	1799	架	1975	科	1975	干	2065	機	2153	渠	2238



# 区点コード一覧表 (つづき)

## 区点コード一覧表

3503	猪	3586	呈	3672	怒	3760	寅	3850	脳	3930	伐	4018	髭	4106	蒞	4189	暮	4275	【ま】	【も】	予	溜	4615
3504	宇	3587	提	3673	倒	3761	酉	3851	腫	3931	罰	4019	彦	4107	伏	4190	母	4276	4364	4446	余	琉	4616
3505	奪	3588	定	3674	党	3762	瀟	3852	農	3932	拔	4020	彦	4108	副	4191	薄	4277	4365	4447	与	留	4617
3506	巽	3589	帝	3675	党	3763	瀟	3853	頭	3933	伐	4021	藤	4109	復	4192	苦	4278	4366	4448	善	硫	4618
3507	巽	3590	底	3676	凍	3764	屯	3854	蚤	3934	閻	4022	菱	4110	幅	4193	做	4279	4367	4449	輿	粒	4619
3508	豎	3591	庭	3677	凍	3765	屯	3855	【は】	【は】	鳩	4023	肘	4111	服	包	包	4280	4368	4450	預	隆	4620
3509	豎	3592	廷	3678	唐	3766	敦	3856	【は】	【は】	鳩	4024	必	4112	包	包	4281	4369	4451	備	隆	4621	
3510	豎	3593	弟	3679	塔	3767	沌	3857	【は】	【は】	鳩	4025	筆	4113	福	4201	呆	4282	4370	4452	幼	龍	4622
3511	豎	3594	悌	3680	塔	3768	沌	3858	【は】	【は】	鳩	4026	畢	4114	腹	4202	報	4283	4371	4453	幼	龍	4623
3512	豎	3595	抵	3681	套	3769	遁	3859	【は】	【は】	鳩	4027	畢	4115	腹	4203	奉	4284	4372	4454	幼	龍	4624
3513	豎	3601	抵	3682	套	3770	遁	3860	【は】	【は】	鳩	4028	畢	4116	腹	4204	奉	4285	4373	4455	幼	龍	4625
3514	豎	3602	抵	3683	套	3771	遁	3861	【は】	【は】	鳩	4029	畢	4117	腹	4205	奉	4286	4374	4456	幼	龍	4626
3515	豎	3603	抵	3684	套	3772	遁	3862	【は】	【は】	鳩	4030	畢	4118	腹	4206	奉	4287	4375	4457	幼	龍	4627
3516	豎	3604	抵	3685	套	3773	遁	3863	【は】	【は】	鳩	4031	畢	4119	腹	4207	奉	4288	4376	4458	幼	龍	4628
3517	豎	3605	抵	3686	套	3774	遁	3864	【は】	【は】	鳩	4032	畢	4120	腹	4208	奉	4289	4377	4459	幼	龍	4629
3518	豎	3606	抵	3687	套	3775	遁	3865	【は】	【は】	鳩	4033	畢	4121	腹	4209	奉	4290	4378	4460	幼	龍	4630
3519	豎	3607	抵	3688	套	3776	遁	3866	【は】	【は】	鳩	4034	畢	4122	腹	4210	奉	4291	4379	4461	幼	龍	4631
3520	豎	3608	抵	3689	套	3777	遁	3867	【は】	【は】	鳩	4035	畢	4123	腹	4211	奉	4292	4380	4462	幼	龍	4632
3521	豎	3609	抵	3690	套	3778	遁	3868	【は】	【は】	鳩	4036	畢	4124	腹	4212	奉	4293	4381	4463	幼	龍	4633
3522	豎	3610	抵	3691	套	3779	遁	3869	【は】	【は】	鳩	4037	畢	4125	腹	4213	奉	4294	4382	4464	幼	龍	4634
3523	豎	3611	抵	3692	套	3780	遁	3870	【は】	【は】	鳩	4038	畢	4126	腹	4214	奉	4295	4383	4465	幼	龍	4635
3524	豎	3612	抵	3693	套	3781	遁	3871	【は】	【は】	鳩	4039	畢	4127	腹	4215	奉	4296	4384	4466	幼	龍	4636
3525	豎	3613	抵	3694	套	3782	遁	3872	【は】	【は】	鳩	4040	畢	4128	腹	4216	奉	4297	4385	4467	幼	龍	4637
3526	豎	3614	抵	3695	套	3783	遁	3873	【は】	【は】	鳩	4041	畢	4129	腹	4217	奉	4298	4386	4468	幼	龍	4638
3527	豎	3615	抵	3696	套	3784	遁	3874	【は】	【は】	鳩	4042	畢	4130	腹	4218	奉	4299	4387	4469	幼	龍	4639
3528	豎	3616	抵	3697	套	3785	遁	3875	【は】	【は】	鳩	4043	畢	4131	腹	4219	奉	4300	4388	4470	幼	龍	4640
3529	豎	3617	抵	3698	套	3786	遁	3876	【は】	【は】	鳩	4044	畢	4132	腹	4220	奉	4301	4389	4471	幼	龍	4641
3530	豎	3618	抵	3699	套	3787	遁	3877	【は】	【は】	鳩	4045	畢	4133	腹	4221	奉	4302	4390	4472	幼	龍	4642
3531	豎	3619	抵	3700	套	3788	遁	3878	【は】	【は】	鳩	4046	畢	4134	腹	4222	奉	4303	4391	4473	幼	龍	4643
3532	豎	3620	抵	3701	套	3789	遁	3879	【は】	【は】	鳩	4047	畢	4135	腹	4223	奉	4304	4392	4474	幼	龍	4644
3533	豎	3621	抵	3702	套	3790	遁	3880	【は】	【は】	鳩	4048	畢	4136	腹	4224	奉	4305	4393	4475	幼	龍	4645
3534	豎	3622	抵	3703	套	3791	遁	3881	【は】	【は】	鳩	4049	畢	4137	腹	4225	奉	4306	4394	4476	幼	龍	4646
3535	豎	3623	抵	3704	套	3792	遁	3882	【は】	【は】	鳩	4050	畢	4138	腹	4226	奉	4307	4395	4477	幼	龍	4647
3536	豎	3624	抵	3705	套	3793	遁	3883	【は】	【は】	鳩	4051	畢	4139	腹	4227	奉	4308	4396	4478	幼	龍	4648
3537	豎	3625	抵	3706	套	3794	遁	3884	【は】	【は】	鳩	4052	畢	4140	腹	4228	奉	4309	4397	4479	幼	龍	4649
3538	豎	3626	抵	3707	套	3795	遁	3885	【は】	【は】	鳩	4053	畢	4141	腹	4229	奉	4310	4398	4480	幼	龍	4650
3539	豎	3627	抵	3708	套	3796	遁	3886	【は】	【は】	鳩	4054	畢	4142	腹	4230	奉	4311	4399	4481	幼	龍	4651
3540	豎	3628	抵	3709	套	3797	遁	3887	【は】	【は】	鳩	4055	畢	4143	腹	4231	奉	4312	4400	4482	幼	龍	4652
3541	豎	3629	抵	3710	套	3798	遁	3888	【は】	【は】	鳩	4056	畢	4144	腹	4232	奉	4313	4401	4483	幼	龍	4653
3542	豎	3630	抵	3711	套	3799	遁	3889	【は】	【は】	鳩	4057	畢	4145	腹	4233	奉	4314	4402	4484	幼	龍	4654
3543	豎	3631	抵	3712	套	3800	遁	3890	【は】	【は】	鳩	4058	畢	4146	腹	4234	奉	4315	4403	4485	幼	龍	4655
3544	豎	3632	抵	3713	套	3801	遁	3891	【は】	【は】	鳩	4059	畢	4147	腹	4235	奉	4316	4404	4486	幼	龍	4656
3545	豎	3633	抵	3714	套	3802	遁	3892	【は】	【は】	鳩	4060	畢	4148	腹	4236	奉	4317	4405	4487	幼	龍	4657
3546	豎	3634	抵	3715	套	3803	遁	3893	【は】	【は】	鳩	4061	畢	4149	腹	4237	奉	4318	4406	4488	幼	龍	4658
3547	豎	3635	抵	3716	套	3804	遁	3894	【は】	【は】	鳩	4062	畢	4150	腹	4238	奉	4319	4407	4489	幼	龍	4659
3548	豎	3636	抵	3717	套	3805	遁	3895	【は】	【は】	鳩	4063	畢	4151	腹	4239	奉	4320	4408	4490	幼	龍	4660
3549	豎	3637	抵	3718	套	3806	遁	3896	【は】	【は】	鳩	4064	畢	4152	腹	4240	奉	4321	4409	4491	幼	龍	4661
3550	豎	3638	抵	3719	套	3807	遁	3897	【は】	【は】	鳩	4065	畢	4153	腹	4241	奉	4322	4410	4492	幼	龍	4662
3551	豎	3639	抵	3720	套	3808	遁	3898	【は】	【は】	鳩	4066	畢	4154	腹	4242	奉	4323	4411	4493	幼	龍	4663
3552	豎	3640	抵	3721	套	3809	遁	3899	【は】	【は】	鳩	4067	畢	4155	腹	4243	奉	4324	4412	4494	幼	龍	4664
3553	豎	3641	抵	3722	套	3810	遁	3900	【は】	【は】	鳩	4068	畢	4156	腹	4244	奉	4325	4413	4495	幼	龍	4665
3554	豎	3642	抵	3723	套	3811	遁	3901	【は】	【は】	鳩	4069	畢	4157	腹	4245	奉	4326	4414	4496	幼	龍	4666
3555	豎	3643	抵	3724	套	3812	遁	3902	【は】	【は】	鳩	4070	畢	4158	腹	4246	奉	4327	4415	4497	幼	龍	4667
3556	豎	3644	抵	3725	套	3813	遁	3903	【は】	【は】	鳩	4071	畢	4159	腹	4247	奉	4328	4416	4498	幼	龍	4668
3557	豎	3645	抵	3726	套	3814	遁	3904	【は】	【は】	鳩	4072	畢	4160	腹	4248	奉	4329	4417	4499	幼	龍	4669
3558	豎	3646	抵	3727	套	3815	遁	3905	【は】	【は】	鳩	4073	畢	4161	腹	4249	奉	4330	4418	4500	幼	龍	4670
3559	豎	3647	抵	3728	套	3816	遁	3906	【は】	【は】	鳩	4074	畢	4162	腹	4250	奉	4331	4419	4501	幼	龍	4671
3560	豎	3648	抵	3729	套	3817	遁	3907	【は】	【は】	鳩	4075	畢	4163	腹	4251	奉	4332	4420	4502	幼	龍	4672
3561	豎	3649	抵	3730	套	3818	遁	3908	【は】	【は】	鳩	4076	畢	4164	腹	4252	奉	4333	4421	4503	幼	龍	4673
3562	豎	3650	抵	3731	套	3819	遁	3909	【は】	【は】	鳩	4077	畢	4165	腹	4253	奉	4334	4422	4504	幼	龍	4674
3563	豎	3651	抵	3732	套	3820	遁	3910	【は】	【は】	鳩	4078	畢	4166	腹	4254	奉	4335	4423	4505	幼	龍	4675
3564	豎	3652	抵	3733	套	3821	遁	3911	【は】	【は】	鳩	4079	畢	4167	腹	4255	奉	4336	4424	4506	幼	龍	4676
3565	豎	3653	抵	3734	套	3822	遁	3912	【は】	【は】	鳩	4080	畢	4168	腹	4256	奉	4337	4425	4507	幼	龍	4677
3566	豎	3654	抵	3735	套	3823	遁	3913	【は】	【は】	鳩	4081	畢	416									



蓮連鍊	4701	4702	4703	【 3 】	4704	4705	4706	4707	4708	4709	4710	4711	4712	4713	4714	4715	4716	4717	4718	4719	4720	4721	4722	4723	4724	4725	4726	4727	4728	4729	4730	4731	4732	4733	4734	4735	4736	4737	4738	4739	4740	4741	4742	4743	4744	4745	4746	4747	4748	4749	4750	4751																																																	
仗仗仗	4830	4831	4832	4833	4834	4835	4836	4837	4838	4839	4840	4841	4842	4843	4844	4845	4846	4847	4848	4849	4850	4851	4852	4853	4854	4855	4856	4857	4858	4859	4860	4861	4862	4863	4864	4865	4866	4867	4868	4869	4870	4871	4872	4873	4874	4875	4876	4877	4878	4879	4880	4881	4882	4883	4884	4885	4886	4887	4888	4889	4890	4891	4892	4893	4894	4895	4896	4897	4898	4899	4900	4901	4902	4903	4904	4905	4906	4907	4908	4909	4910	4911	4912	4913	4914	4915	4916	4917	4918	4919	5001	5002	5003	5004	5005	5006	5007	5008	5009	5010	5011
勁勁勁	5012	5013	5014	5015	5016	5017	5018	5019	5020	5021	5022	5023	5024	5025	5026	5027	5028	5029	5030	5031	5032	5033	5034	5035	5036	5037	5038	5039	5040	5041	5042	5043	5044	5045	5046	5047	5048	5049	5050	5051	5052	5053	5054	5055	5056	5057	5058	5059	5060	5061	5062	5063	5064	5065	5066	5067	5068	5069	5070	5071	5072	5073	5074	5075	5076	5077	5078	5079	5080	5081	5082	5083	5084	5085	5086	5087	5088	5089	5090	5091	5092	5093	5094																		
團團團	5111	5112	5113	5114	5115	5116	5117	5118	5119	5120	5121	5122	5123	5124	5125	5126	5127	5128	5129	5130	5131	5132	5133	5134	5135	5136	5137	5138	5139	5140	5141	5142	5143	5144	5145	5146	5147	5148	5149	5150	5151	5152	5153	5154	5155	5156	5157	5158	5159	5160	5161	5162	5163	5164	5165	5166	5167	5168	5169	5170	5171	5172	5173	5174	5175	5176	5177	5178	5179	5180	5181	5182	5183	5184																											
囍囍囍	5185	5186	5187	5188	5189	5190	5191	5192	5193	5194	5201	5202	5203	5204	5205	5206	5207	5208	5209	5210	5211	5212	5213	5214	5215	5216	5217	5218	5219	5220	5221	5222	5223	5224	5225	5226	5227	5228	5229	5230	5231	5232	5233	5234	5235	5236	5237	5238	5239	5240	5241	5242	5243	5244	5245	5246	5247	5248	5249	5250	5251	5252	5253	5254	5255	5256	5257	5258	5259	5260	5261	5262	5263	5264	5265	5266	5267	5268	5269	5270	5271	5272	5273	5274																	
官官官	5365	5366	5367	5368	5369	5370	5371	5372	5373	5374	5375	5376	5377	5378	5379	5380	5381	5382	5383	5384	5385	5386	5387	5388	5389	5390	5391	5392	5393	5394	5401	5402	5403	5404	5405	5406	5407	5408	5409	5410	5411	5412	5413	5414	5415	5416	5417	5418	5419	5420	5421	5422	5423	5424	5425	5426	5427	5428	5429	5430	5431	5432	5433	5434	5435	5436	5437	5438	5439	5440	5441	5442	5443	5444	5445	5446	5447	5448	5449	5450	5451	5452	5453	5454																	
薩薩薩	5455	5456	5457	5458	5459	5460	5461	5462	5463	5464	5465	5466	5467	5468	5469	5470	5471	5472	5473	5474	5475	5476	5477	5478	5479	5480	5481	5482	5483	5484	5485	5486	5487	5488	5489	5490	5491	5492	5493	5494	5501	5502	5503	5504	5505	5506	5507	5508	5509	5510	5511	5512	5513	5514	5515	5516	5517	5518	5519	5520	5521	5522	5523	5524	5525	5526	5527	5528	5529	5530	5531	5532	5533	5534	5535	5536	5537	5538	5539	5540	5541	5542	5543	5544	5545																
徑徑徑	5545	5546	5547	5548	5549	5550	5551	5552	5553	5554	5555	5556	5557	5558	5559	5560	5561	5562	5563	5564	5565	5566	5567	5568	5569	5570	5571	5572	5573	5574	5575	5576	5577	5578	5579	5580	5581	5582	5583	5584	5585	5586	5587	5588	5589	5590	5591	5592	5593	5594	5595	5596	5597	5598	5599	5600	5601	5602	5603	5604	5605	5606	5607	5608	5609	5610	5611	5612	5613	5614	5615	5616	5617	5618	5619	5620	5621	5622	5623	5624	5625	5626	5627	5628	5629	5630	5631	5632	5633	5634											
愧愧愧	5635	5636	5637	5638	5639	5640	5641	5642	5643	5644	5645	5646	5647	5648	5649	5650	5651	5652	5653	5654	5655	5656	5657	5658	5659	5660	5661	5662	5663	5664	5665	5666	5667	5668	5669	5670	5671	5672	5673	5674	5675	5676	5677	5678	5679	5680	5681	5682	5683	5684	5685	5686	5687	5688	5689	5690	5691	5692	5693	5694	5695	5696	5697	5698	5699	5700	5701	5702	5703	5704	5705	5706	5707	5708	5709	5710	5711	5712	5713	5714	5715	5716	5717	5718	5719	5720	5721	5722	5723	5724											
拗拗拗	5725	5726	5727	5728	5729	5730	5731	5732	5733	5734	5735	5736	5737	5738	5739	5740	5741	5742	5743	5744	5745	5746	5747	5748	5749	5750	5751	5752	5753	5754	5755	5756	5757	5758	5759	5760	5761	5762	5763	5764	5765	5766	5767	5768	5769	5770	5771	5772	5773	5774	5775	5776	5777	5778	5779	5780	5781	5782	5783	5784	5785	5786	5787	5788	5789	5790	5791	5792	5793	5794	5795	5796	5797	5798	5799	5800	5801	5802	5803	5804	5805	5806	5807	5808	5809	5810	5811	5812	5813	5814											
擯擯擯	5815	5816	5817	5818	5819	5820	5821	5822	5823	5824	5825	5826	5827	5828	5829	5830	5831	5832	5833	5834	5835	5836	5837	5838	5839	5840	5841	5842	5843	5844	5845	5846	5847	5848	5849	5850	5851	5852	5853	5854	5855	5856	5857	5858	5859	5860	5861	5862	5863	5864	5865	5866	5867	5868	5869	5870	5871	5872	5873	5874	5875	5876	5877	5878	5879	5880	5881	5882	5883	5884	5885	5886	5887	5888	5889	5890	5891	5892	5893	5894	5895	5896	5897	5898	5899	5900	5901	5902	5903	5904											



范朋	7245	蘆龍	7335	蟾蜍	7425	觀	7515	譽	7605	蹂	7690	迨	7780	鈕	7870	閏	7960	鮑	8050	馮	8140	鮑	8230	鴉	8320
2746	7246	2747	7336	2748	7426	2749	7516	2750	7606	2751	7691	2752	7781	2753	7871	2754	7961	2755	8051	2756	8141	2757	8231	2758	8321
2747	7337	2748	7338	2749	7427	2750	7517	2751	7607	2752	7692	2753	7782	2754	7872	2755	7962	2756	8052	2757	8142	2758	8232	2759	8322
2748	7338	2749	7339	2750	7428	2751	7518	2752	7608	2753	7693	2754	7783	2755	7873	2756	7963	2757	8053	2758	8143	2759	8233	2760	8323
2749	7339	2750	7340	2751	7429	2752	7519	2753	7609	2754	7694	2755	7784	2756	7874	2757	7964	2758	8054	2759	8144	2760	8234	2761	8324
2750	7340	2751	7341	2752	7430	2753	7520	2754	7610	2755	7695	2756	7785	2757	7875	2758	7965	2759	8055	2760	8145	2761	8235	2762	8325
2751	7341	2752	7342	2753	7431	2754	7521	2755	7611	2756	7696	2757	7786	2758	7876	2759	7966	2760	8056	2761	8146	2762	8236	2763	8326
2752	7342	2753	7343	2754	7432	2755	7522	2756	7612	2757	7697	2758	7787	2759	7877	2760	7967	2761	8057	2762	8147	2763	8237	2764	8327
2753	7343	2754	7344	2755	7433	2756	7523	2757	7613	2758	7698	2759	7788	2760	7878	2761	7968	2762	8058	2763	8148	2764	8238	2765	8328
2754	7344	2755	7345	2756	7434	2757	7524	2758	7614	2759	7699	2760	7789	2761	7879	2762	7969	2763	8059	2764	8149	2765	8239	2766	8329
2755	7345	2756	7346	2757	7435	2758	7525	2759	7615	2760	7700	2761	7880	2762	7880	2763	7970	2764	8060	2765	8150	2766	8240	2767	8330
2756	7346	2757	7347	2758	7436	2759	7526	2760	7616	2761	7701	2762	7881	2763	7881	2764	7971	2765	8061	2766	8151	2767	8241	2768	8331
2757	7347	2758	7348	2759	7437	2760	7527	2761	7617	2762	7702	2763	7882	2764	7882	2765	7972	2766	8062	2767	8152	2768	8242	2769	8332
2758	7348	2759	7349	2760	7438	2761	7528	2762	7618	2763	7703	2764	7883	2765	7883	2766	7973	2767	8063	2768	8153	2769	8243	2770	8333
2759	7349	2760	7350	2761	7439	2762	7529	2763	7619	2764	7704	2765	7884	2766	7884	2767	7974	2768	8064	2769	8154	2770	8244	2771	8334
2760	7350	2761	7351	2762	7440	2763	7530	2764	7620	2765	7710	2766	7885	2767	7885	2768	7975	2769	8065	2770	8155	2771	8245	2772	8335
2761	7351	2762	7352	2763	7441	2764	7531	2765	7621	2766	7711	2767	7886	2768	7886	2769	7976	2770	8066	2771	8156	2772	8246	2773	8336
2762	7352	2763	7353	2764	7442	2765	7532	2766	7622	2767	7712	2768	7887	2769	7887	2770	7977	2771	8067	2772	8157	2773	8247	2774	8337
2763	7353	2764	7354	2765	7443	2766	7533	2767	7623	2768	7713	2769	7888	2770	7888	2771	7978	2772	8068	2773	8158	2774	8248	2775	8338
2764	7354	2765	7355	2766	7444	2767	7534	2768	7624	2769	7714	2770	7889	2771	7889	2772	7979	2773	8069	2774	8159	2775	8249	2776	8339
2765	7355	2766	7356	2767	7445	2768	7535	2769	7625	2770	7715	2771	7890	2772	7890	2773	7980	2774	8070	2775	8160	2776	8250	2777	8340
2766	7356	2767	7357	2768	7446	2769	7536	2770	7626	2771	7716	2772	7891	2773	7891	2774	7981	2775	8071	2776	8161	2777	8251	2778	8341
2767	7357	2768	7358	2769	7447	2770	7537	2771	7627	2772	7717	2773	7892	2774	7892	2775	7982	2776	8072	2777	8162	2778	8252	2779	8342
2768	7358	2769	7359	2770	7448	2771	7538	2772	7628	2773	7718	2774	7893	2775	7893	2776	7983	2777	8073	2778	8163	2779	8253	2780	8343
2769	7359	2770	7360	2771	7449	2772	7539	2773	7629	2774	7719	2775	7894	2776	7894	2777	7984	2778	8074	2779	8164	2780	8254	2781	8344
2770	7360	2771	7361	2772	7450	2773	7540	2774	7630	2775	7720	2776	7895	2777	7895	2778	7985	2779	8075	2780	8165	2781	8255	2782	8345
2771	7361	2772	7362	2773	7451	2774	7541	2775	7631	2776	7721	2777	7896	2778	7896	2779	7986	2780	8076	2781	8166	2782	8256	2783	8346
2772	7362	2773	7363	2774	7452	2775	7542	2776	7632	2777	7722	2778	7897	2779	7897	2780	7987	2781	8077	2782	8167	2783	8257	2784	8347
2773	7363	2774	7364	2775	7453	2776	7543	2777	7633	2778	7723	2779	7898	2780	7898	2781	7988	2782	8078	2783	8168	2784	8258	2785	8348
2774	7364	2775	7365	2776	7454	2777	7544	2778	7634	2779	7724	2780	7899	2781	7899	2782	7989	2783	8079	2784	8169	2785	8259	2786	8349
2775	7365	2776	7366	2777	7455	2778	7545	2779	7635	2780	7725	2781	7900	2782	7900	2783	7990	2784	8080	2785	8170	2786	8260	2787	8350
2776	7366	2777	7367	2778	7456	2779	7546	2780	7636	2781	7726	2782	7901	2783	7901	2784	7991	2785	8081	2786	8171	2787	8261	2788	8351
2777	7367	2778	7368	2779	7457	2780	7547	2781	7637	2782	7727	2783	7902	2784	7902	2785	7992	2786	8082	2787	8172	2788	8262	2789	8352
2778	7368	2779	7369	2780	7458	2781	7548	2782	7638	2783	7728	2784	7903	2785	7903	2786	7993	2787	8083	2788	8173	2789	8263	2790	8353
2779	7369	2780	7370	2781	7459	2782	7549	2783	7639	2784	7729	2785	7904	2786	7904	2787	7994	2788	8084	2789	8174	2790	8264	2791	8354
2780	7370	2781	7371	2782	7460	2783	7550	2784	7640	2785	7730	2786	7905	2787	7905	2788	7995	2789	8085	2790	8175	2791	8265	2792	8355
2781	7371	2782	7372	2783	7461	2784	7551	2785	7641	2786	7731	2787	7906	2788	7906	2789	7996	2790	8086	2791	8176	2792	8266	2793	8356
2782	7372	2783	7373	2784	7462	2785	7552	2786	7642	2787	7732	2788	7907	2789	7907	2790	7997	2791	8087	2792	8177	2793	8267	2794	8357
2783	7373	2784	7374	2785	7463	2786	7553	2787	7643	2788	7733	2789	7908	2790	7908	2791	7998	2792	8088	2793	8178	2794	8268	2795	8358
2784	7374	2785	7375	2786	7464	2787	7554	2788	7644	2789	7734	2790	7909	2791	7909	2792	7999	2793	8089	2794	8179	2795	8269	2796	8359
2785	7375	2786	7376	2787	7465	2788	7555	2789	7645	2790	7735	2791	7910	2792	7910	2793	7999	2794	8090	2795	8180	2796	8270	2797	8360
2786	7376	2787	7377	2788	7466	2789	7556	2790	7646	2791	7736	2792	7911	2793	7911	2794	7999	2795	8091	2796	8181	2797	8271	2798	8361
2787	7377	2788	7378	2789	7467	2790	7557	2791	7647	2792	7737	2793	7912	2794	7912	2795	7999	2796	8092	2797	8182	2798	8272	2799	8362
2788	7378	2789	7379	2790	7468	2791	7558	2792	7648	2793	7738	2794	7913	2795	7913	2796	7999	2797	8093	2798	8183	2799	8273	2800	8363
2789	7379	2790	7380	2791	7469	2792	7559	2793	7649	2794	7739	2795	7914	2796	7914	2797	7999	2798	8094	2799	8184	2800	8274	2801	8364
2790	7380	2791	7381	2792	7470	2793	7560	2794	7650	2795	7740	2796	7915	2797	7915	2798	7999	2799	8095	2800	8185	2801	8275	2802	8365
2791	7381	2792	7382	2793	7471	2794	7561	2795	7651	2796	7741	2797	7916	2798	7916	2799	7999	2800	8096	2801	8186	2802	8276	2803	8366
2792	7382	2793	7383	2794	7472	2795	7562	2796	7652	2797	7742	2798	7917	2799	7917	2800	7999	2801	8097	2802	8187	2803	8277	2804	8367
2793	7383	2794	7384	2795	7473	2796	7563	2797	7653	2798	7743	2799	7918	2800	7918	2801	7999	2802	8098	2803	8188	2804	8278	2805	8368
2794	7384	2795	7385	2796	7474	2797	7564	2798	7654	2799	7744	2800	7919	2801	7919	2802	7999	2803	8099	2804	8189	2805	8279	2806	8369
2795	7385	2796	7386	2797	7475	2798	7565	2799	7655	2800	7745	2801	7920	2802	7920	2803	7999	2804	8100	2805	8190	2806	8280	2807	8370</

## [ 親機 ] 機能一覧

メニュー操作		機能名称表示	参 照 ページ	メニュー操作		機能名称表示	参 照 ページ			
着信メモディ	メニュー	11	着信音切替	基.27	留守機能	50	着信回数の設定	20		
		12	エフェクト設定	31		51	アキュムレート録音の設定	20		
		13	メール受信音	59		52	在宅応答の設定	21		
初期設定登録	メニュー	20	カレンダー設定	7		53	応答メッセージ録音	19		
		21	暗証番号登録	21		54	応答メッセージ消去	19		
		22	内線名前登録	16		55	用件録音全消去	基.29		
		23	LCDコントラスト	31		56	録音時間の設定	20		
		24	キータッチトーン	31		57	留守転送の設定	23		
		25	キャッチホン契約の設定	9		58	留守転送先	22		
		26	ダイヤル種別の設定	32		59	留守転送先の消去	23		
		27	内線呼出の設定	16		L設定	メニュー	60	画像表示設定	66
		28	ドアホン着信規制の設定	73				61	端末機器自動設定	10
		29	ドアホンワープの設定	73	62			センター番号確認	66	
30	ドアホンワープ先の登録	73	63	電話帳データ送信	67					
31	特殊設定	69	64	お気に入りデータ送信	67					
			65	無通信監視タイマー	67					
ナンバー・ディスプレイ	メニュー	40	番号表示の設定	9	66	お待たせメロディ	67			
		41	非通知着信の設定	44	ヘルプ	メニュー	9	ヘルプ画面	14	
		42	公衆電話の設定	45						
		43	特定電話番号登録	43						
		44	特定電話番号確認	44						
		45	未応答表示の点滅設定	32						
		46	キャッチホン番号表示	9						

## [ 子機 ] 機能一覧

メニュー操作		機能名称表示	参 照 ページ	メニュー操作		機能名称表示	参 照 ページ
メニュー	00	モード切替	68	メニュー	05	キータッチトーン	31
	01	着信音切替	基.27		06	クイック通話	32
	02	グループ鳴り分け	41		07	子機電話帳全削除	28
	03	電話帳コピー	29		08	親機電話帳全削除	29
	04	簡単ダイヤル検索	基.16		09	カレンダー設定	12

パナソニック コミュニケーションズ株式会社  
テレコムカンパニー

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

©Panasonic Communications Co.,Ltd. 2003

3TR001424BAA  
S1002-1033